



かぎ針編み 刺しゅう糸で編む



ミニチュア 恐竜図鑑

きょうりゅうずかん



かぎ針編み
刺しゅう糸で編む

ミニチュア 恐竜図鑑

きょうりゅうすかん



Contents



- p.24 ▶ この本で使用した糸と目のパーツの紹介
- p.24 ▶ Basic Lesson
- p.26 ▶ Point Lesson
- p.61 ▶ かぎ針編みの基礎

恐竜解説の見方

- ①恐竜の名前「属」の名前とその下には英語の学名と日本語での意味を表記しています。
- ②食性 肉食と植物食と魚食で表記しています。
- ③地質時代バー 恐竜が生息した時代を表記しています。





恐竜が生息した3つの時代

恐竜が誕生した三畳紀から、大絶滅があった白亜紀までを中生代といいます。

約2億5190万年前

さんじょうき

三畳紀

約2億130万年前

約1億4500万年前

約6600万年前

～現在

恐竜が誕生した時代

恐竜が大型化し、陸上を支配した時代

恐竜が繁栄し、絶滅した時代

哺乳類の時代

ティラノサウルス

Tyrannosaurus 肉食

学名▶暴君トカゲ

全長▶約13メートル

特徴▶最大級の肉食恐竜。

立体視できる目と

大きな頭骨が特徴。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making... 河合真弓

How to make... p.30

Point Lesson... p.27

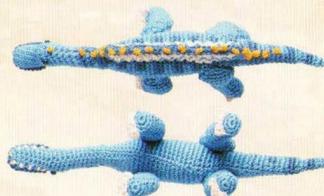
スピノサウルス

Spinosaurus 肉食

学名▶トゲのあるトカゲ

全長▶約18メートル

特徴▶ワニのような頭骨と長い首を持ち、扇のような背骨の突起が特徴。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making…おのゆうこ (ucono)
How to make…p.32
Point Lesson…p.26

More Books on Instagram : JapMagzWorld

ケラトサウルス

Ceratosaurus 肉食

学名▶角のあるトカゲ

全長▶約6メートル

特徴▶鼻の上の大きな角と、

両目の上の小さな角が特徴。

背中には小さな突起が並ぶ。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making…おのゆうこ (ucono)
How to make…p.34

フクイラプトル

Fukuiraptor  肉食

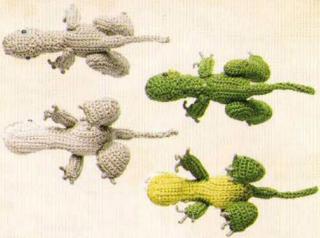
学名▶福井(日本の地名)のどろぼう

全長▶約4.2メートル

特徴▶日本で初めて全身骨格が

復元された肉食恐竜。

前脚にある大きなかぎ爪が特徴。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design…岡本啓子
Making…atelier tink
How to make…p.60
Point Lesson…p.28

パラサウロロフス

Parasaurolophus 草食

学名▶サウロロフスに似たトカゲ

全長▶約11メートル

特徴▶頭にある後ろに伸びた

長いとさかが特徴。

とさかの長さは1m以上にもなる。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design…岡本啓子
Making…池田知美
How to make…p.36

More Books on Instagram : JapMagzWorld

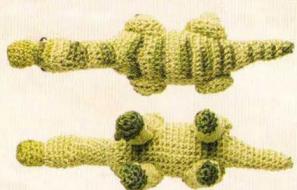
イグアノドン

Iguanodon 草食

学名▶イグアナの歯

全長▶約10メートル

特徴▶前脚にあるスパイク状の突起が特徴。前脚の指で植物を掘んで食べていたとされる。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design...岡本啓子
Making...池田知美
How to make...p.36

More Books on Instagram : JapMagzWorld

パキケファロサウルス

Pachycephalosaurus  草食

学名▶厚い頭のトカゲ
全長▶約4.5メートル
特徴▶非常に頑丈な頭骨が
特徴で、頭頂部の骨の厚さは
20cm以上にもなる。



生息時期 三疊紀 ジュラ紀 白亜紀



Design & Making… 鎌田恵美子
How to make… p.38

アンキロサウルス

Ankylosaurus 草食

学名▶連結したトガゲ

全長▶約11メートル

特徴▶全身を皮骨という骨の鎧で
覆われている。首や肩にはトガを持ち、
尾には大きなこぶがついていた。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making... 鎌田恵美子
How to make... p.40

トリケラトプス

Triceratops 草食

学名▶3本の角のある顔
全長▶約8~9メートル
特徴▶白亜紀の最後まで生きた
最大級の角竜。3本の角、
力強いあご、頑丈なフリルを持つ。



生息時期 | 三疊紀 ジュラ紀 白亜紀



Design & Making…河合真弓
How to make…p.42



ステイラコサウルス

Styracosaurus 草食



草食

学名▶トゲのあるトカゲ

全長▶約5.5メートル

特徴▶鼻に1本、フリルのまわりに6本の長い角を持つ。大きなフリルは敵を驚かせたり、メスにアピールするためにあつたと考えられる。



生息時期

三置紀

ジュラ紀

白帝紀



Design & Making おのゆうこ (ucono)
How to make p.44

ステゴサウルス

Stegosaurus 草食

学名▶屋根を持つトカゲ

全長▶約7~9メートル

特徴▶最大級の剣竜。背中には、

ほぼ五角形の板状の骨が

互い違いに並んでいる。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making…池上 舞
How to make…p.46

アグスティニア

Agustinia 草食

学名▶アグスティニア

(発見者の名前)

全長▶約15メートル

特徴▶背中にある2列の長い

棒状の突起が特徴。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making…池上 舞
How to make…p.48

ディプロドクス

Diplodocus 草食

学名▶ふたつの梁を持つもの
はり

全長▶約20~35メートル

特徴▶非常に長い首と全長の

半分にも達する鞭のように

長い尾が特徴。小さな頭を持つ。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making...池上 舞
How to make...p.48

ブラキオサウルス

Brachiosaurus 草食

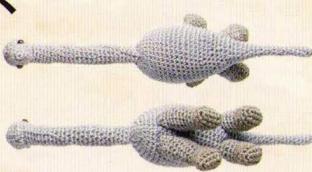
学名▶うでトカゲ

全長▶約25メートル

特徴▶非常に長い首と

後ろ脚より長い前脚を持つ。

頭の上部はドーム状に盛り上がっている。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design & Making 池上 舞
How to make p.50

オビラプトル

Oviraptor 草食

学名▶卵どろぼう

全長▶約2メートル

特徴▶頭部にある円形の
とさかが特徴。鳥のように
抱卵していたとされる。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白堊紀



Design & Making...岡 まり子

How to make...p.52

Point Lesson...p.29



白亜紀



Design & Making … 岡まり子
How to make … p.54

ディモルフォドン

Dimorphodon 魚食

学名▶2種類の歯

全長▶約1.4メートル

特徴▶4本の長い前歯と

棒状の長い尾が特徴。

前と奥で違う形の歯が生えていた。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design…岡本啓子

Making…めぐ

How to make…p.56

プテラノドン

Pteranodon 魚食

学名▶翼を持ち歯がないもの

全長▶約7~9メートル

特徴▶最も有名な大型翼竜。

くちばしのようなあごと

鋭く伸びる後頭部が特徴。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白亜紀



Design...岡本啓子

Making...めぐ

How to make...p.57

プレシオサウルス

Plesiosaurus 魚食

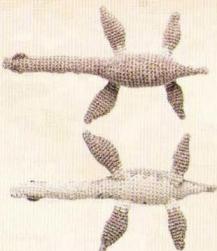
学名▶トカゲに似たもの

全長▶約5メートル

特徴▶細長い首、丸みを帯びた

身体、短い尾が特徴。

大きなパドルと鋭い歯を持つ。



生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白堊紀



Design & Making… 鎌田恵美子
How to make… p.58

More Books on Instagram : JapMagzWorld

モササウルス

Mosasaurus  魚食

学名▶モーザ川(ヨーロッパの川の名)のトカゲ

全長▶約12~18メートル

特徴▶大きな身体と強靭なあごが特徴。

大型海洋生物を捕食していた

かいせい

史上最強の海棲爬虫類。

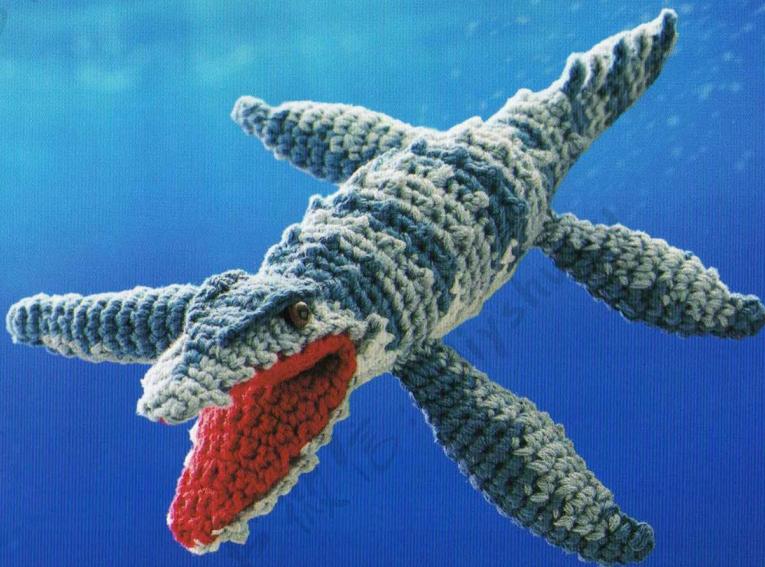


生息時期

三疊紀

ジュラ紀

白堊紀



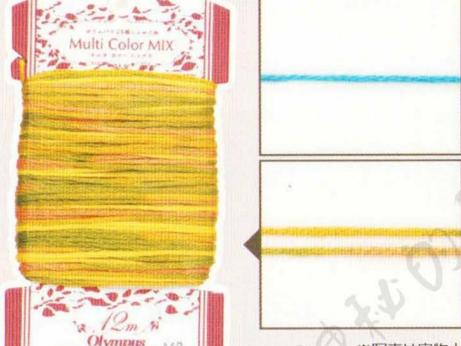
Design & Making... 鎌田恵美子
How to make... p.59

この本で使用した糸と目のパーツの紹介

オリムパス製絲株式会社



②



※写真は実物大

① 25番刺しゅう糸／単色 線 100% 1かせ8m 全420色 132円(税込)

② 25番刺しゅう糸 マルチカラーミックス／
綿 100% 1巻 12m 全12色 308円(税込)

◆①・②とも、左から品質→糸長→色数→価格です。

◆色数、価格は2021年5月現在のものです。

◆印刷物のため、色は多少異なる場合があります。

◆糸や目のパーツに関するお問い合わせは p. 64をご覧下さい。

ハマナカ株式会社

クリスタルアイ

(2ヶ1組 / ワッシャーつき)

直径 4.5mm 全6色

88円(税込)



その他の副資材



PPペレット／
プラスチック
製のペレット。
自立しにくい
作品に重しと
して詰めてい
ます。

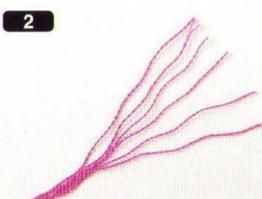
Basic Lesson 全作品共通の基礎レッスン

※わかりやすいように、糸の色を替えて解説しています。

[刺しゅう糸の扱い方]



糸端を引き出す。左端のわを手に持ちゆっくり引き出すと絡まりにくく、スムーズに引き出せる。ラベルには色番号が表記してあり、同じ色を買い足すときなどに必要になるので最後まで糸につけたまま使いましょう。

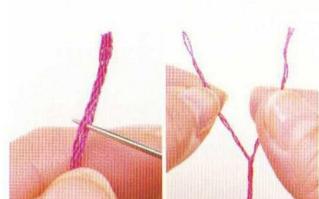


刺しゅう糸は6本の糸から構成されている。



この本の作品は指定のあるもの以外はすべて ② の6本取りそのままの太さで編む。

[割り糸の作り方]



撚り合わされている6本の糸をとじ針の先などで2~3本に分けた糸のことを割り糸という。細かい仕上げなどに使う。糸を30cm程度に切り、撚りを戻すようにすると分けやすい。

[刺しゅう糸の引き揃え方]



撚り合わされている1本の糸を作品に応じて1~2m程度に切り、割り糸と同じ要領で3本ずつに分ける。2色分用意したら、3本に分けた2色の糸と一緒にして6本取りにして編む。

[最終段のまとめ方]



最終段まで編んだら、手芸綿を詰め、編み終わりの糸端をとじ針に通して最終段の目の手前側半目をすくう。



全目すくったところ。続けて糸端を引き絞る。

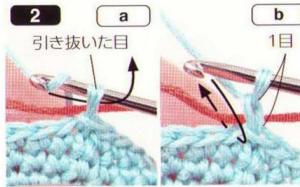


しっかりと引き締めたら、糸端を編み地にくぐらせて糸始末する。

[編み込み模様の編み方(糸を横に渡して編みくるむ方法)]

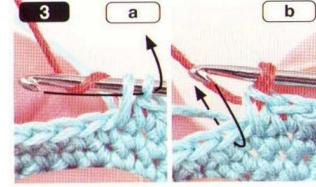


配色糸を編み込む段の1段前の最後のこま編みを編んだら、1目めに針を入れ、編み地に配色糸をかけて矢印のように一度に引き抜く。



配色糸をはさんだ状態で針に糸をかけ、**a**の矢印のように引き抜く。**b**は配色糸を編みくるんで立ち上がりの鎖1目が編めたところ。続けて、矢印のように配色糸を編みくるみながら配色糸に替わる1目手前まで地糸でこま編みを編む。

◆配色糸の替え方



配色糸に替える1目手前の目まで編んだら、地糸で未完成のこま編み(p. 62参照)を編み、配色糸で引き抜く。こま編み以外の場合は、未完成の指定の記号を編み、引き抜く**(b)**。



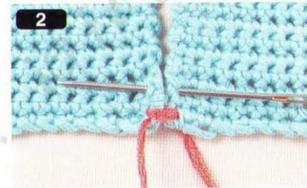
3の**b**の矢印のように配色糸で地糸を編みくるみながらこま編みを編み、**3**と同要領で、地糸で引き抜いた。このようにして編み込み模様を編む。

[巻きとじ]

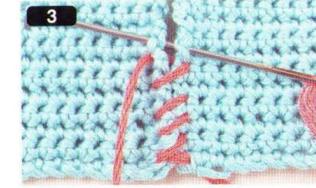
◆段と段を合わせる場合



編み地をつき合わせ、右側の編み端(こま編みの足)に針を入れ、左側の編み端(こま編みの足)をすくう。とじ始めととじ終わりは同じ箇所を2回すくってとめる。

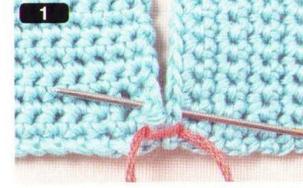


1と同要領で右側→左側の編み端(こま編みの足)をつれないようにすくって、段と段をつなぎ合わせる。



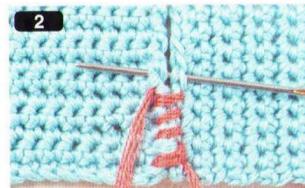
数段とじたところ。つれないように注意する。

◆目と段を合わせる場合

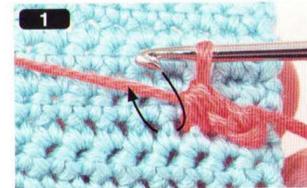


編み地をつき合わせ、最終段の頭目と段の編み端(こま編みの足)を交互にすくう。とじ始めととじ終わりは同じ箇所を2回すくってとめる。

[目を拾って編む方法(こま編みの場合)]



数回とじたところ。



矢印のようにこま編みの目を拾って、こま編みを編む。

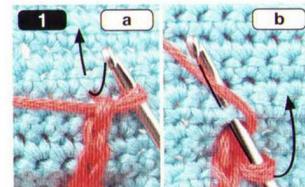


針を入れているところ。針に糸をかけて矢印のように引き出す。

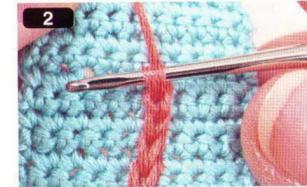


引き出したところ。さらに針に糸をかけてこま編みを編む。これをくり返す。こま編み以外の場合も、**1**の矢印のように目を拾って、指定の記号を編む。

[段から目を拾って編む方法(引き抜き編みの場合)]

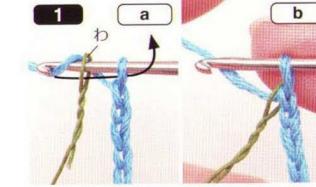


矢印のようにこま編みの段から目を拾って、引き抜き編みを編む。**b**は針を入れているところ。針に糸をかけて矢印のように引き出す。

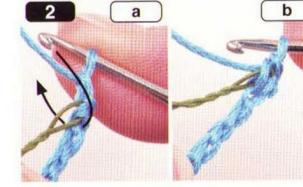


引き抜けたところ。このようにして段を拾って編む。引き抜き編み以外の場合も、**1**の**a**の矢印のように目を拾って、指定の記号を編む。

[ワイヤーの編みくるみ方(鎖目を作つてから編みくるむ方法)]



ワイヤーの端は針の頭が入る大きさのわを作つてねじる。鎖の作り目を編んだら、ねじったわの中に針を入れて糸をかけて引き抜き(**a**)、立ち上がりの鎖を編む(**b**)。

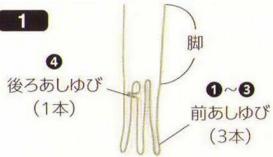


aの矢印のように鎖の裏山を拾つて、ワイヤーを編みくるみながらこま編みを編む(**b**)。これをくり返してワイヤーを編みくるむ。

前脚・後ろ脚の爪の作り方

[ワイヤーに糸を巻きつける方法]

◆ワイヤーで爪を作る



指定の指示に従って、ワイヤーを曲げて形作る。

※あしゆび(趾)とは脚のつま先に該当する部分をさします。

◆前あしゆび(1~3)を巻く



糸端を脚側に沿わせ、脚と前あしゆびのつけ根部分から糸を巻く。

※ここではオビラブトルの後ろ脚で解説しています。ワイヤーの土台の形や巻きつける順序は作品によって異なりますので、編み図内の爪の作り方に応じて製作して下さい。

◆後ろあしゆび(4)を巻く



前あしゆびと後ろあしゆびのつけ根部分は、「×」に巻いて固定してから、後ろあしゆびを巻く。前あしゆびに戻るときも「×」に巻いてから巻き戻る。

◆前あしゆびをまとめて巻く



前あしゆびをそれぞれ巻いたら、前あしゆびをまとめて巻く。脚と前あしゆびのつけ根部分から巻きはじめ、後ろあしゆびを避けて(a)前あしゆびの指定位置まで巻いて、巻き戻る。つけ根部分は、なだらかになるようにして巻く(b)。

◆爪の完成



巻きどまり位置まで巻いた(a)。ペンチでつま先などを曲げて形作り、(b)全体に2倍に薄めたボンドを塗る。

[土台に編み地をつける方法]



脚の編み地に爪をはさむ。



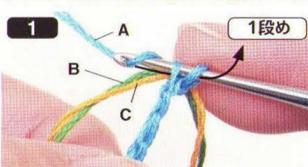
手芸綿を詰めながら、脚の編み地を巻きとじる。脚を曲げて形作り、脚が完成した。

Point Lesson 作品ごとの編み方のポイントレッスン

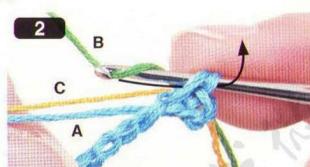
スピノサウルス Photo…p.5 How to make…p.32

[背部突起の編み方]

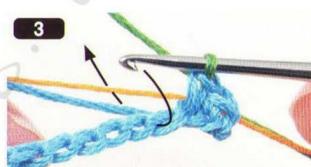
◆2本の糸を横に渡して編みくるむ方法



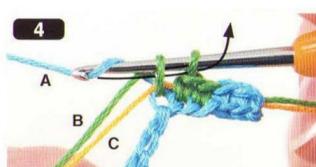
地糸A(青)で作り目と立ち上がりの鎖まで編む。配色糸B(緑)とC(黄)を作り目に沿わせて、鎖の裏山を拾ってBとCを編みくるみながらこま編みを2目編む。



2目めのこま編みは未完成のこま編み(p.62参照)を編み、次の配色糸Bに替えて引き抜く。



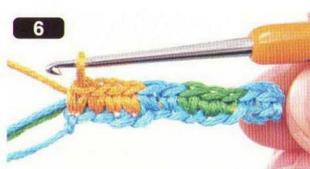
引き抜いたところ。続けて、配色糸Bで地糸Aと配色糸Cを編みくるみながら鎖の裏山を拾ってこま編みを3目編む。



3目めは未完成のこま編みを編み、地糸Aに替えて矢印のように引き抜く。続けて、配色糸BとCを編みくるみながら地糸Aでこま編みを2目編む。



2目めは未完成のこま編みを編み、配色糸Cに替えて矢印のように引き抜く。

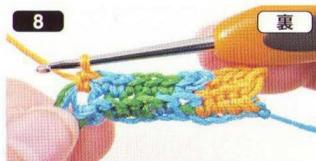


続けて、地糸Aと配色糸Bを編みくるみながら配色糸Cでこま編みを4目編む。写真は1段めが編めたところ。

◆次の段を編む



配色糸Cで立ち上がる。地糸Aと配色糸Bを前段より持ち上げて、2本を編みくるみながら前段の半目向こう側を拾ってこま編みを編む。



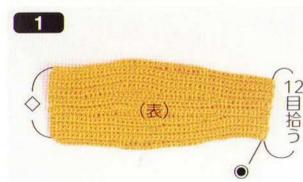
前段と同じ要領で、編み図を参照して2本を編みくるみながらこま編みのうね編みの編み込み模様で25段めまで編む。写真は2段めが編めたところ。26段めは編み地の周辺にこま編みを編む。



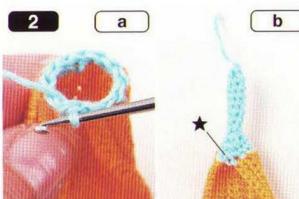


[本体のまとめ方]

◆ しっぽを編む

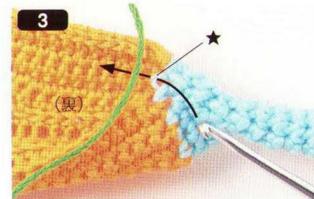


腹を編んだら、しっぽの糸を用意して
●位置に針を入れる。編み図を参照して、
編み端を拾いながらこま編みを12目編む。

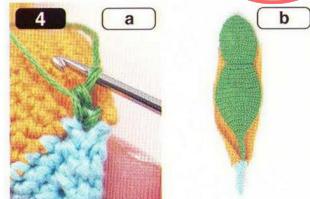


12目編んだら、最初のこま編みの目に引き抜き、わにする(a)。編み図を参照して、しっぽの続きをわで編む。
bはしっぽが編めたところ。

◆ 背を編む



背の編み始めは、しっぽ1段めの1目めと12目めの間(★位置)に針を入れて糸を引き出す。



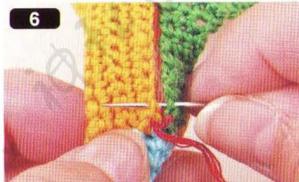
続けて、★位置に立ち上がりの鎖とこま編みを1目編む(a)。編み図を参照して背の続きを編み、顔まで編む。bは顔まで編めたところ。

◆ 下あご・口の中を編む



編み図を参照して、下あごと口の中を編む。

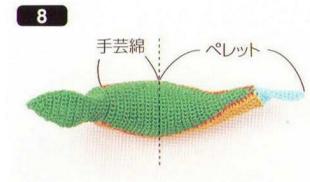
◆ 腹と背をとじる



しっぽ側から腹と背をとじ合わせる
(編み図内○・●位置)。腹の頭目と
背の編み端を交互にすくいながらと
じる。



背の40段めに腹の編み端(1の
△位置)を合わせ、腹をいせながら
ピン打ちして巻きとじる。

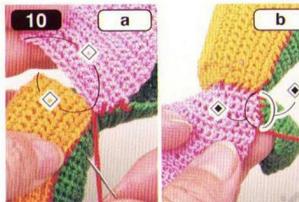


反対側の背と腹も同様に、いせながら巻きとじる。しっぽから下腹までは
ペレットを詰め、下腹から背の40段
めまでは手芸綿を詰める。

◆ 下あごをとじる



編み図内下あごと顔を外表にして
同士を合わせ、4段分巻きとじる。



次に腹と下あごの△同士をとじる。
下あごは頭目をすくい、腹は編み端をすくってとじる。続けて、9と反対側の下あごと顔の△同士を4段分とじる(b)。

◆ 下あごと腹をまつる



腹と下あごの編み図内のまつり位置
(下あごの4段めと腹の3目め)を寄
せて交互にすくい、丸で囲まれてい
る中心部分のみ下あごと腹をまつる。



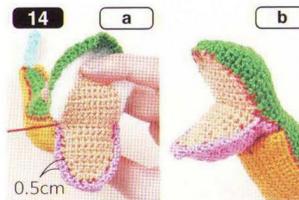
下あごと腹をまつったところ。

◆ 下あごをまつる



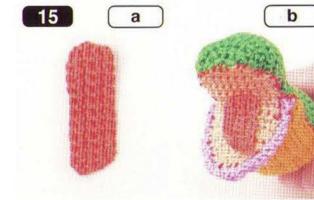
下あごの周囲を0.5cm外側に折
り込み、まつる。bは周囲をまつたと
ころ。

◆ 口の中をとじる



口の中を下あごと顔の周囲に手芸綿
を詰めながらとじつける。下あごは、
13で折り込んだ折り山から0.5cm
内側に口の中の編み端を合わせてと
じる。bは口の中をとじたところ。

◆ 舌をとじつける



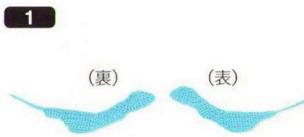
次に舌を編み(a)、編み図内の折
り山線に沿って中表に折り、舌をまと
める。まとめた舌を口の中の舌つけ位
置にとじつける。



本体のパートがまとめた。まとめ
方を参照して、その他のパートを合
わせて完成させる。

[本体のまとめ方]

◆背をまとめる

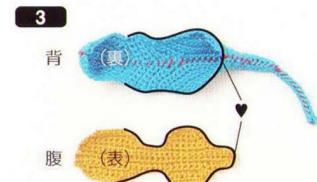


背を2枚編む。

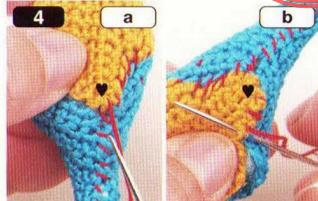


表と裏をそれぞれ表面にして2枚に重ね、編み図内の背同士をとじ合わせる位置を参考して★位置から矢印の順にとじ合わせる。写真はとじ合せたところ。

◆背と腹をまとめる



腹を編んだら、編み図内の背と腹をとじ合わせる位置（写真内太線部分）を参照して背と腹を外表に重ねて仮止めする。矢印の順にとじ合わせる。



♥のお尻部分は左右が対象になるようにバランスよくとじ合わせる。

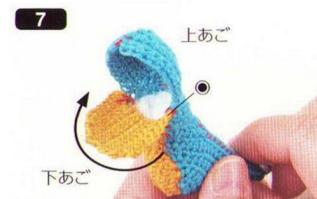


背と腹をとじ合せたところ。

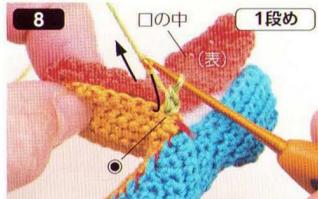


しづばから首まで、手芸綿を詰める。

◆下歯を編む



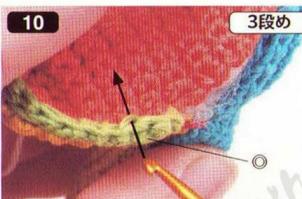
続けて●の位置から矢印の方向に下歯を編みだす。



口の中を編み、外表に下あごと上あごに重ねて仮止めをする。●位置から針を入れて、下あごと口の中の編み端を2枚一緒に拾って編む。



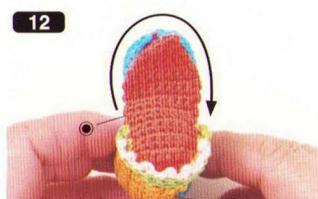
編み図内の下歯拾い位置を参考して歯の土台部分を往復編みで2段編む。写真は土台部分が編めたところ。



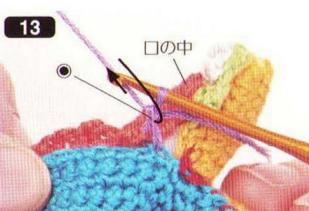
矢印のように○位置の向こう側半目に針を入れ、編み図を参照して歯を編む。



歯が1模様編めたところ。毎回向こう側半目を拾って、同様に歯を編む。



下歯が編めた。続けて、●位置から矢印の方向に上歯を編みだす。



8と同様に、上あごと口の中の編み端を2枚一緒に拾って編む。写真是立ち上がりの鎖を編んだところ。



続けてこま編み1目が編めた。編み図内の上歯拾い位置を参考して、下歯同様に上歯を編む。



上歯が編めたところ。



本体のパーツがまとめた。まとめ方を参照して、他のパーツを合わせて完成させる。

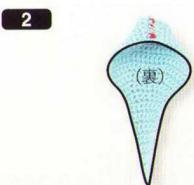


[本体のまとめ方]

◆腹と背をまとめる



腹と背を編む。

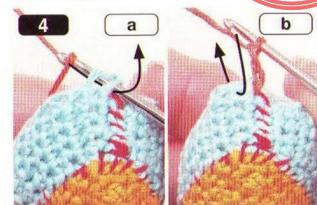


1 の☆部分を外表につき合わせ、頭目同士を巻きかがる。写真は巻きかがったところ。

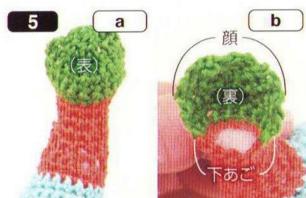


次に、2 の太線部分と腹の編み地を外表に合わせ、周囲をとじ合わせる。写真はとじ合せたところ。

◆首を編む



首の編み始め位置に針を入れ(a)、編み図を参照して首の穴の周囲を17目拾って、首を編みだす。



首に続けて頭(緑部分)も編む。aは頭まで編めたところ。次に、首と頭の部分をそれぞれ拾って、顔と下あごを編みだす(b)。

◆下あごを編む

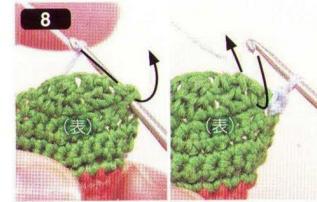


下あご編み始め位置に針を入れ、下あごを編む。鎖で立ち上がったら(a)、矢印の2目に針を入れ、こま編み2目一度を編む(b)。



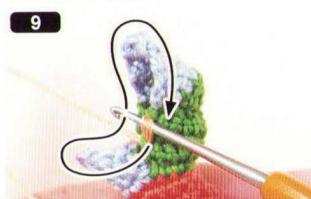
編み図を参照して、往復編みで4段編む。写真は下あごが編めたところ。

◆顔を編む



顔編み始め位置に針を入れ、顔を編む。編み図を参照して、往復編みで5段編む。

◆くちばしを編む



顔と下あごが編めたら、周囲にくちばしを編む。編み図を参照して、くちばし編み始め位置に糸をつけ、矢印の順で1段ぐるりとくちばしを編む。



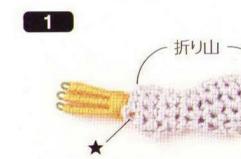
くちばしが編めたところ。



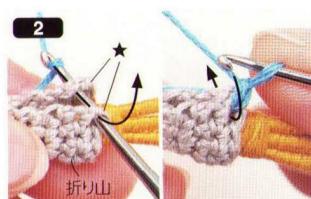
口の中以外の体のパートがまとまつた。続けて口の中を編み、くちばしの内側にとじつけて本体をまとめる。

[前脚の羽の編み方]

※ここでは左前脚の編み方を解説しています。



前脚を編み、ワイヤーに糸を巻きつけて爪を用意する。前脚を折り山線で外表に二つ折りにし、折り山を上にした状態で編み地の中に爪をはさむ。



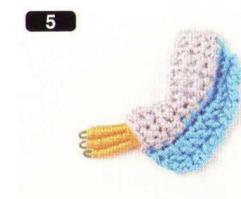
1 の★部分に2枚一緒に針を入れて(a)、羽を編みだす(b)。



編み図を参照して、手芸綿を薄く詰めながら重なり合った2枚の編み地を一緒に拾って羽を編む。



羽の1段めが編めたところ。続けて、羽の2・3段めを編む。



羽が編めた。中に入っているワイヤーとつま先を曲げて形作ったら、前脚の完成。もう片方も同様に作る。



ティラノサウルス Photo & Point Lesson · p.4 & p.27



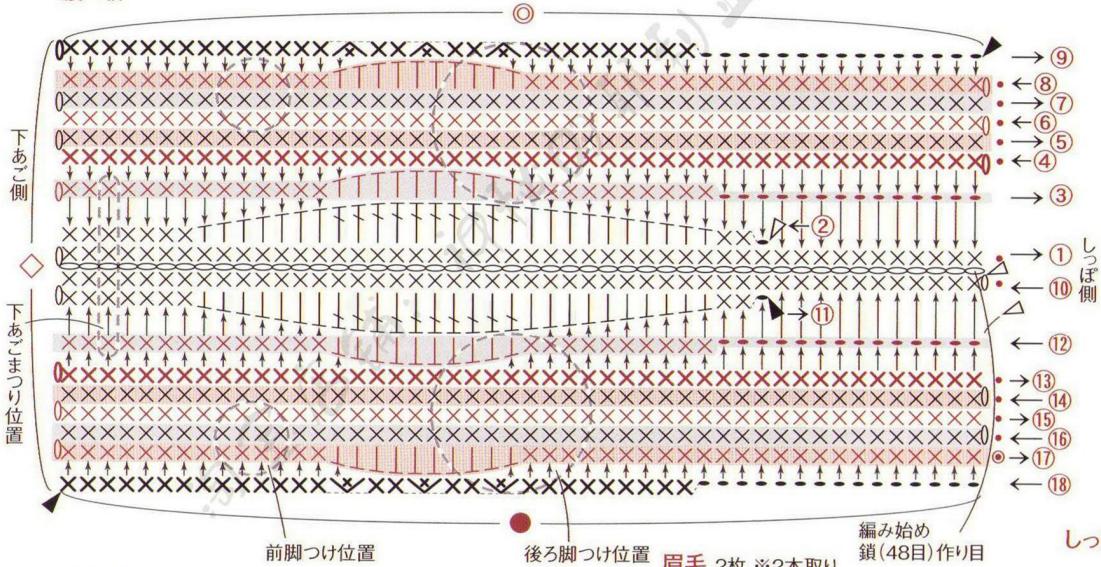
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 青紫系(614)…5束、茶系(739)…4束、茶系(737)…2.5束、黄土色系(514)…2束、赤茶系(165)・オレンジ系(758)…各1束、赤茶系(166)…0.5束、生成り系(850)…少々

その他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm /ブラウン(H220-104-2)…1組、造花ワイヤー#30/緑紙巻き…16cm・22cm×各2本、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 でき上がり寸法 図参照

※本体のまとめ方はp.27参照

腹 1枚

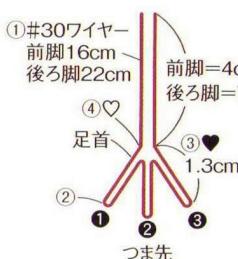
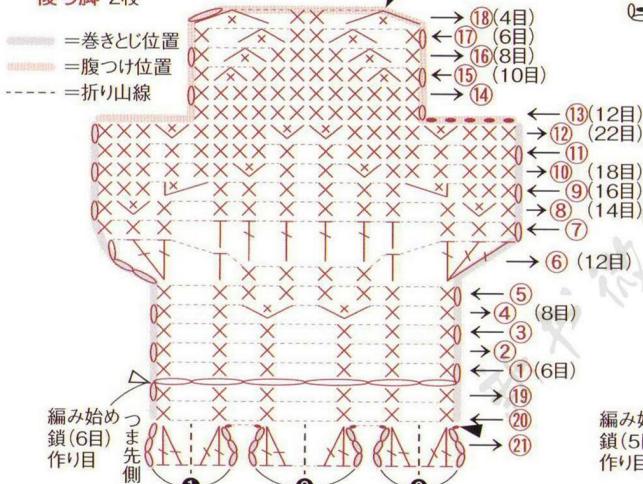


各パートの配色表

背	—	739
腹	—	758
本	758×737	
体	—	737
下あご	737×614	
	—	614
	614×514	
	—	514
	514×739	
しつば	—	739
前・後ろ脚	—	614
口の中	—	165
舌	—	166
眉毛	—	737

※O×O=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りにする
※眉毛は2本取りで編む

後ろ脚 2枚



爪の作り方と脚のまとめ方 前・後各2本

- ワイヤーは左図を参考して折る。
- つま先部分のワイヤーの丸みをベンチでつぶす。
- ワイヤーのつま先 ①②③は739の6本取りで
♥の部分をそれぞれ巻く。
- ③がすべて巻いたら ♥ 部分の根元に糸を数回
巻いてボンドでとめる。
- 2倍くらいに薄めたボンドを全体に塗り、固定させる。
- 乾いたらワイヤーの余分な部分を切る。
- 脚の編み地のつま先部分(①②③)に⑥をくるんで、
途中手芸綿を詰めながら脚とつま先部分の
部分をそれぞれ巻きかがる。



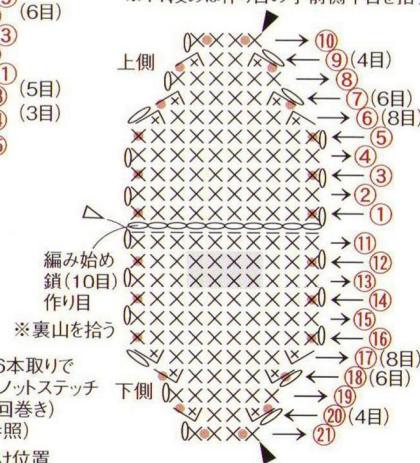
折り山線に沿って外表に二つ
折りにし、表にひびかないように
巻きかがる

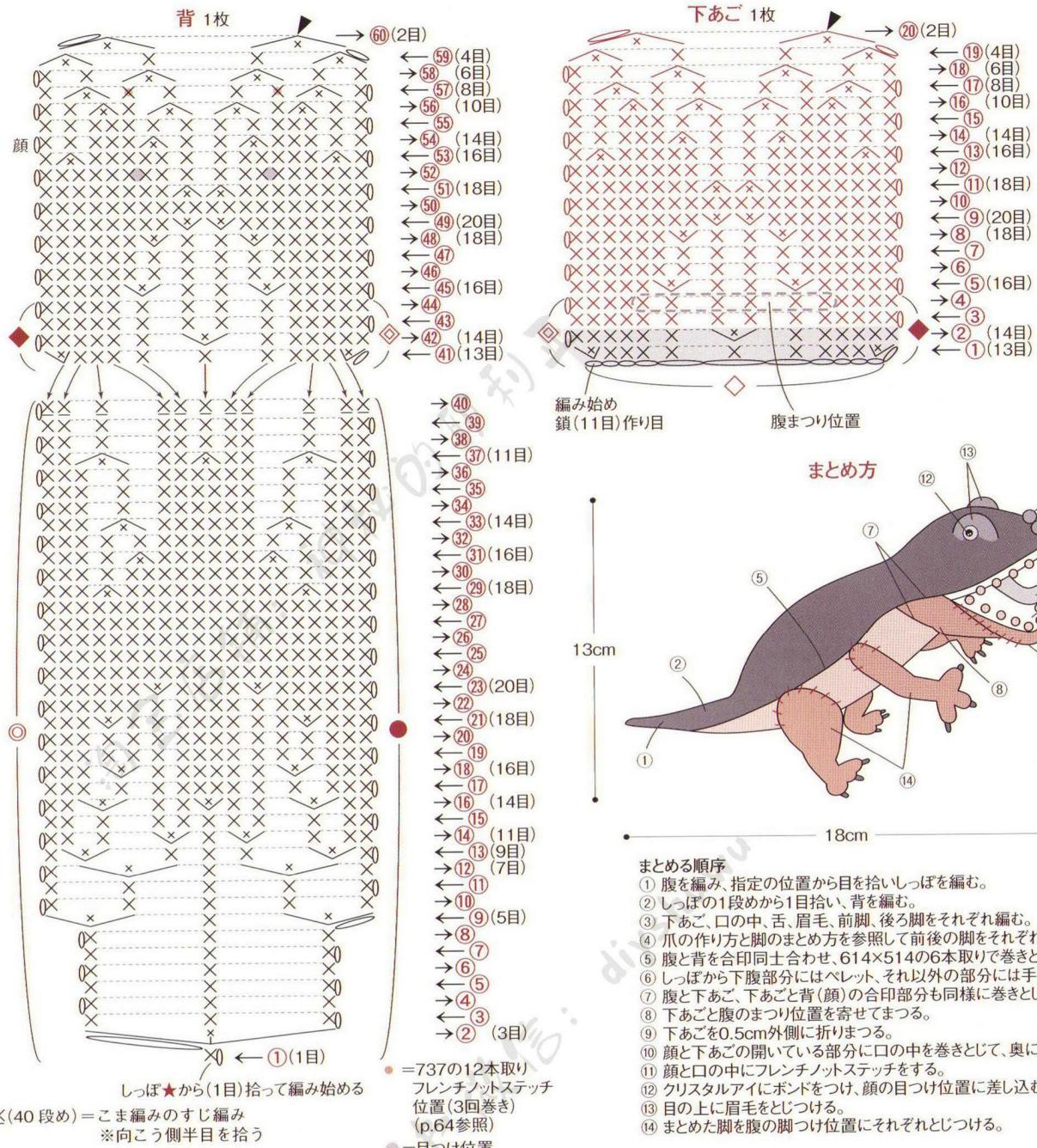
しつば 1枚 ※最終段は糸を通して絞る



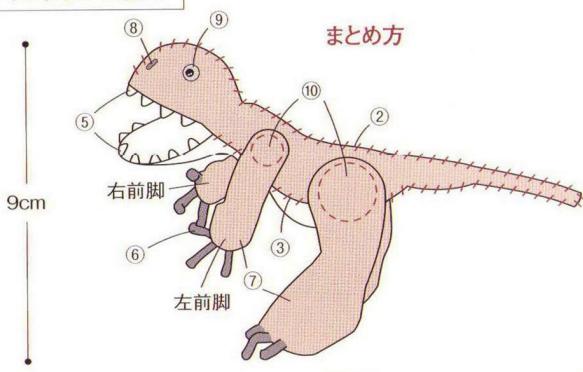
口の中 1枚

※11段めは作り目の手前側半目を捨てる





※p.60フクイラプトルの続き



まとめる順序

- ① 腹、背、口の中、前脚、後ろ脚をそれぞれ編む。
- ② 背を2枚合わせ、**■**部分を巻きかがる。
- ③ 腹と背の**■■**部分をそれぞれ巻きかがる。
- ④ 手芸綿を本体に詰める。
- ⑤ 本体の上下あご口の中を重ね合わせて目を拾い歯を編む。
- ⑥ ワイヤーを折り曲げ、414を巻いて爪を作る。
- ⑦ 別図を参照して脚をそれぞれまとめる。
- ⑧ 本体の鼻部分に414で3回ストレートステッチをする(p.64参照)。
- ⑨ クリスタルアイにボンドをつけ、本体の目つけ位置に差し込む。
- ⑩ まとめた脚を背の脚つけ位置にとじつける。



スピノサウルス

Photo & Point Lesson · p.5 & p.26

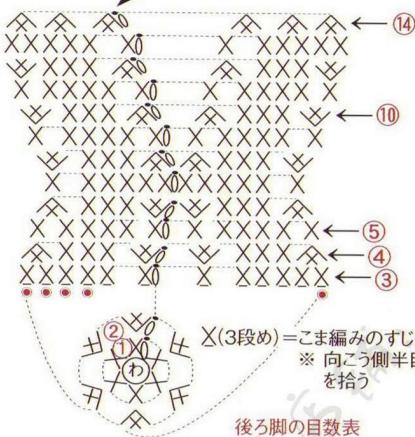


糸 オリムパス25番刺しゅう糸 青系(354)…8束、青系(316)…4束、ベージュ系(731)…3束、オレンジ系(524)…0.5束

その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /クリスタルブルー(H220-104-18)…1組、造花ワイヤー#26/緑紙巻き…21cm×1本、手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 **でき上がり寸法** 図参照

前脚 354 2本



後ろ脚の目数表

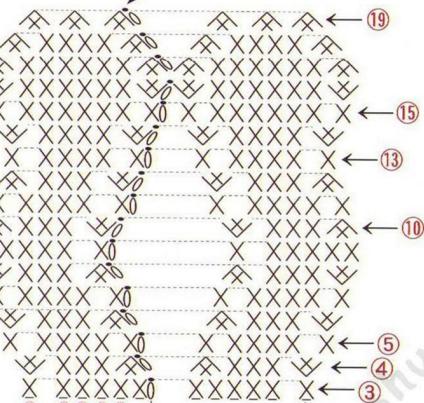
段数	目数	増減目
14	6	-6
4~13	12	+2・-2
3	12	
2	12	+6
1	6	

前脚の目数表

段数	目数	増減目
14	6	-6
4~13	12	+2・-2
3	12	
2	12	+6
1	6	

※ 前・後ろ脚は手芸綿を詰め、最終段の目に編み終わりの糸端を通し絞る

後ろ脚 354 2本



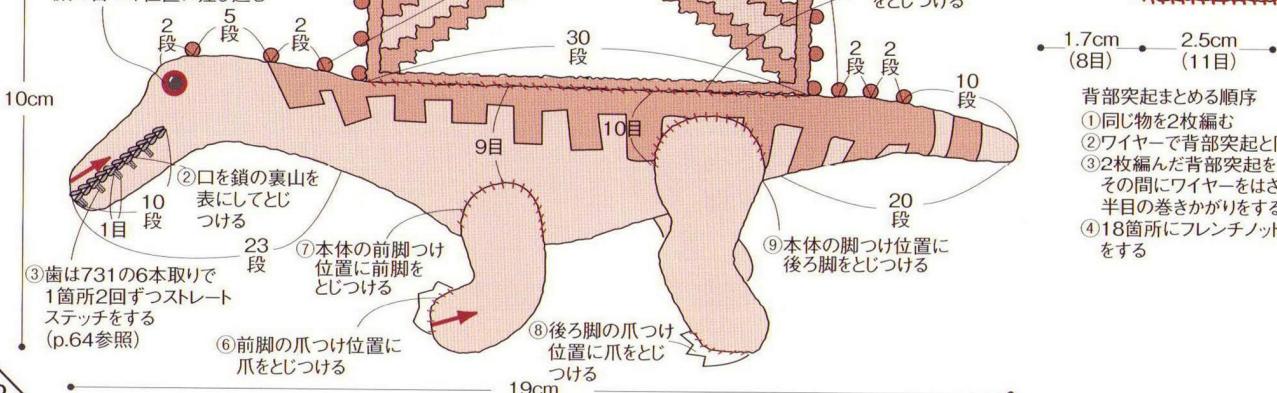
前・後ろ脚の爪



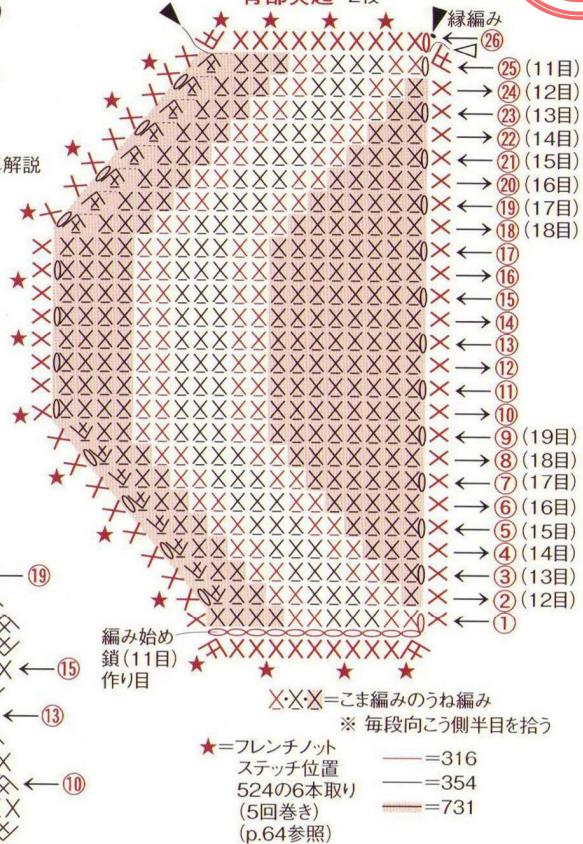
まとめ方

※ 口、歯、目、前・後ろ脚の各パーツは左右対称に①~⑨の順で本体にとじつける

①クリスタルアイにボンドをつけ、顔の目つけ位置に差し込む



背部突起 2枚



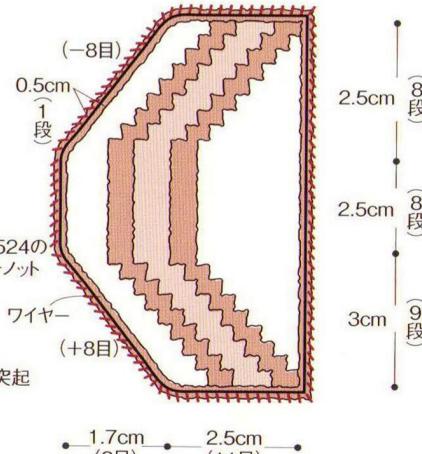
※ 背部突起の編み方の写真解説
はp.26参照

X・X・X=こま編みのうね編み

※ 每段向こう側半目を拾う

★=フレンチノット
ステッチ位置
524の6本取り
(5回巻き)
(p.64参照)

背部突起のまとめ方

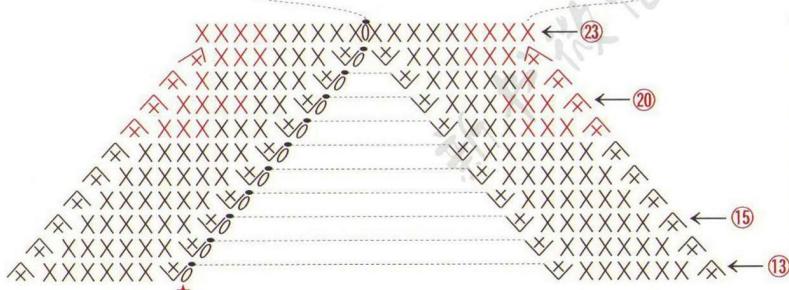
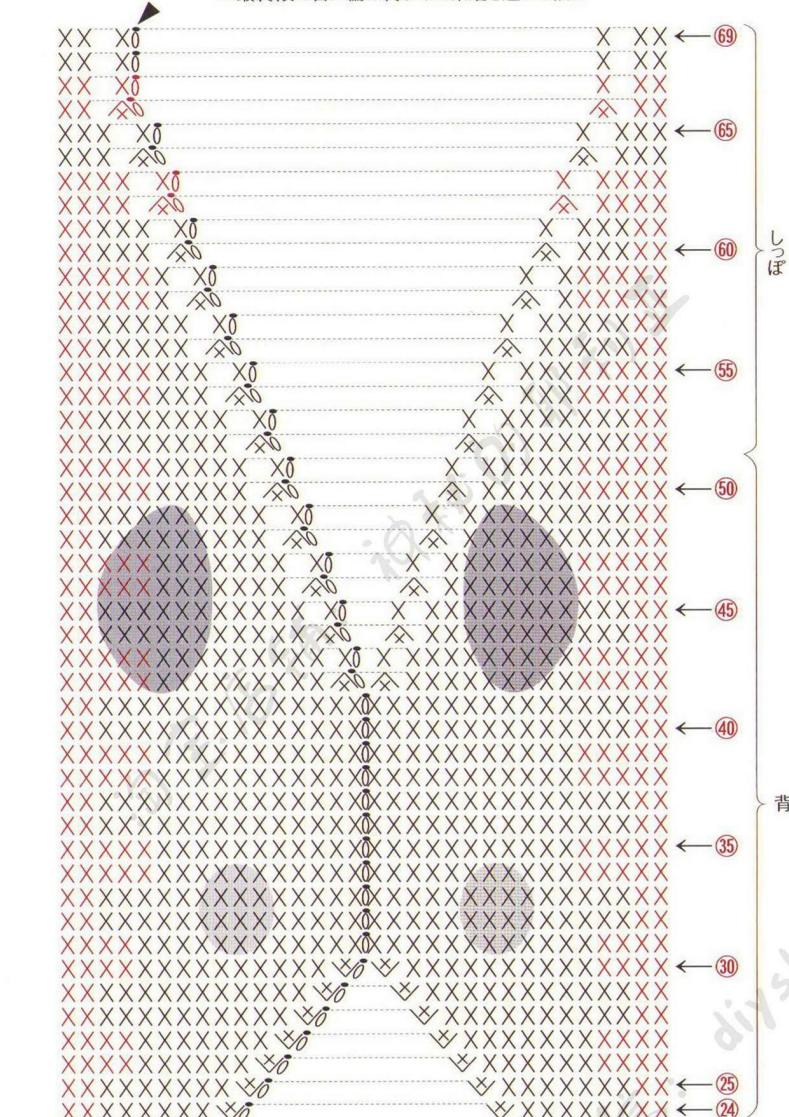


背部突起まとめる順序

- ①同じ物を2枚編む
- ②ワイヤーで背部突起と同じ形を作る
- ③2枚編んだ背部突起を外表面に重ね、その間にワイヤーをはさんで周囲に半目の巻きかぎりをする(p.64参照)
- ④18箇所にフレンチノットステッチをする

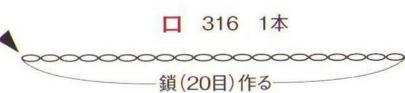
本体

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る



—=316
—=354

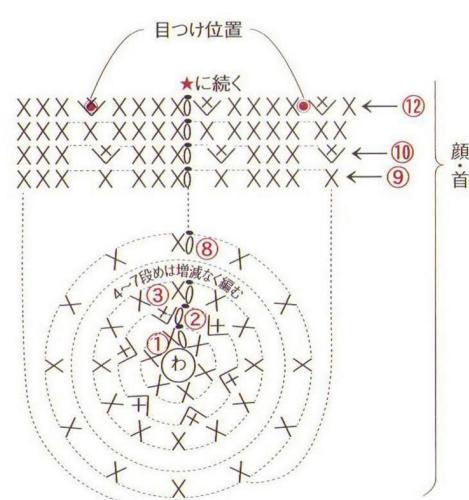
※本体は途中で手芸綿を詰めながら編み進む



本体の目数表

段数	目数	増減目
67~69	6	
66	6	-2
65	8	
64	8	-2
63	10	
62	10	-2
61	12	
60	12	-2
59	14	
58	14	-2
57	16	
56	16	-2
55	18	
54	18	-2
53	20	
52	20	-2
51	22	
50	22	-2
49	24	
48	24	-2
47	26	
46	26	-2
45	28	
44	28	-2
43	30	
42	30	-2
31~41	32	
30	32	+2
29	30	+2
28	28	+2
27	26	+2
26	24	+2
25	22	+2
24	20	+2
23	18	
13~22	18	+2・-2
12	18	+3
11	15	
10	15	+3
3~9	12	
2	12	+6
1	6	

○ = 前脚つけ位置
● = 後ろ脚つけ位置





ケラトサウルス

Photo...p.6

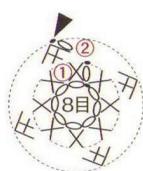


糸 オリムパス25番刺しゅう糸 ベージュ系(721)…5束、茶系(739)・赤系(1053)…各2束、オレンジ系(175)・(182)…各1束

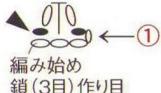
その他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm/ゴールド(H220-104-8)…1組、造花ワイヤー#26/緑紙巻き…11cm・16cm×各2本、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 でき上がり寸法 図参照

角A
721 1個



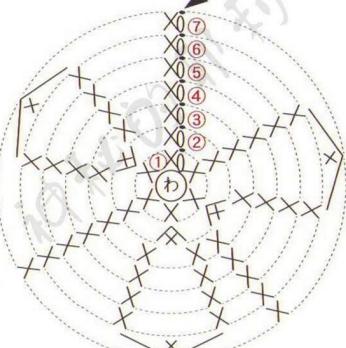
角B
1053 2枚



※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る

段数	目数	増減目
7	6	-3
3~6	9	
2	9	+3
1	6	

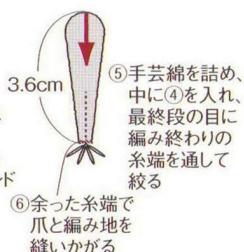
前脚 721 2本



前脚の爪の作り方 2本



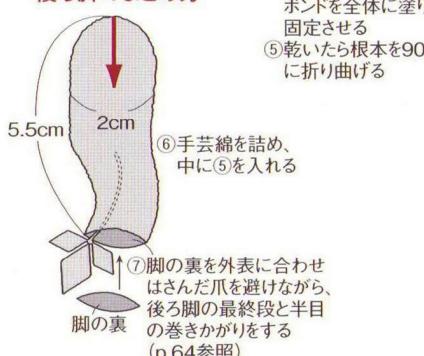
前脚のまとめ方



つま先 後ろ脚の爪の作り方 2本



後ろ脚のまとめ方

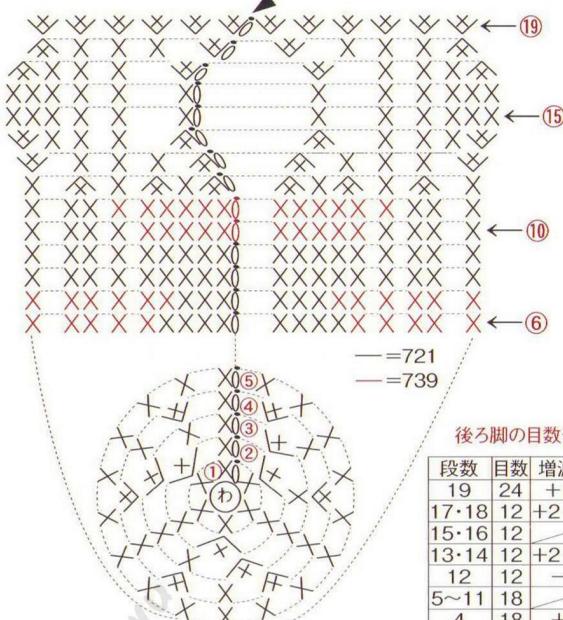


□ 1053 1本

編み始め 鎖(24目)作り目 ※鎖の裏山を拾う
歯 721 1本

編み始め 鎖(23目)作り目 ※鎖の裏山を拾う

後ろ脚 2本

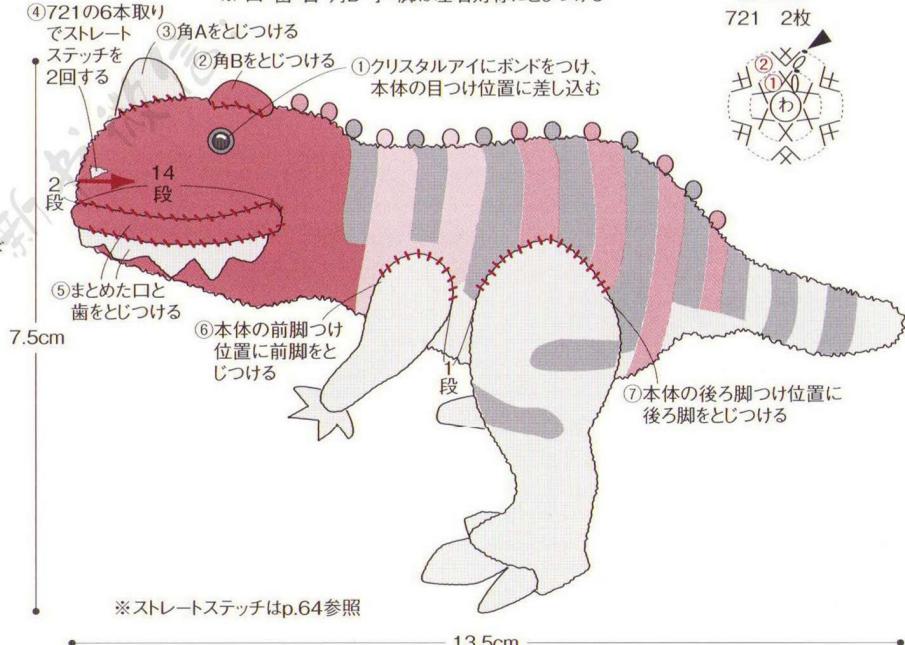


後ろ脚の目数表

段数	目数	増減目
19	24	+12
17・18	12	+2・-2
15・16	12	
13・14	12	+2・-2
12	12	-6
5~11	18	
4	18	+6
3	12	+3
2	9	+3
1	6	

まとめ方

※口・歯・目・角B・手・脚は左右対称にとじつける



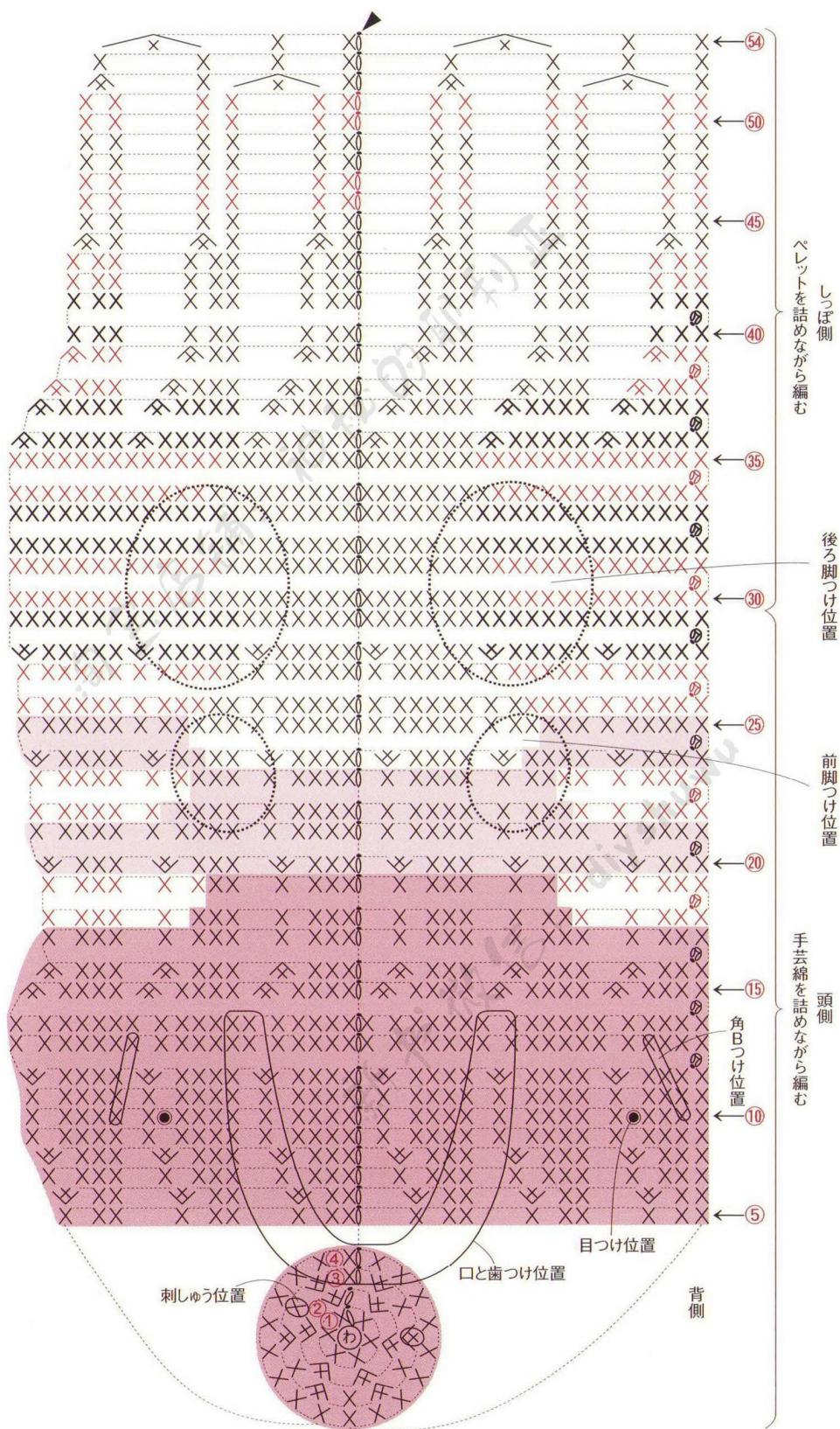
脚の裏

721 2枚



本体

*最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る



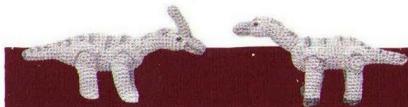
本体の目次表

段数	目数	増減目
54	6	-2
53	8	
52	8	-4
45~51	12	
44	12	-6
40~43	18	
39	18	-6
38	24	-6
37	30	-6
36	36	-6
29~35	42	
28	42	+6
25~27	36	
24	36	+6
21~23	30	
20	30	+6
17~19	24	
16	24	-6
15	30	-6
13~14	36	
12	36	+6
9~11	30	
8	30	+6
7	24	
6	24	+6
4·5	18	
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

本体の配色表

—	721
—	739
—	182
—	175
—	1053

④ X = 鎖3目の引き抜きピコット
(p.63参照)



パラサウロロフス&イグアノドン

Photo...p.8,9



糸 オリムパス25番刺しゅう糸(共通)

パラサウロロフスの糸 からし色系(583)…8束、オレンジ系(186)…1.6束、ピンク系(1027)…1束、クリーム色系(7020)…0.5束、黄色系(581)・茶系(737)…各少々

イグアノドンの糸 黄緑系(212)…8束、緑系(216)・深緑系(2014)…各1束、緑系(214)・緑系(218)・深緑系(2016)…各少々

共通のその他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ライトブラウン(H220-104-20)…各1組、0.45mmワイヤー…45cm、手芸綿・ボンド・両面テープ…各適宜

針(共通) かぎ針2/0(爪)・4/0号 **でき上がり寸法(共通)** 図参照

※P=パラサウロロフス、I=イグアノドン
※指定のないものはすべてかぎ針4/0号で編む

前脚・後ろ脚の配色表

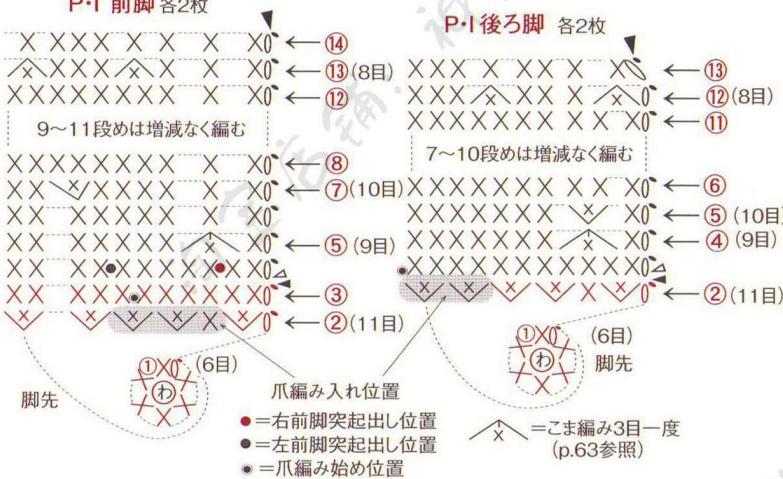
パート	配色	P	I
脚、脚の肩①・②	—	583	212
脚先	—	7020	2016
爪	—	7020	218

各パートの配色表

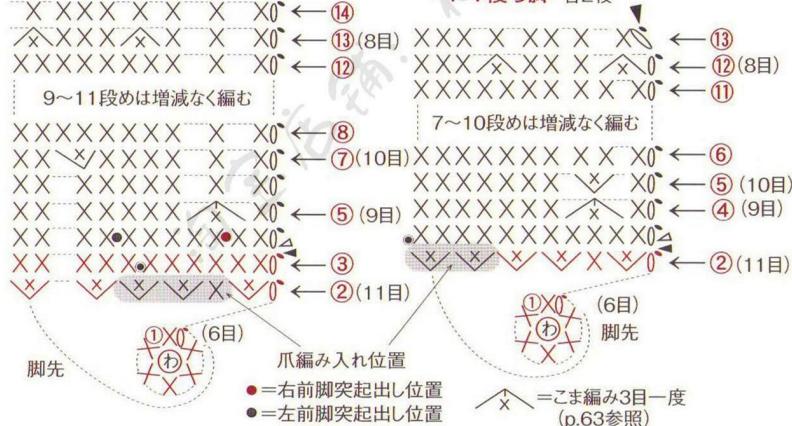
パート	配色	P	I
顔・首	—	1027	2014
胴体	—	186	216
下あご、上あご	—	583	212

パート	配色	P	I
下あご、上あご	—	186	214

P・I 前脚 各2枚



P・I 後ろ脚 各2枚



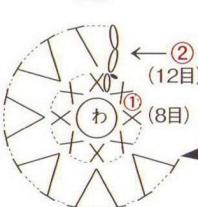
P 前脚の爪 かぎ針2/0号

※割り糸3本取りで編む



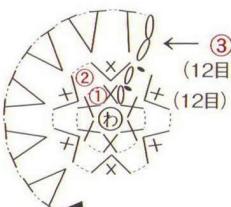
P 前脚の肩①

2枚



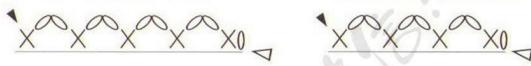
P 後ろ脚の肩①

2枚



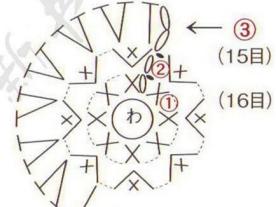
P・I 後ろ脚の爪 かぎ針2/0号

※割り糸3本取りで編む



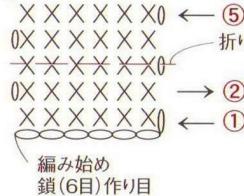
I 前・後ろ脚の肩①

4枚



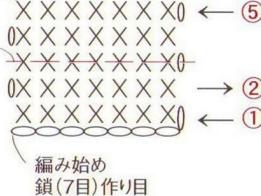
P・I 前脚の肩②

2枚



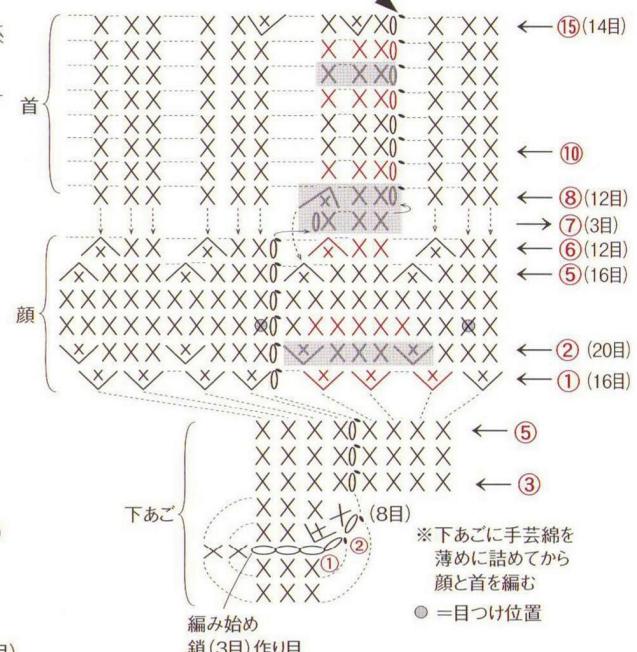
P・I 後ろ脚の肩②

各2枚



P・I 下あご・顔・首 各1枚

※顔・首の手芸綿の詰め方を参照して顔・首にワイヤーと手芸綿を詰める



P・I 上あご・とさか

※上あごは5段めまで、とさかは10段めまでを編む



P とさか



P・I 上あご



P 上あご・下あごのまとめ方

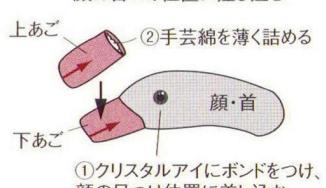
※P・I共通
下あご・顔・首の手芸綿の詰め方を参照して、先に下あご・顔・首に手芸綿を詰めておく

(3)下あごと顔に上あごととさかの2段めまでを共糸でとじつける



I 上あご・下あごのまとめ方

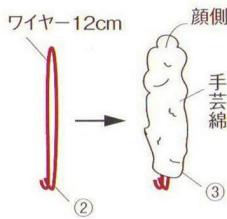
(3)下あごに上あごを共糸でとじつける



P-I 顔・首の手芸綿の詰め方

各1本

- ①下あごに薄めに手芸綿を詰める
- ②12cmにカットしたワイヤーを二つ折りにして端は少し折り曲げ形を作る（首の長さに合わせる）
- ③ワイヤーに両面テープを貼り、上から手芸綿をつける
- ④顔と首に③を編み地の顔側から刺し入れ、周りのすき間にも手芸綿を詰める



I 前脚の突起の作り方とまとめ方

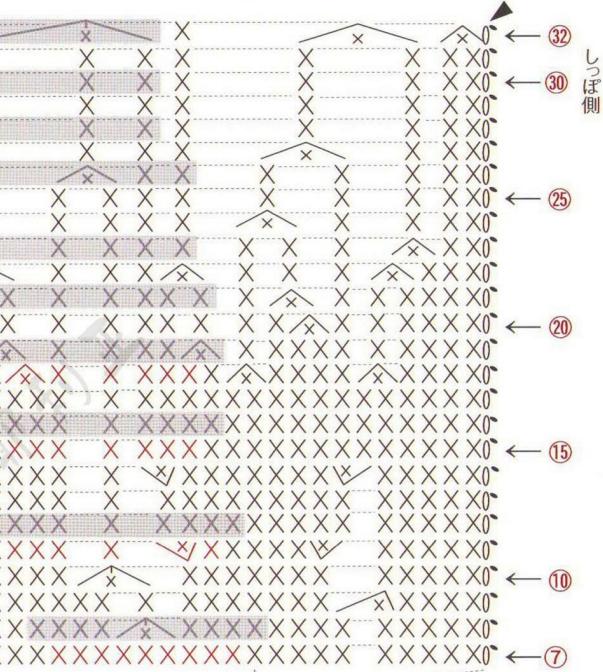
2本

- ①9cmにカットしたワイヤーを折る
- ②♡部分をねじる
- ③ねじった♡部分に両面テープを貼り、手芸綿をつける
- ④前脚の編み地の中に③を入れ、左右の突出位置(●・●)から♡部分を出す
- ⑤♡部分にボンドで接着しながら2016の6本取りで3回巻く
- ⑥根元部分のみボンドで接着しながら216の6本取りで3回巻く

首つけ位置

△ = こま編み3目一度
(P.63参照)

首側

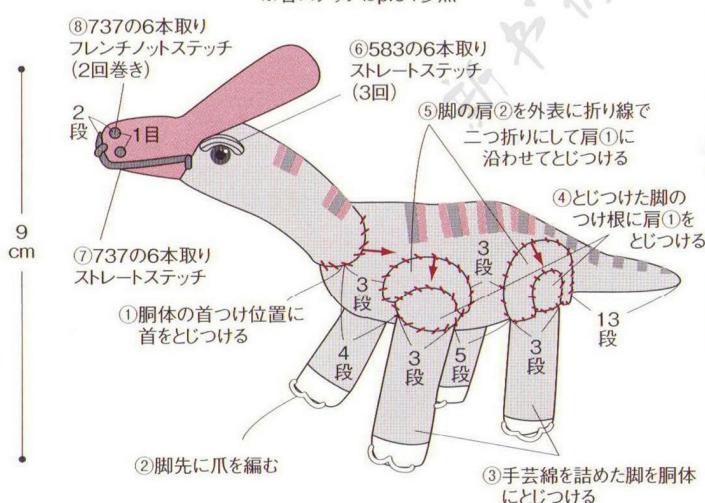


P-I 胴体 各1枚 ※手芸綿を詰めながら編み、最終段の目は編み終わりの糸端を通して絞る

段数	目数	増減目
32	5	-4
28~31	9	
27	9	-2
26	11	-1
25	12	
24	12	-2
23	14	-2
22	16	-4
21	20	-2
20	22	-2
19	24	-2
18	26	-4
15~17	30	
14	30	+3
12・13	27	
11	27	+3
10	24	-2
9	26	-2
8	28	-2
6・7	30	
5	30	-2
4	32	+8
3	24	+8
2	16	+8
1	8	

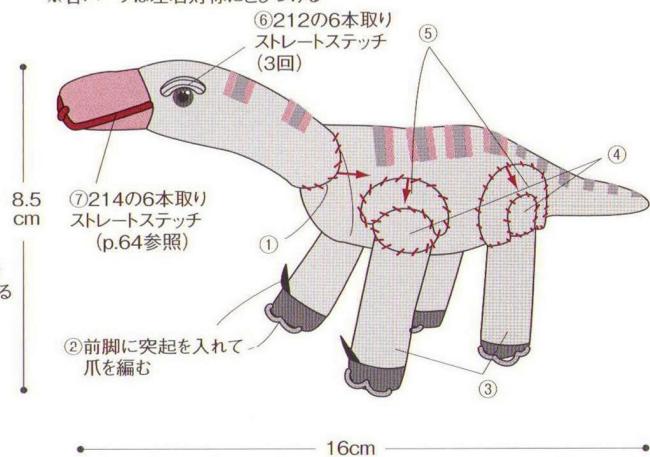
P まとめ方

※各パーツは左右対称にとじつける
※各ステッチはp.64参照



I まとめ方

※①～⑦はPのまとめ方図を参照して同じ場所に各パーツをとじつける
※各パーツは左右対称にとじつける





パキケファロサウルス

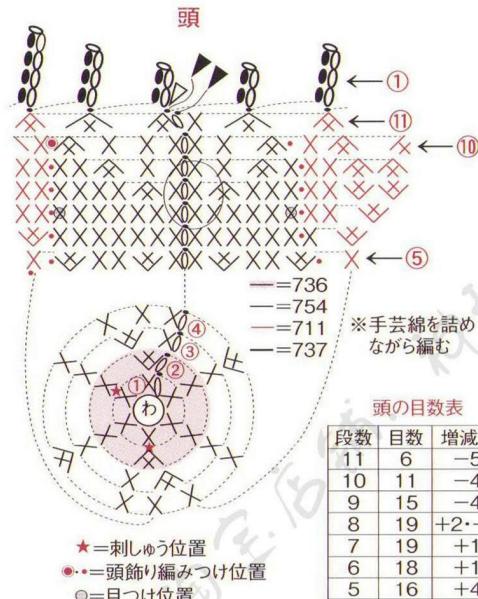
Photo...p.10



糸 オリムパス25番刺しゅう糸 オレンジ系(754)…4束、黄土色系(711)…1束、ペーブュ系(736)・茶系(737)…各0.5束

その他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm /クリスタルブラウン(H220-104-17)…1組、手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 でき上がり寸法 図参照



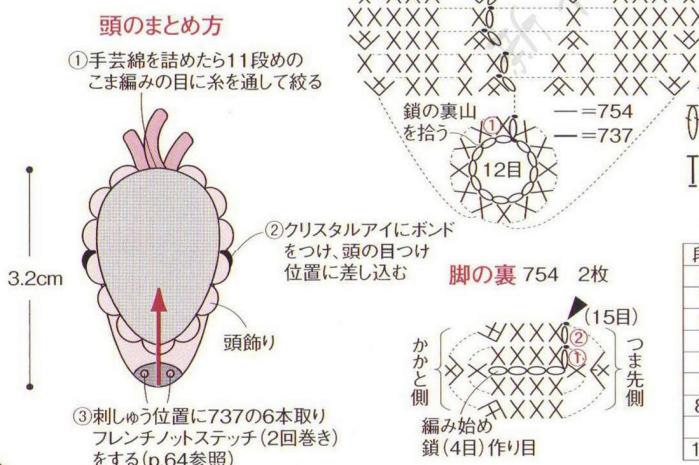
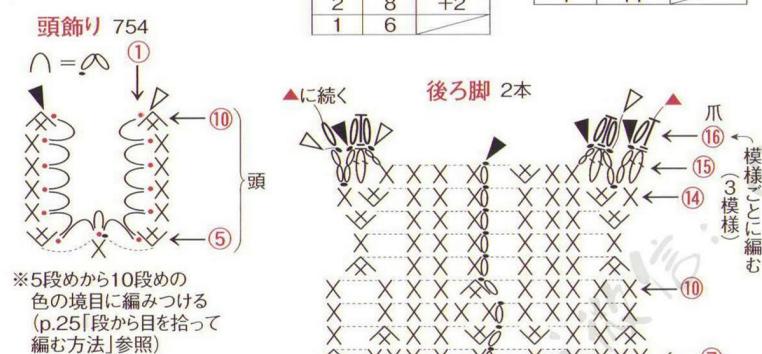
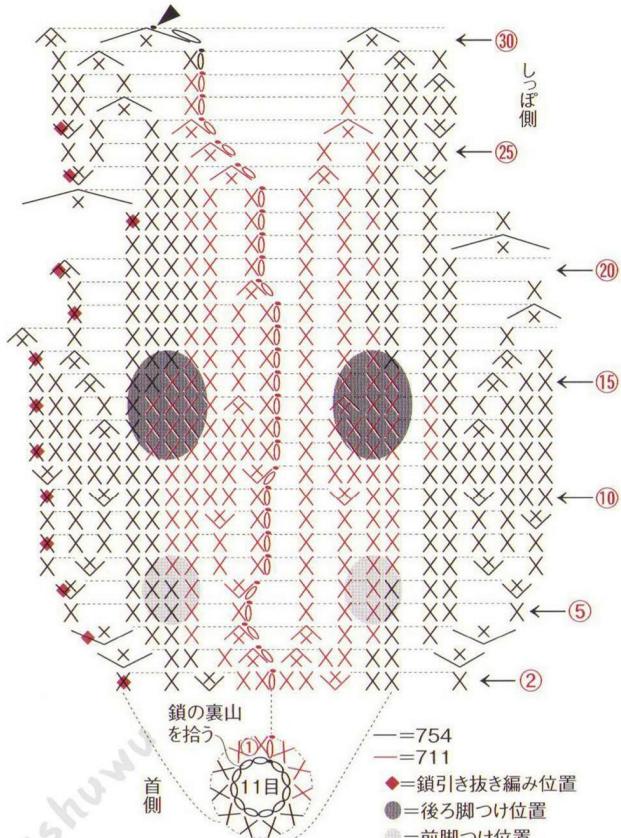
胴体の目数表

段数	目数	増減目
30	3	-3
29	6	-2
28	8	-1
27	9	-1
26	10	+2-2
25	10	-1
24	11	+2-2
23	11	-1
22	12	
21	12	-1
20	13	-1
19	14	-1
18	15	-1
17	16	-1
16	17	-2
15	19	-2
14	21	-2
13	23	-2
12	25	
11	25	+2
10	23	+3
9	20	+2
8	18	
7	18	+2
6	16	+3
5	13	
4-3	13	+2-2
2	13	+2
1	11	

胴体

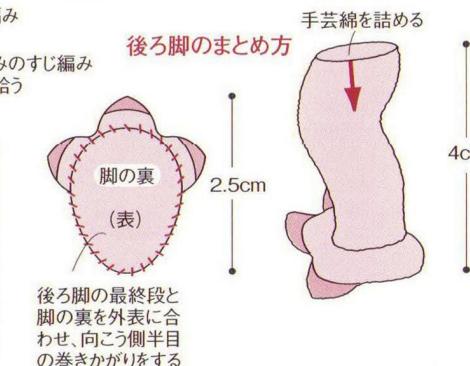
※手芸綿を詰めながら編む

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る



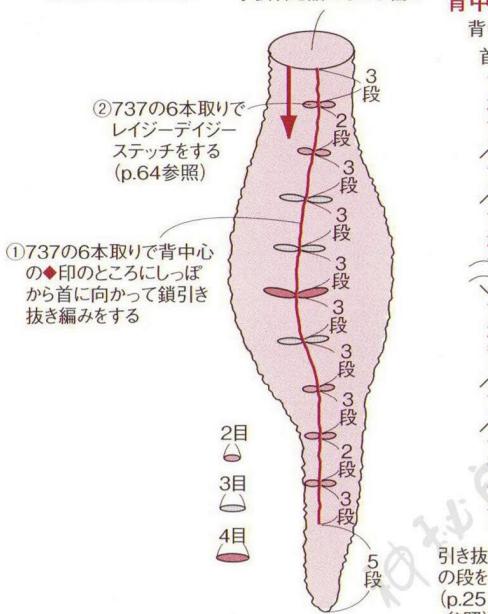
後ろ脚の目数表

段数	目数	増減目
15	12	
14	12	+2
13	10	+2
12	8	
11	8	-2
10	10	-1
8-9	11	
7	11	-1
1-6	12	

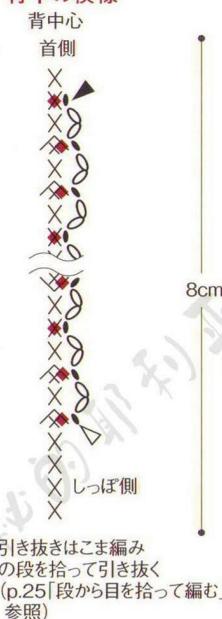


胴体のまとめ方

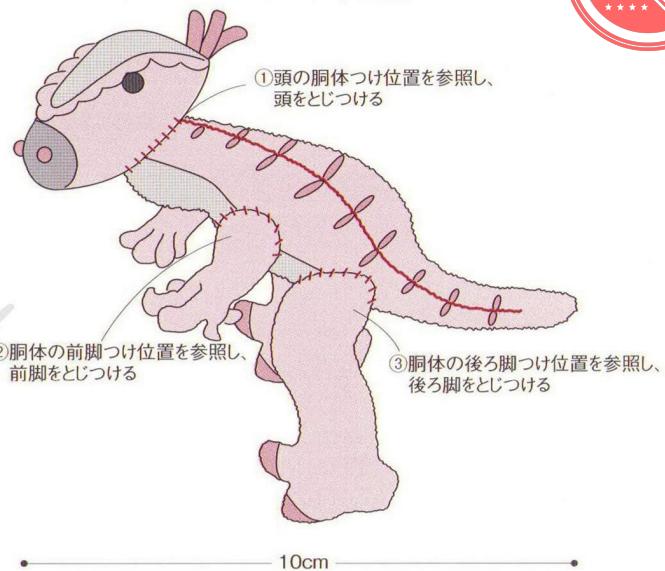
手芸綿を詰めながら編む



背中の模様

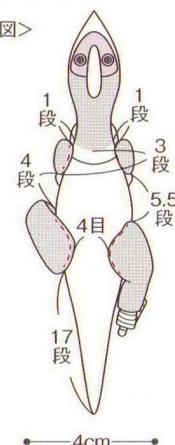
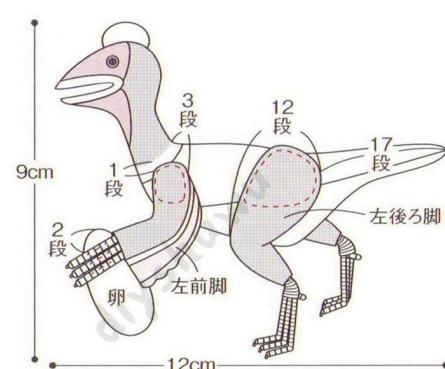
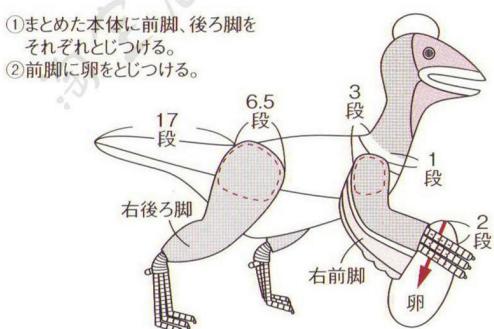


まとめ方



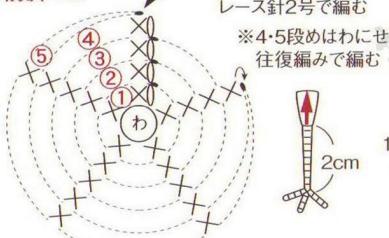
※p.53オビラプトルの続き

まとめ方

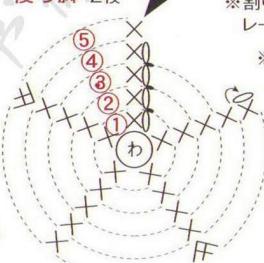


*p.56ディモルフォドン、p.57プレラノドンの続き

前脚 2枚



後ろ脚 2枚

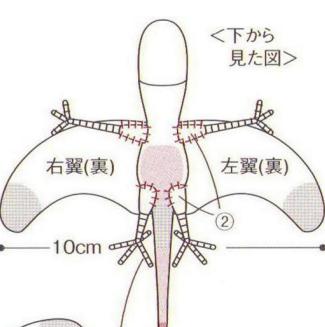


※割引券3本取りにして

※4・5段めはわにせず、
往復編みで編む

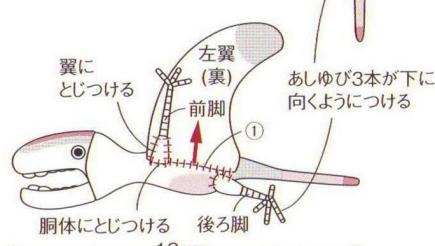
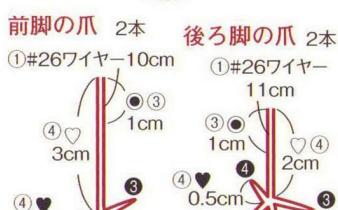
まとめ方

- ①翼を胴体のつけ
位置にとじつける
- ②まとめた脚を胴体の
つけ位置にとじつける



爪の作り方と脚のまとめ方

- ①ワイヤーは右図を参照して折る。
 - ②つま先部分のワイヤーの丸みをベンチでつぶす。
 - ③ワイヤーの端●部分を前脚と後ろ脚の編み地(わの中心)それぞれに差し込む。
 - ④ワイヤーにボンドを塗り、723の割り糸3本取りで♥部分のあしゆび①②③④から巻く。つけ根は数回Xに巻き、編み地に向かって上へなだらかになるように♡部分を巻く。





アンキロサウルス

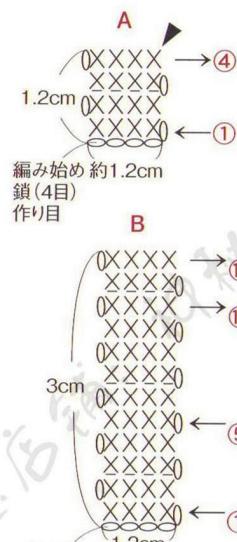
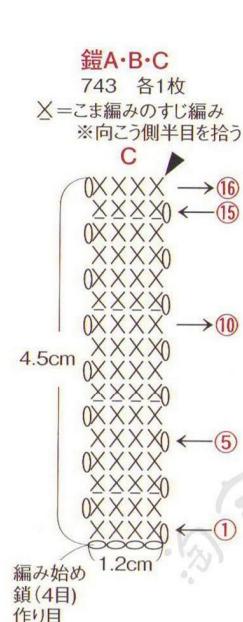
Photo · p.11



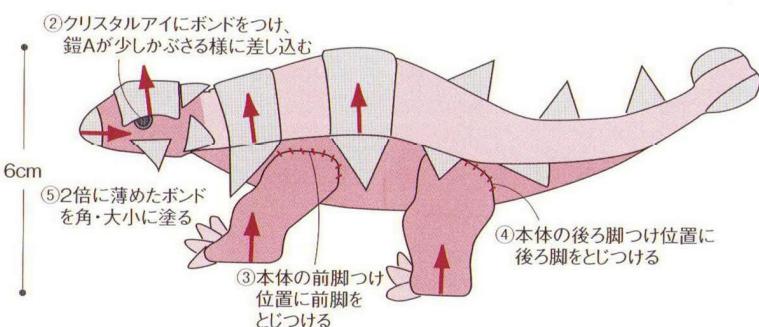
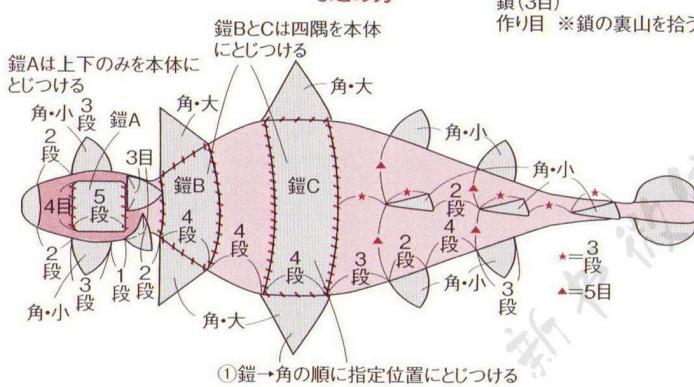
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 茶系(563)・黄色系(581)…各2.5束、ベージュ系(743)・(745)…各2束

その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ゴールド(H220-104-8)…1組、手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 **でき上がり寸法** 図参照



まとめ方



前・後ろ脚の裏 4枚

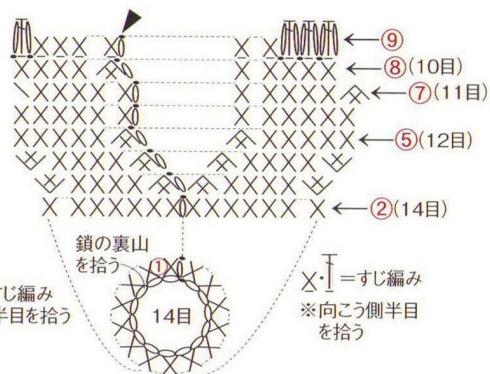
581の割り糸 3本
563の割り糸 3本 } 6本取り



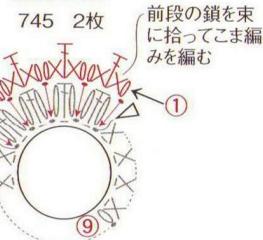
前脚のまとめ方



前脚 581の割り糸 3本
2本 } 563の割り糸 3本 } 6本取り



前脚の爪



前脚の9段めに糸をつけて、図を参照して爪を編む

角・小

743 11枚
本体つけ側 0.8cm
編み始め鎖(4目)
作り目



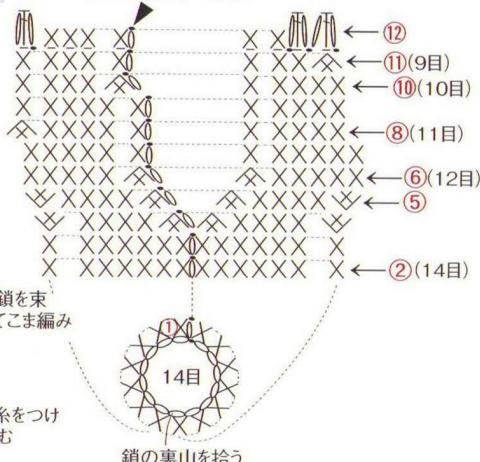
角・大

743 4枚
本体つけ側 1.4cm
編み始め鎖(5目) * 鎖の裏山を拾う
作り目 * 長々編み (p.62参照)

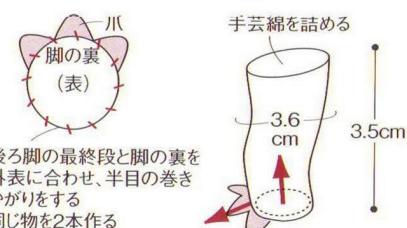


後ろ脚 2本

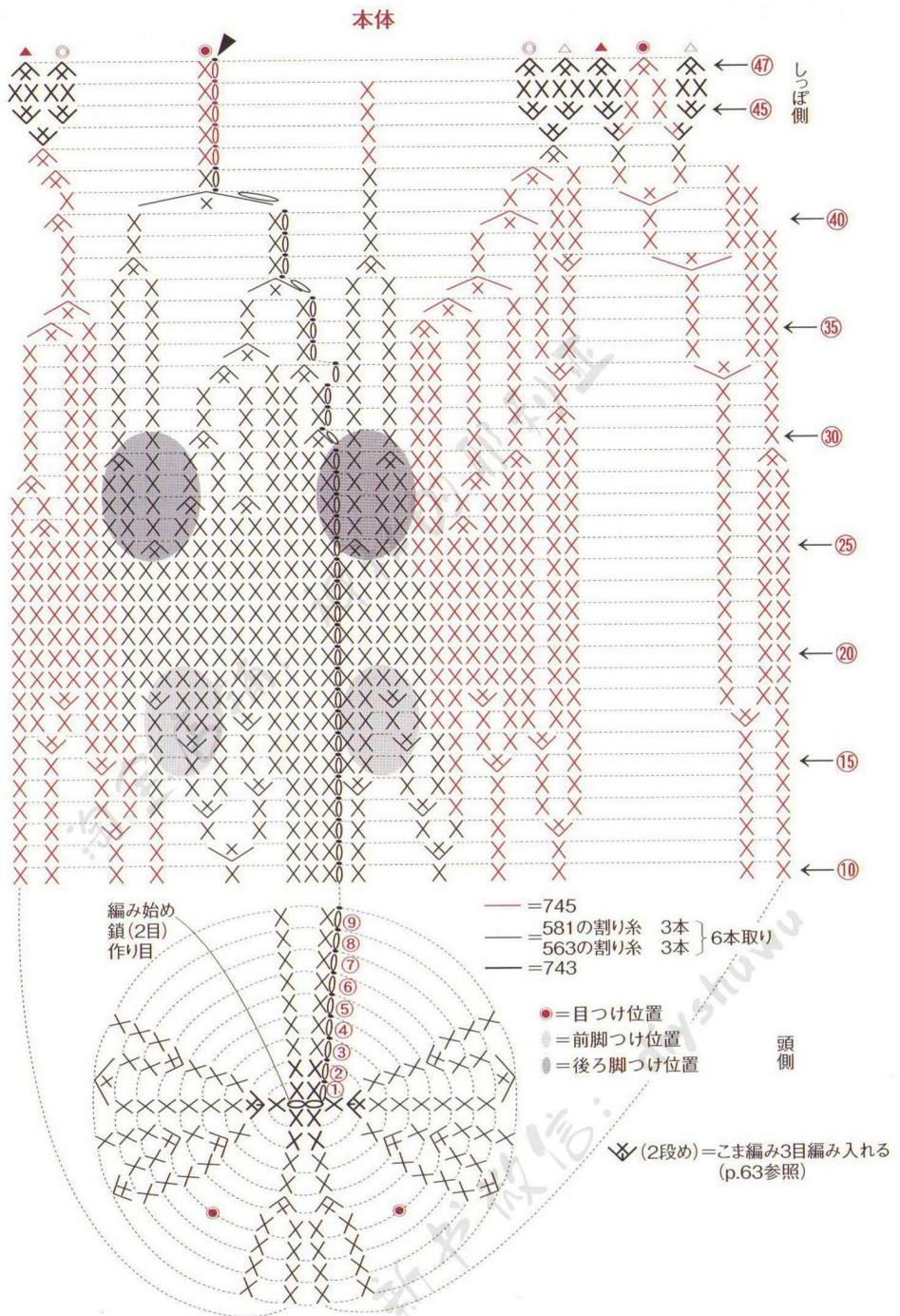
581の割り糸 3本
563の割り糸 3本 } 6本取り



後ろ脚のまとめ方



①後ろ脚の最終段と脚の裏を外表に合わせ、半目の巻きかがりをする
②同じ物を2本作る

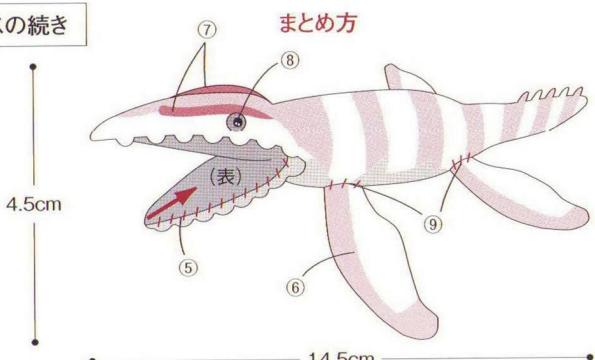


※手芸綿を詰めながら編む
※最終段は●・○・▲・△印同士を合わせて、
向こう側半目の巻きかぎりをする

本体の目数表

段数	目数	増減目
47	8	-8
46	16	
45	16	-6
44	10	-4
43	6	-2
42	8	-2
41	10	+1・-1
40	10	-2
39	12	+2・-2
38	12	-2
37	12	-2
36	14	-2
35	16	-2
34	18	-1
33	19	+2・-2
32	19	
31	19	-1
30	20	-2
29	22	-4
28	26	-2
27	28	-2
26	30	-2
25	32	-2
19~24	34	
18	34	+4
17	30	+2
16	28	+4
15	24	+2
14	22	+2
13	20	+2
12	18	+2
11	16	+2
10	14	
9	14	-4
7・8	18	
6	18	+4
5	14	+2
4	12	+2
3	10	
2	10	+4
1	6	

※p.59モサウルスの続き



まとめる順序

- ① 本体の上あご、下あごをそれぞれ往復編みで編む。
- ② あごの編み終わりから目を拾い、胴体としっぽをわで編む。
- ③ 口の中を編む。
- ④ 本体に手芸綿を詰める
- ⑤ 本体の上あごと下あご部分に口の中を外表にして、表にひびかないように奥まつりでとじる。
- ⑥ 前ヒレ、後ろヒレをそれぞれ編み、手芸綿を詰める。
- ⑦ 目の上部分に目の突起を編みつける。
- ⑧ クリスタライにボンドをつけ、目つけ位置に差し込む。
- ⑨ まとめたヒレを本体のつけ位置にとじつける。



トリケラトプス

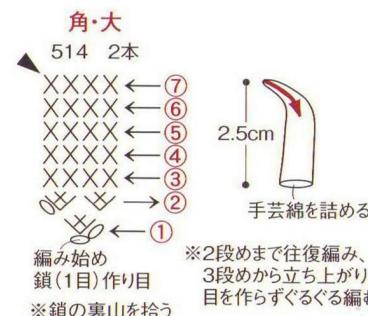
Photo ··· p.12



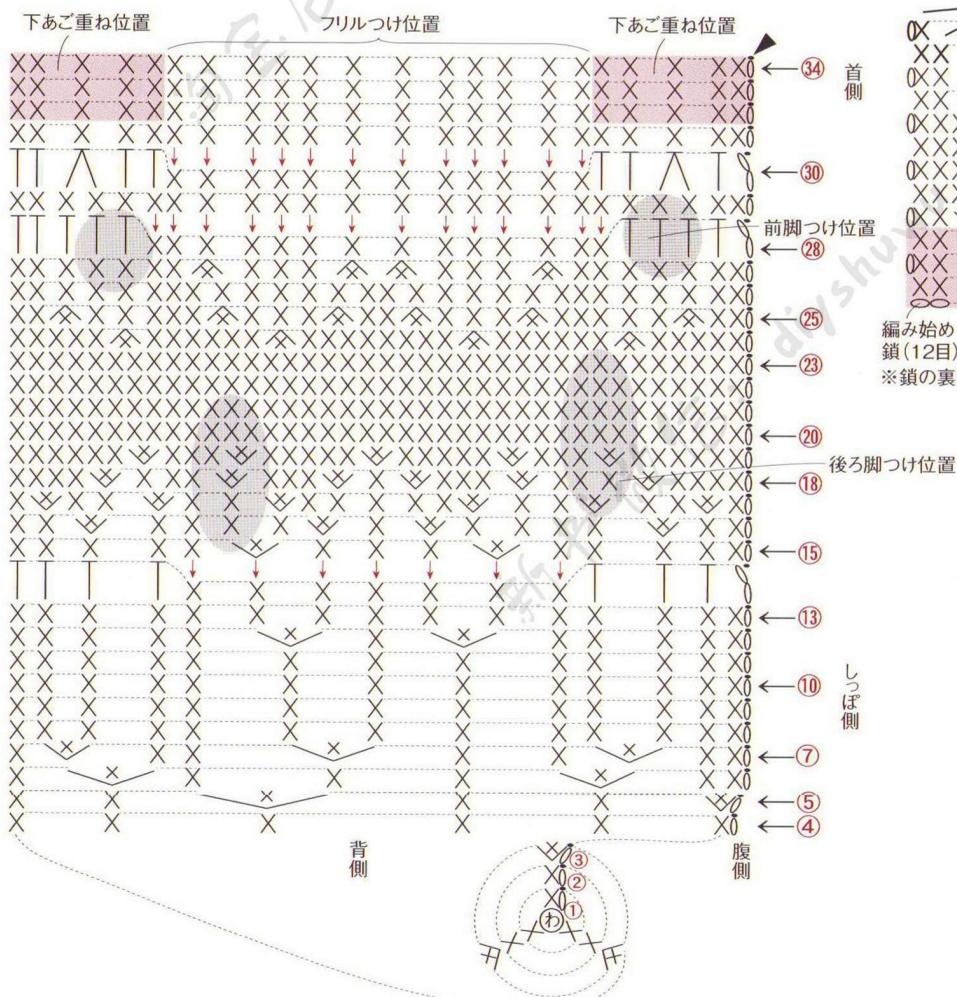
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 マルチカラーミックス/緑×オレンジ系(M8)…4.5巻、
黄土色系(514)・茶系(737)…各1束

その他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm /ゴールド(H220-104-8)…1組、PP
ペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針10号 **でき上がり寸法** 図参照

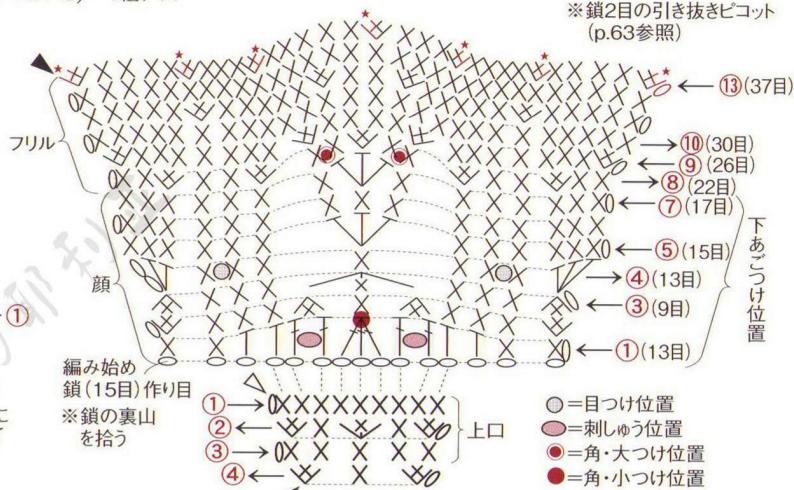


胴体 M8
※手芸綿を詰めながら編む

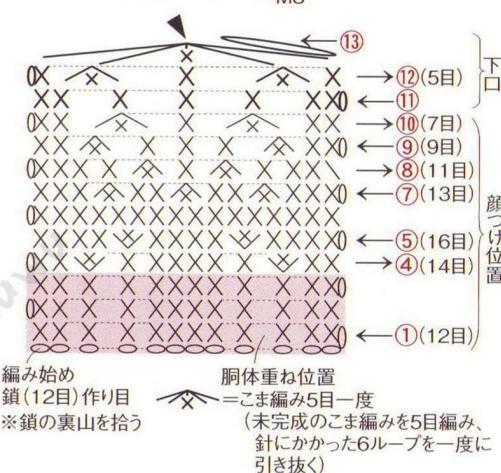


顔・フリル 1枚 $\boxed{\text{—}} = 514$
 $\boxed{\text{—}} = M8$

$\star \times = X \times$ $\star \times = X \times$
※鎖2目の引き抜きピコット
(p.63参照)



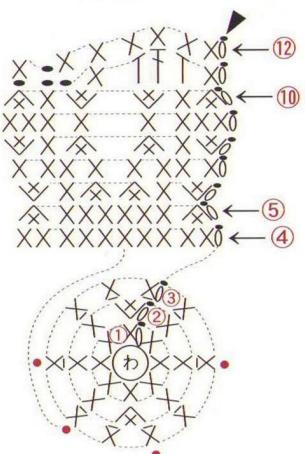
下あご 1枚 $\boxed{\text{—}} = 514$
 $\boxed{\text{—}} = M8$



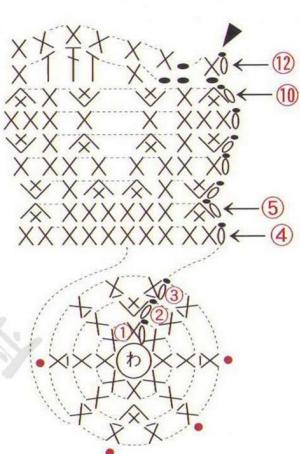
胴体の目数表

段数	目数	増減目
31~34	22	
30	22	-2
28·29	24	
27	24	-4
26	28	
25	28	-6
24	34	-4
20~23	38	
19	38	+5
18	33	+6
17	27	+6
16	21	+4
15	17	+2
13·14	15	
12	15	+2
8~11	13	+3
7	13	+3
6	10	+2
5	8	+3
4	6	
3	6	+3
1·2	3	

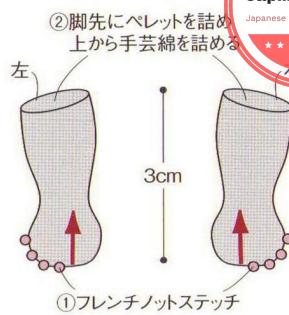
左前脚 M8



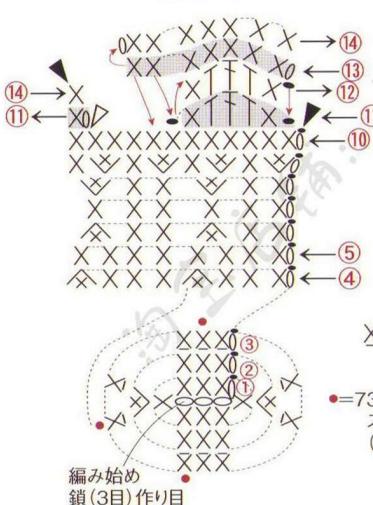
右前脚 M8



前脚のまとめ方

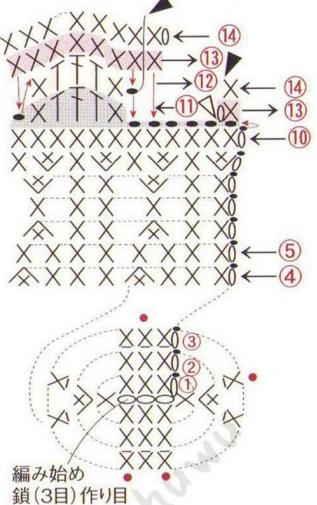


左後ろ脚 M8

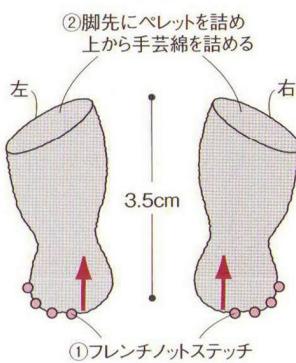


左・右後ろ脚の目数表

右後ろ脚 M8

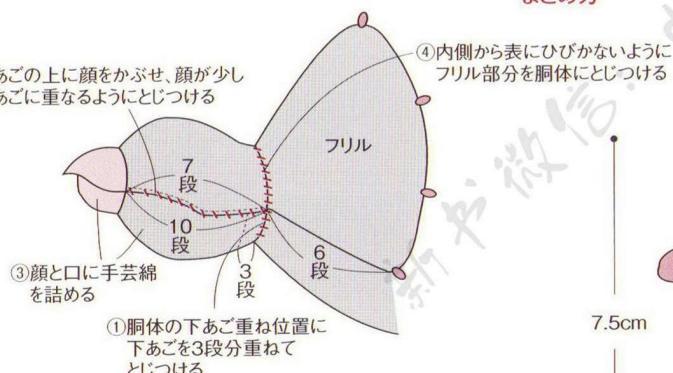


後ろ脚のまとめ方

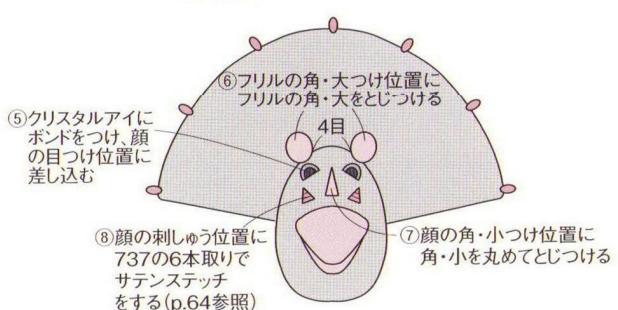


まとめ方

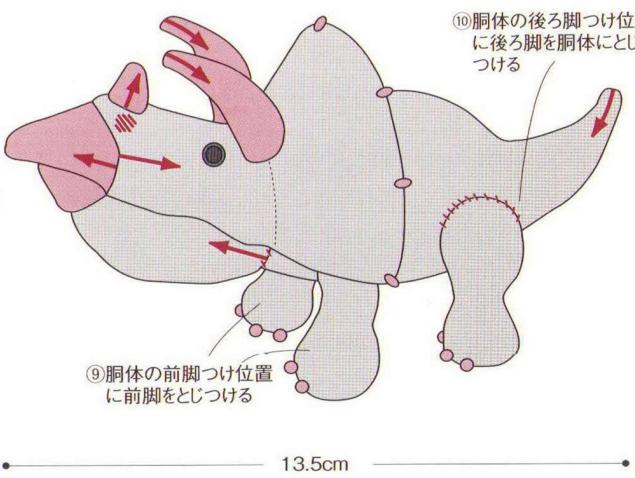
②下あごの上に顔をかぶせ、顔が少し下あごに重なるようにとじつける



⑤クリスタルアイにボンドをつけ、顔の目つけ位置に差し込む



⑩胴体の後ろ脚つけ位置に後ろ脚を胴体にとじつける





スティラコサウルス

Photo...p.13



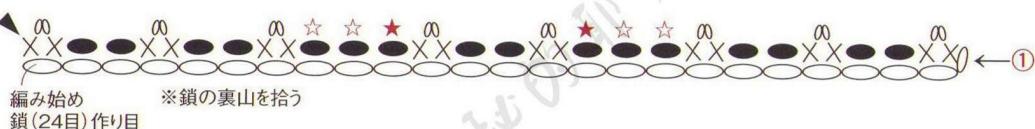
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 淡緑系(2051)・水色系(2041)…各4束、からし色系(583)…1.5束、オレンジ系(186)・赤系(190)…各1束、茶系(575)…0.5束

その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm / ブラウン(H220-104-2)…1組、手芸綿・ボンド…適宜

針 レース針0号 でき上がり寸法 図参照

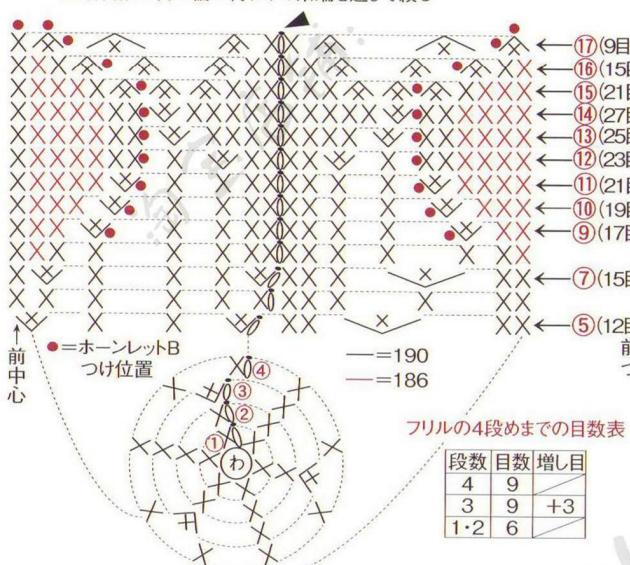
ホーンレットB 583 1本

★=ホーンレットA・大つけ位置
☆=ホーンレットA・小つけ位置

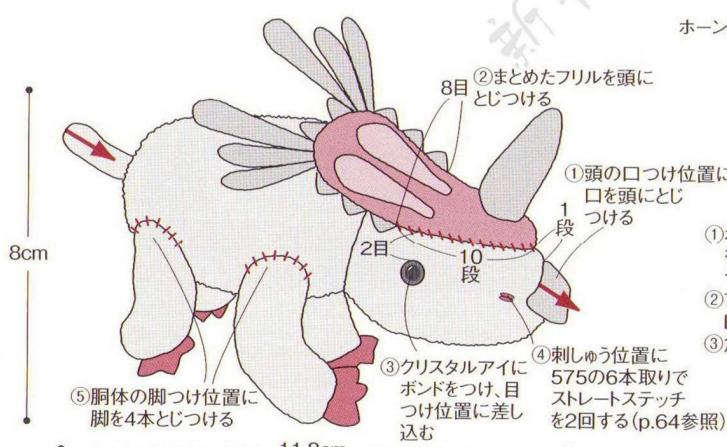


フリル 1枚

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る

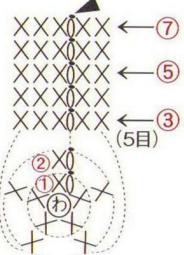


まとめ方
※各パートは左右対称にとじつける

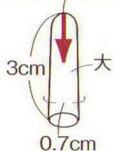


ホーンレットA・小

583 4本

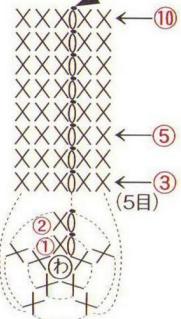


編み始めのわの作り目を絞る



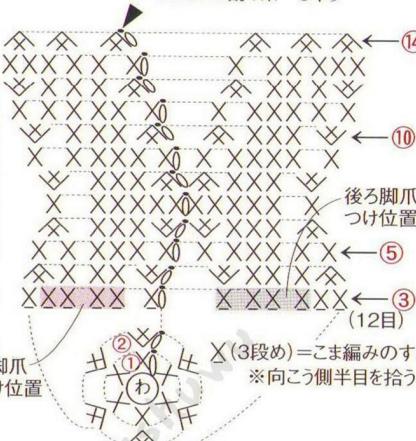
ホーンレットA・大

583 2本



脚 4本 2041の割り糸 3本 2051の割り糸 3本 6本取り

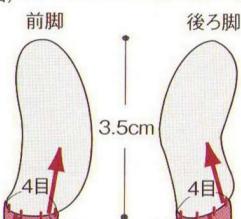
※手芸綿を詰め、最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る



脚のまとめ方

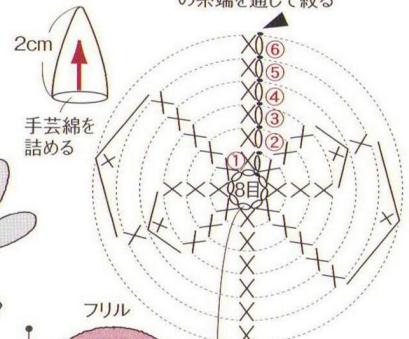
左右各2本

※手芸綿を詰め、最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る

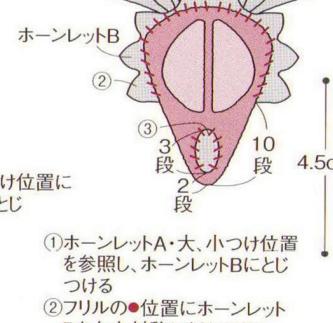
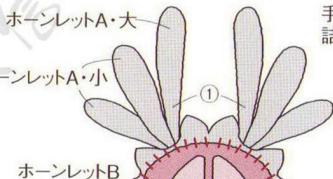


角 583 1本

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る



フリルのまとめ方



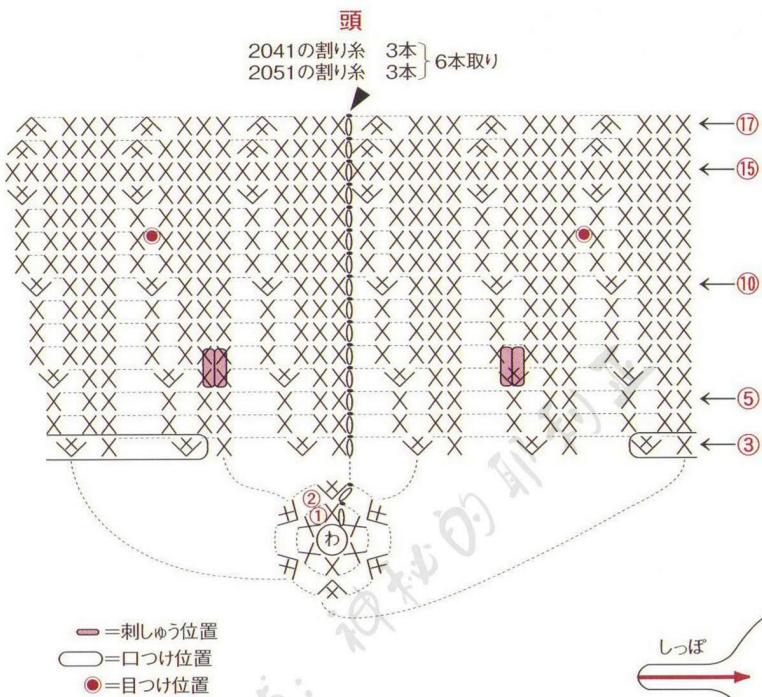
①ホーンレットA・大、小つけ位置を参照し、ホーンレットBにとじつける

②フリルの●位置にホーンレットBを左右対称にとじつける

③角をフリルにとじつける

角の目数表

段数	目数	減らし目
6	4	-2
5	6	
4	6	-2
1～3	8	

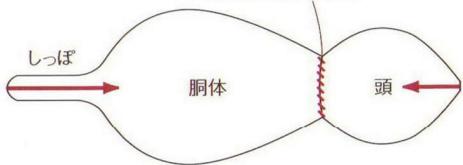


頭の目数表

段数	目数	増減目
17	24	-6
16	30	-6
15	36	
14	36	+6
11~13	30	
10	30	+6
7~9	24	
6	24	+6
4・5	18	
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

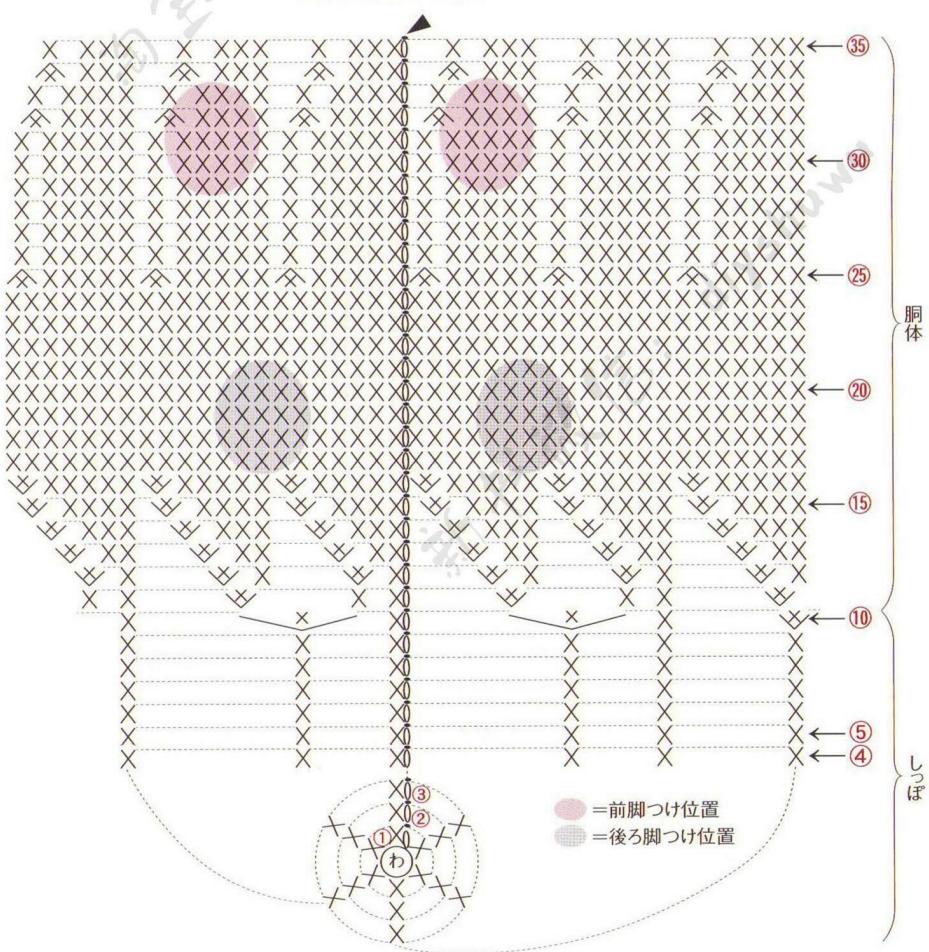
本体のまとめ方

- ①頭と胴体に手芸糸を詰める
- ②2041と2051の割り糸3本ずつの6本取りで
頭の編み終わりと胴体の編み終わり
の目同士を巻きかがる



胴体

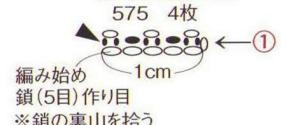
2041の割り糸 3本 } 6本取り
2051の割り糸 3本 } 6本取り



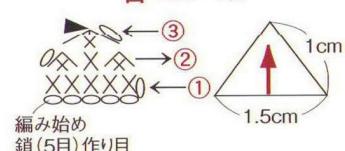
胴体の目数表

段数	段数	増減目
35	24	
34	24	-6
33	30	
32	30	-6
26~31	36	
25	36	-6
17~24	42	
16	42	+6
15	36	+6
14	30	+6
13	24	+6
12	18	+6
11	12	+3
10	9	+3
1~9	6	

前・後ろ脚の爪



口 583 1枚





ステゴサウルス

Photo p.14



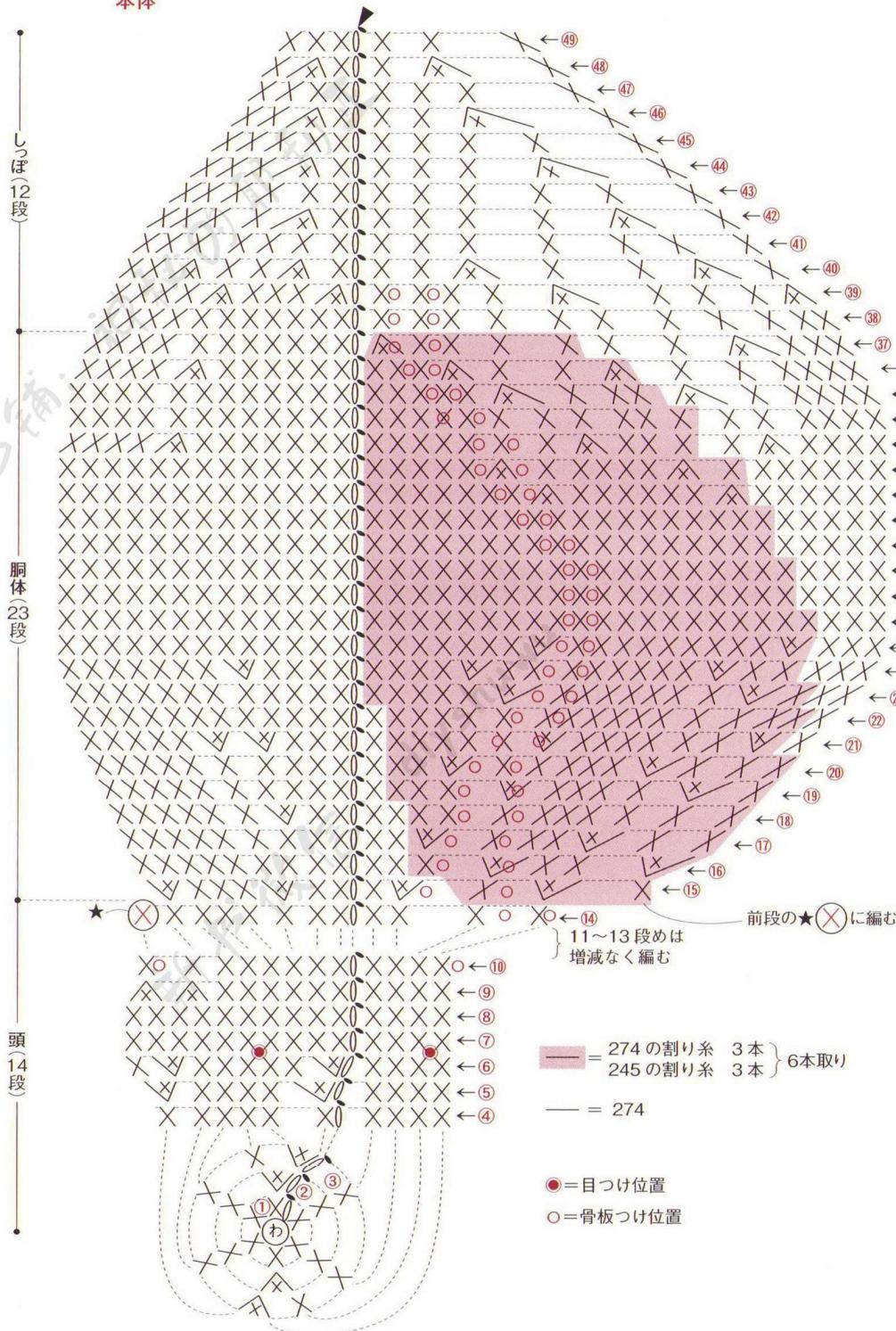
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 黄緑系(274)…4束、紫系(625)…1.5束、薄緑系(235)・緑系(245)・クリーム色系(7020)…各1束

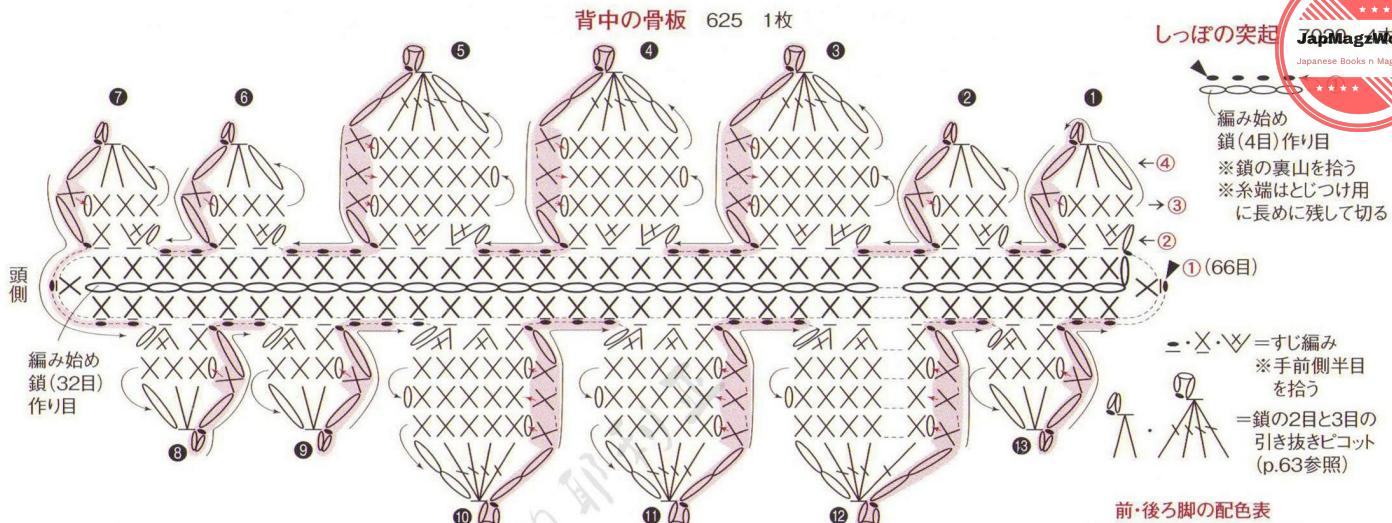
その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ライトブラウン(H220-104-20)
…1組、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針0号 でき上がり寸法 図参照

※手芸綿を詰めながら編み、
最終段は編み終わりの糸端を通して絞る

本体





編み方順序

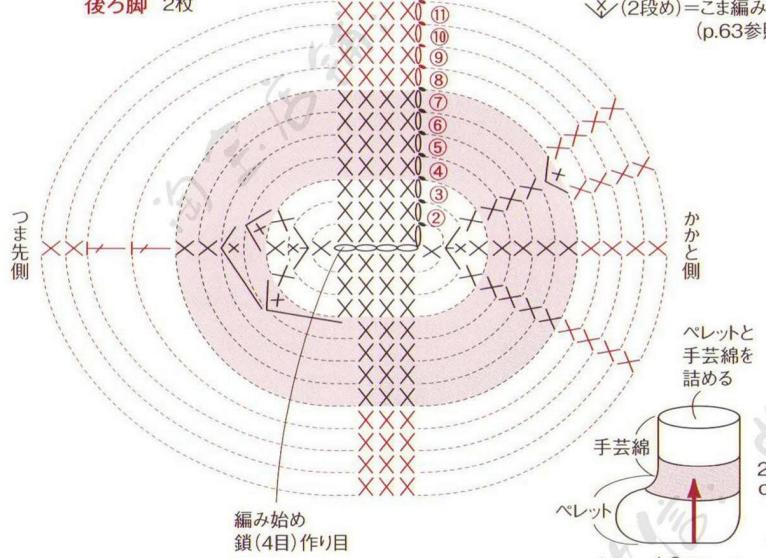
- (1) 鎖32目作り目し、図のように作り目の鎖のまわりをこま編みでぐるりと1周して66目編む
 (2) 2段めからは、①の編み地に、①～⑯の順で突起部分を1模様ずつ完成させながら13模様編む

前・後ろ脚の配色表

—	274×235
—	7020×235
—	7020

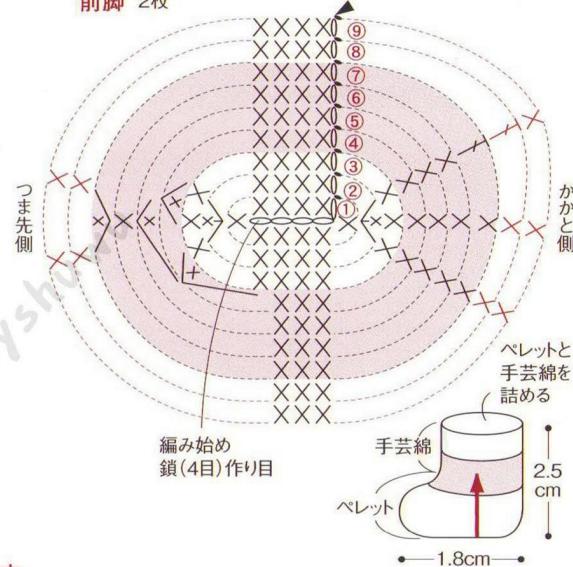
※○×○=2色を3本ずつの割り糸に合わせ、6本取りで編む

後ろ脚 2枚



XV (2段め)=こま編み3目編み入れる
(p.63参照)

前脚 2枚



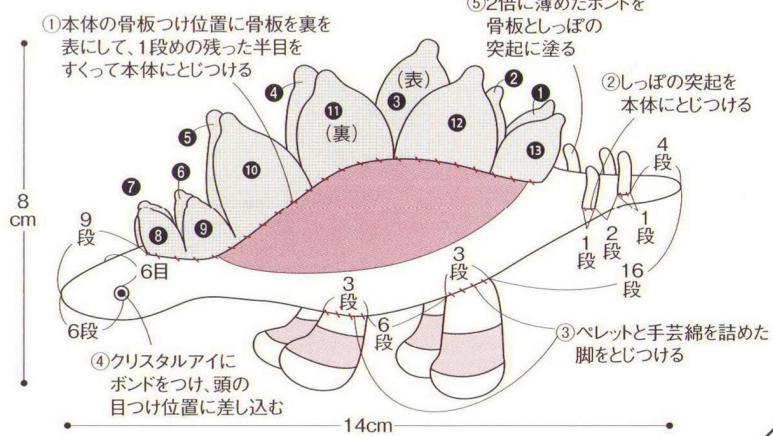
後ろ脚の目数表

段数	目数	増減目
8~11	12	/
7	12	+1
6	11	/
5	11	-1
4	12	-2
3	14	/
2	14	+4
1	10	/

前脚の目数表

段数	目数	増減目
8~9	12	/
7	12	+1
6	11	/
5	11	-1
4	12	-2
3	14	/
2	14	+4
1	10	/

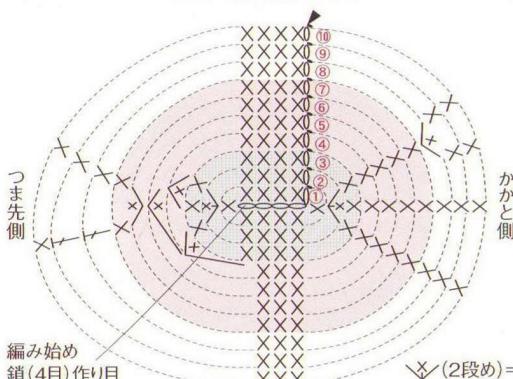
まとめ方



JapMagzWorld
前脚
Japanese Books n Magazines

段数	目数	増減目
9-10	13	-1
8	13	+1
7	12	
6	12	+1
5	11	-1
4	12	-2
3	14	
2	14	+4
1	10	

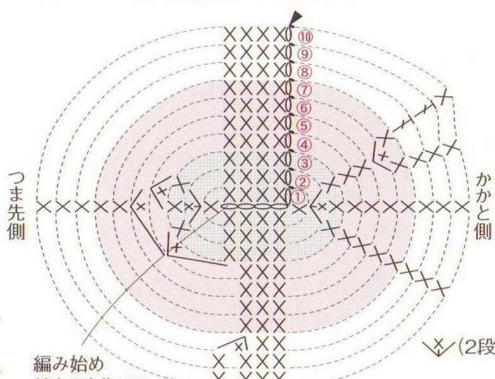
A・D 後ろ脚 各2本



後ろ脚の目数表

段数	目数	増減目
9-10	13	-1
8	13	+1
7	13	
6	12	+1
5	11	-1
4	12	-2
3	14	
2	14	+4
1	10	

A・D 前脚 各2本



前脚

Japanese Books n Magazines

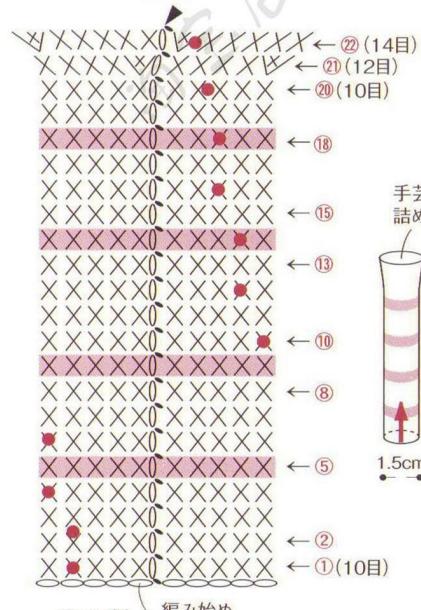
前・後ろ脚の配色表

	A	D
—	721	2022
■	735×721	227×2022
—	735	227

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りで編む

A・D 首 各2本

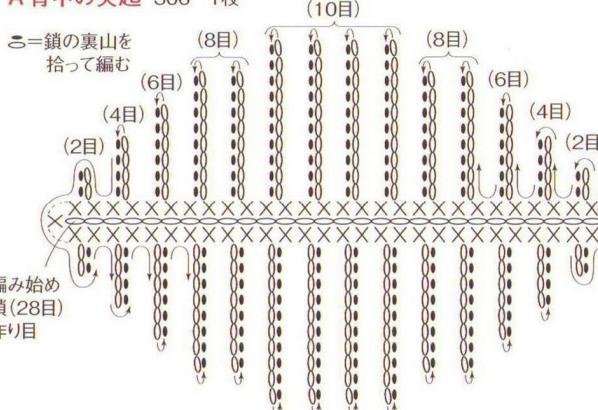
胴体側



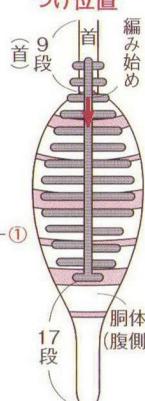
後ろ脚と前脚のまとめ方



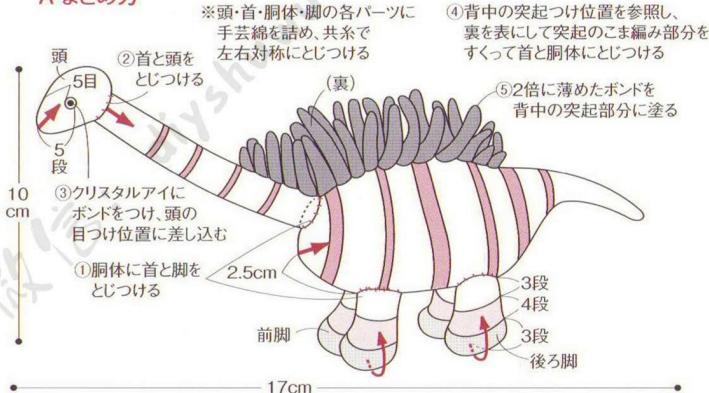
A 背中の突起 306 1枚



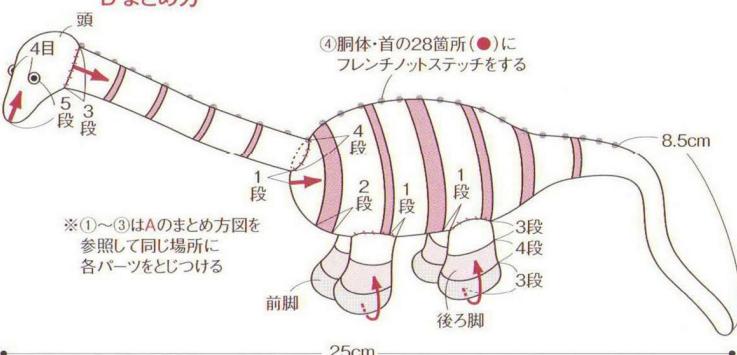
A 背中の突起つけ位置



Aまとめ方



Dまとめ方



首の配色表

	A	D
■	721	2016×2022
—	235	2022

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りで編む

● =Dのみ、2016の6本取りで
フレンチノットステッチ(2回巻き)
(p.64参照)



プラキオサウルス

Photo...p.17

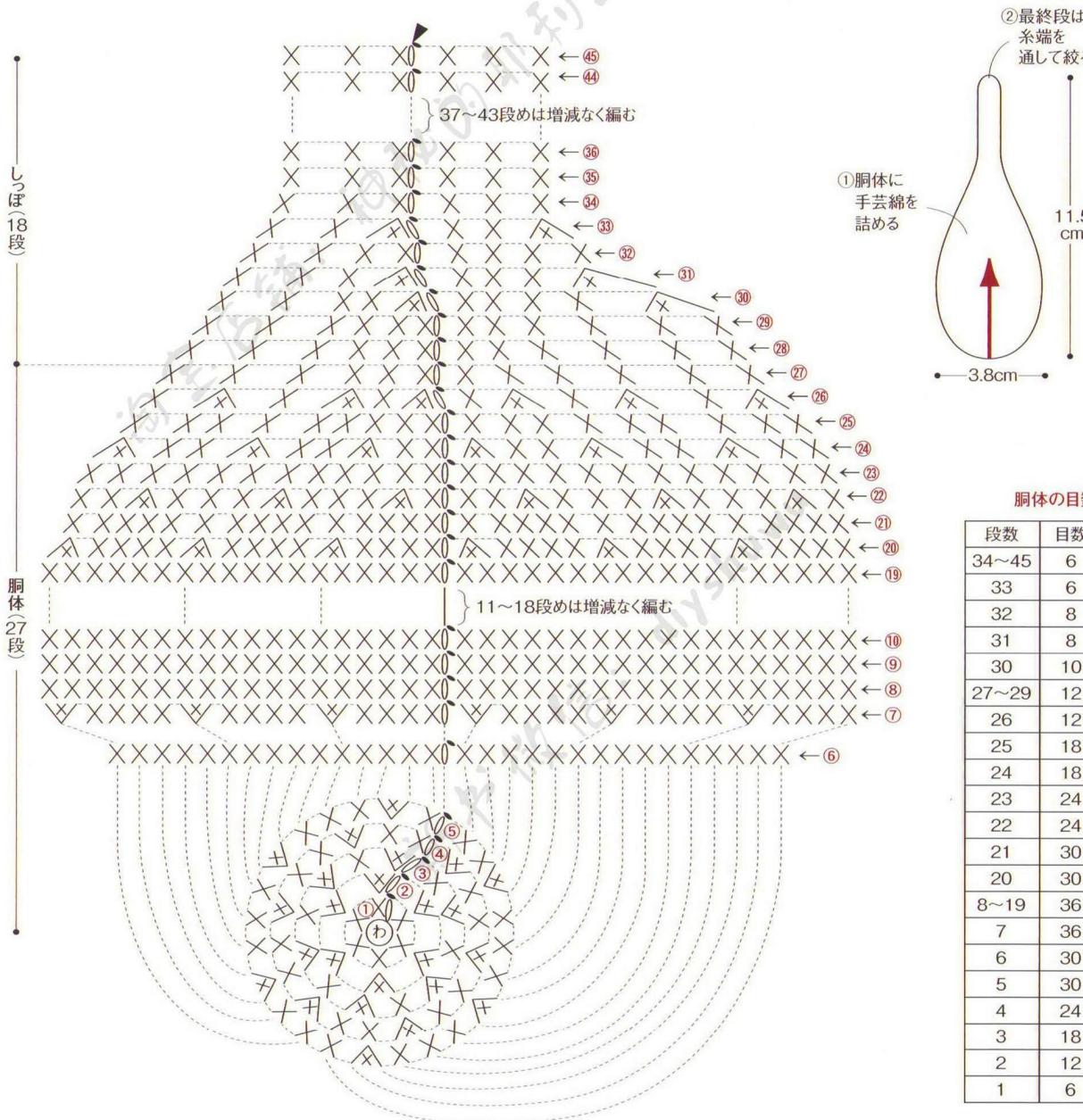


- 糸** オリムパス25番刺しゅう糸 グレー系(485)…5束、グレー系(414)…2束
- その他の材料** ハマナカクリスタルアイ4.5mm /ゴールド(H220-104-8)…1組、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜
- 針** レース針0号 **でき上がり寸法** 図参照

胴体 485

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る

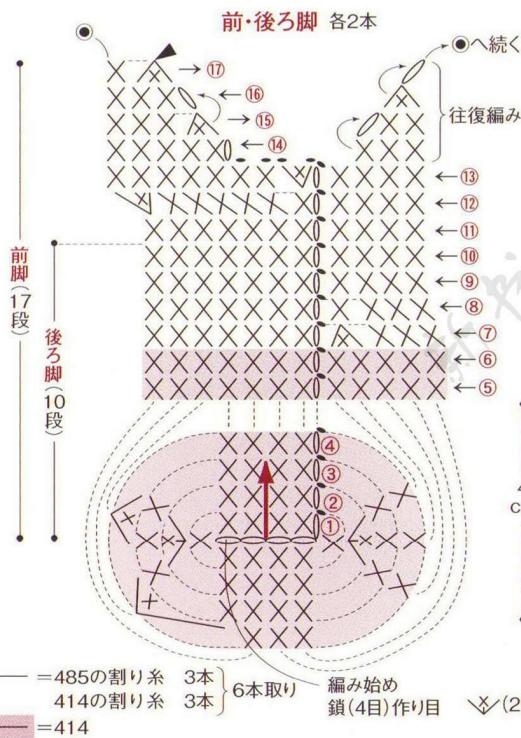
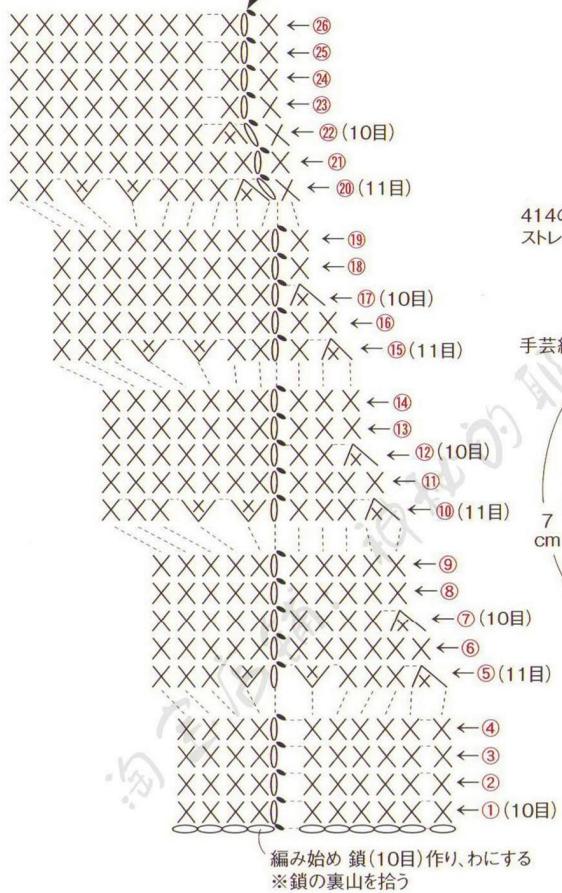
※胴体27段めまで編んだら、手芸綿を詰めてしつばを編む(しつばは手芸綿を詰めない)



胴体の目数表

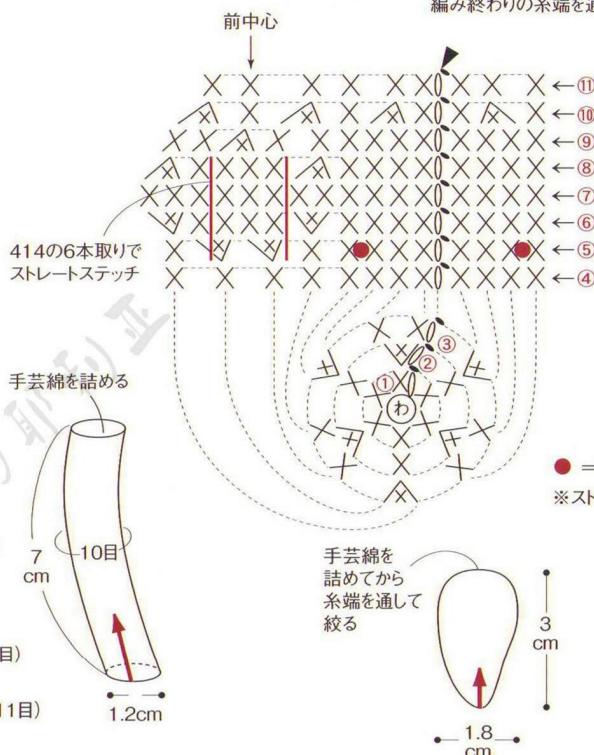
段数	目数	増減目
34~45	6	/
33	6	-2
32	8	/
31	8	-2
30	10	-2
27~29	12	/
26	12	-6
25	18	/
24	18	-6
23	24	/
22	24	-6
21	30	/
20	30	-6
8~19	36	/
7	36	+6
6	30	/
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	/

首 485



頭 485

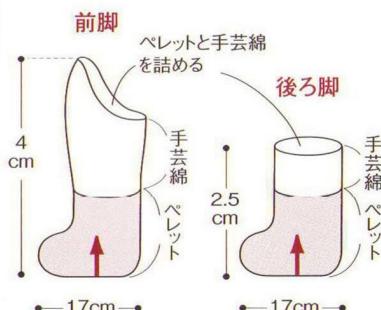
※手芸綿を詰め、最終段の目に
編み終わりの糸端を通して絞る



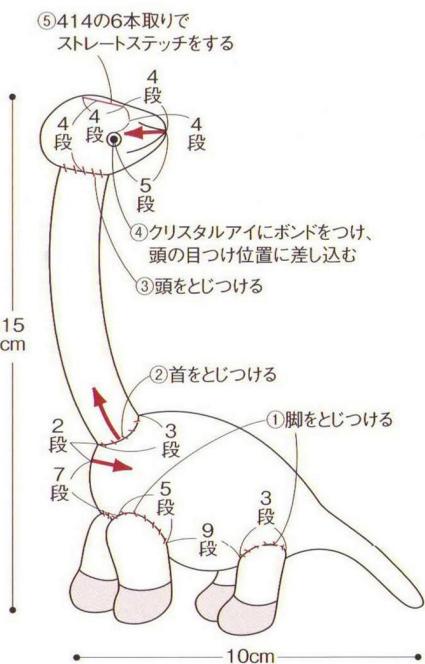
段数	目数	増減目
11	9	/
10	9	-4
9	13	-1
8	14	-2
7	16	/
6	16	+2
5	14	+2
4	12	/
3	12	+3
2	9	+3
1	6	/

前・後ろ脚の目数表

段数	目数	増減目
17	2	-2
16	4	-2
15	6	-2
14	8	-5
13	13	+1
12	12	+1
8~11	11	/
7	11	-1
5・6	12	/
4	12	-2
3	14	/
2	14	+4
1	10	/



まとめ方





糸 オリムパス25番刺しゅう糸 黄緑系(2021)…2.5束、ベージュ系(810)・淡緑系(2050)・青緑系(2215)・黄土色系(2835)…各1束、ピンク系(155)・赤系(190)・青系(366)…各0.5束、緑系(205)・青緑系(223)・黄土色系(283)…各少々

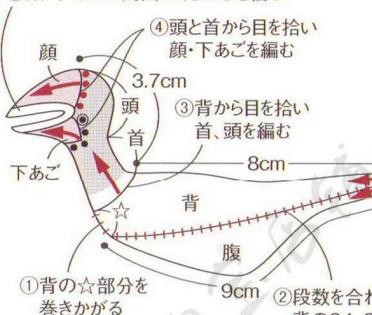
その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ライトブラウン(H220-104-20)…1組、造花ワイヤー #26/緑紙巻き…18cm×2本、造花ワイヤー #24/緑紙巻き…28cm×2本、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針10号 でき上がり寸法 図参照(p.39)

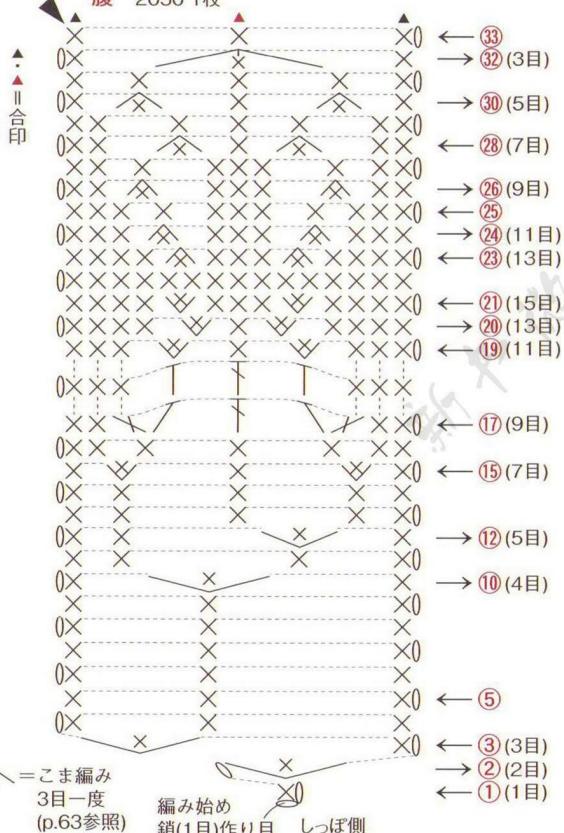
※本体のまとめ方はp.29参照
※全体のまとめ方はp.39参照

本体のまとめ方

⑤顔・下あごの周囲にくちばしを編む



腹 2050 1枚



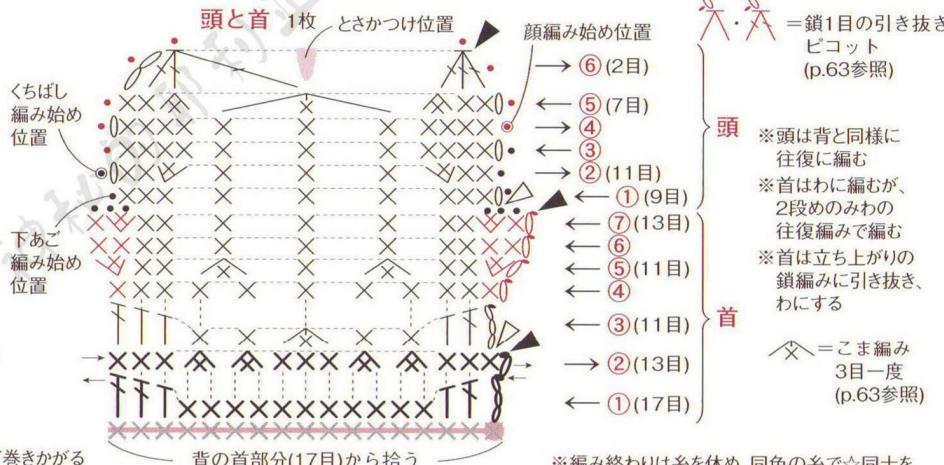
顔・下あご

155 各1枚



頭と首 1枚

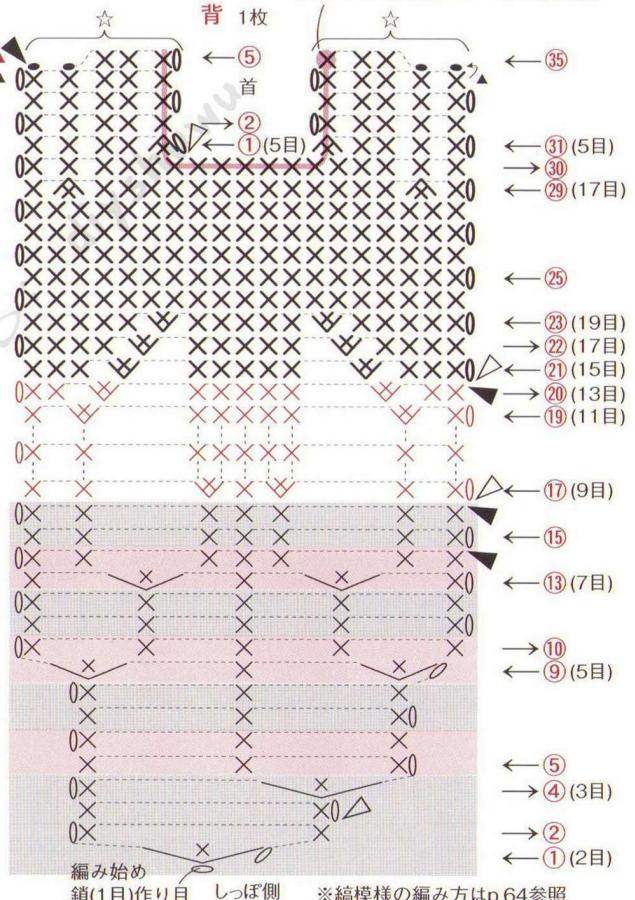
とさかつけ位置 顔編み始め位置



※編み終わりは糸を休め、同色の糸で△同士を巻きかがった後、休めていた糸で首を編む

背 1枚

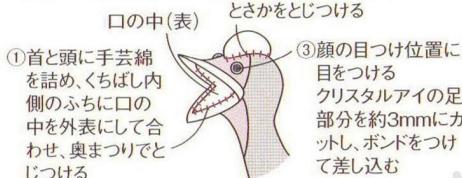
首



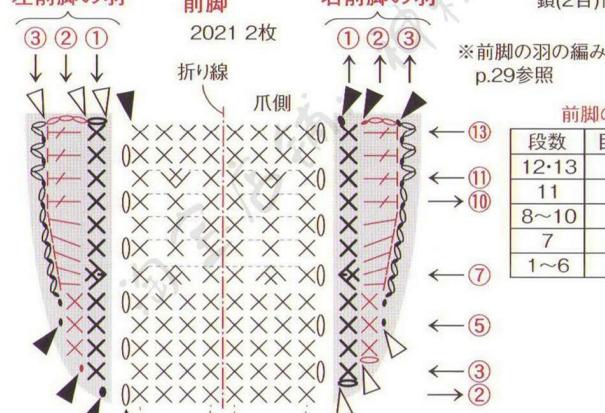
各パーツの配色表	
本体	背 2021×2215 2021×223 366×205 366×201 2021×2215 2021 155
頭と首	155 366 2215
前脚の羽	155 366 2215

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして
合わせ、6本取りで編む

顔のまとめ方



左前脚の羽



前脚

2021 2枚

折り線

爪側

※前脚の羽の編み方の写真解説は
p.29参照

右前脚の羽

① ② ③

編み始め
鎖(2目)作り目

段数	目数	増減目
12~13	8	
11	8	+2
8~10	6	
7	6	-2
1~6	8	

折り線

爪側

※1段めのみ
わに編む

編み始め
鎖(2目)作り目

③ ② ①

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓

↓ ↓ ↓



始祖鳥(アーケオプテリクス)

Photo p.19



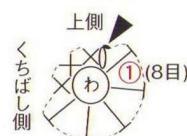
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 グレー系(441)…4.5束、赤系(145)…1束、えんじ系(194)・青系(307)・クリーム色系(7020)…各0.5束、黄緑系(273)・オレンジ系(783)…各少々

その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /クリスタルブラウン(H220-104-17)…1組、造花ワイヤー #26/緑紙巻き…15cm・22cm×各2本、PPペレット・手芸綿・ボンド…適宜

針 レース針0号・2号(目・くちばし) **でき上がり寸法** 図参照

目 273 2枚 レース針2号

※割り糸3本取りで編む
※右目は裏面を利用する

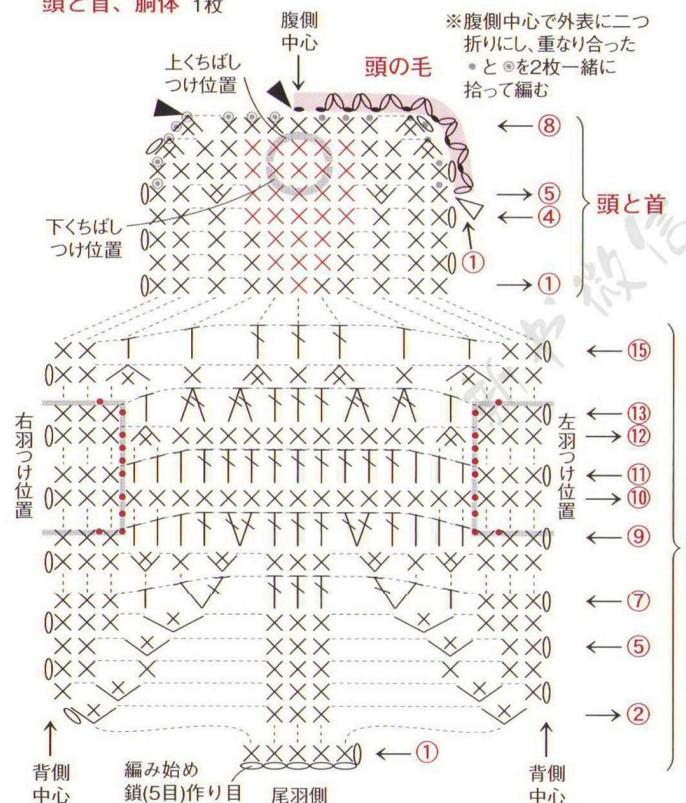


各パートの配色表

頭と首、胴体	441
	783
	145
尾羽	441
	441×307
羽	441
	441×194
	441×307

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして
合わせ、6本取りにする

頭と首、胴体 1枚

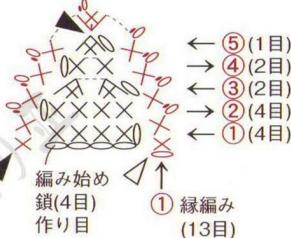


※腹側中心で外表に二つ
折りにし、重なり合った
・と◎を2枚一緒に
拾って編む

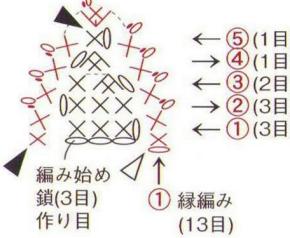
くちばし 7020 上下各1枚

※縁編みのみ割り糸3本取りで
レース針2号で編む

上くちばし



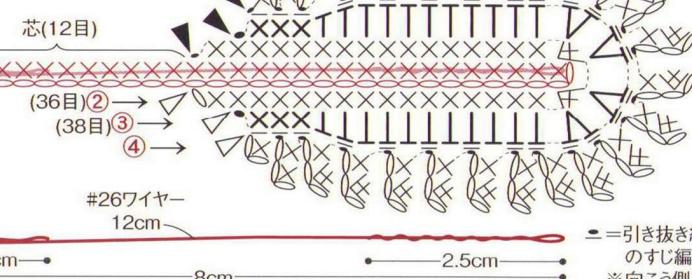
下くちばし



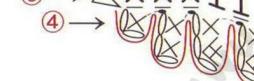
① =鎖1目の引き抜きピコット
(p.63参照)

② =鎖1目の引き抜きピコット
こま編みを3目編み入れる
(p.63参照)

尾羽 1枚



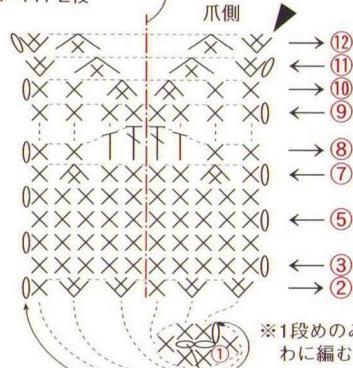
尾羽4段めの編み方



※前段の半目向こう側を拾い、作り目を
指定の目数編む。作り目に指定の記号
を編んだら、前段の半目向こう側を
拾って引き抜き、次の作り目を編む。

脚 441 2枚

折り線



頭と首の目数表

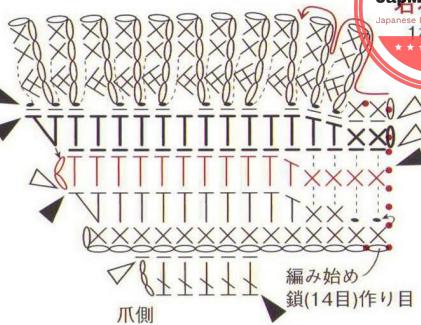
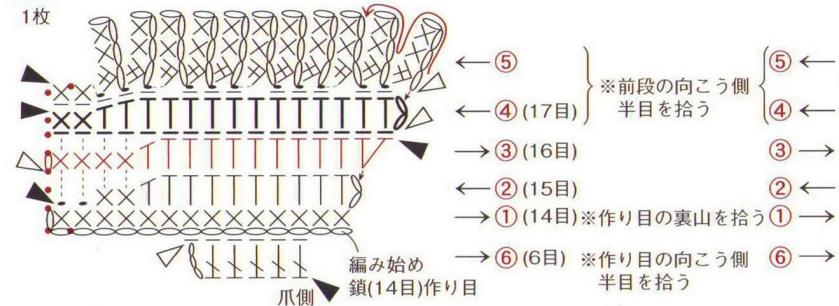
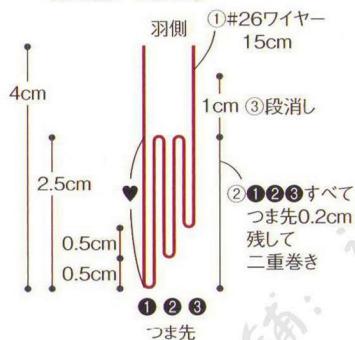
段数	目数	増減目
8	9	-2
7	11	-2
6	13	
5	13	+2
1~4	11	

胴体の目数表

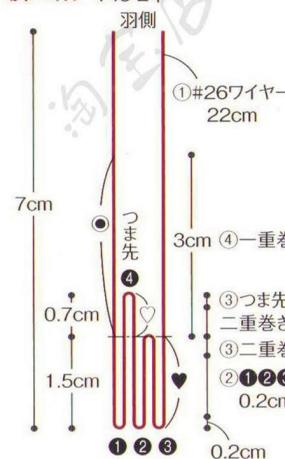
段数	目数	増減目
15	11	
14	11	-4
13	15	-4
12	19	-2
10~11	21	
9	21	+2
8	19	+4
7	15	+2
6	13	+2
5	11	+2
4	9	
3	9	+2
2	7	+2
1	5	

脚の目数表

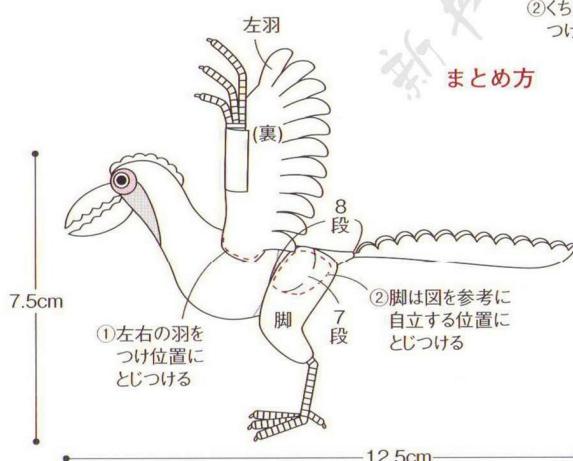
段数	目数	増減目
11~12	6	+2~-2
10	6	-2
8~9	8	
7	8	-2
3~6	10	
2	10	+4
1	6	

左羽

羽の爪 145 2本


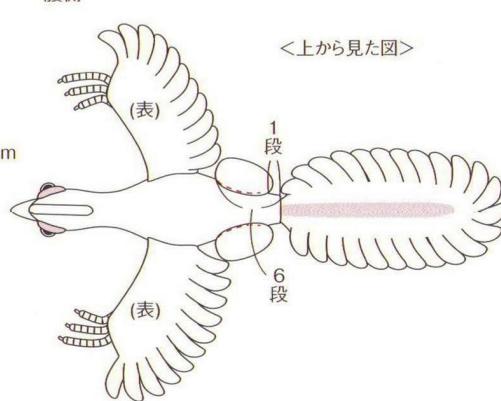
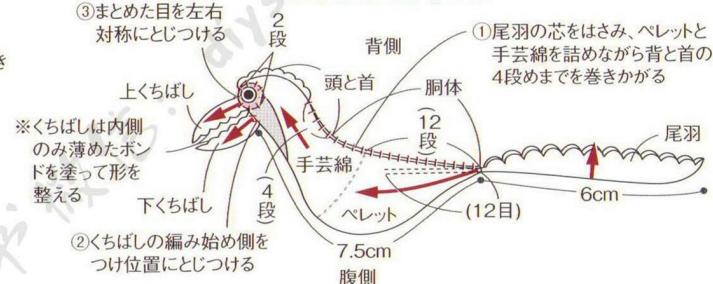
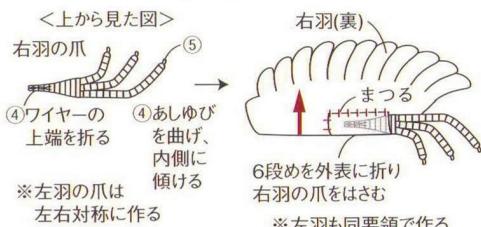
- ①ワイヤーは左図を参照して折る。
- ②あしゆび①②③の♥部分を二重巻きする。あしゆびに凹凸を出すため、あしゆびそれぞれ3箇所程度1巻き多く巻いて太くなる部分を作り、それぞれ巻いたらあしゆび3本のつけ根を数回×に巻く。
- ③段消し部分を羽側からあしゆびに向かって、なだらかな曲線になるように回数を変えて巻く。
- ④右図のようにワイヤーの上端を折り返す。あしゆびはそれぞれ中央で軽く曲げ、少し内側に傾ける。
- ⑤つま先部分のワイヤーの丸みをベンチでつぶし、内側に少し折り曲げる。
- ⑥2倍に薄めたボンドを全体に塗り、固定する。
- ⑦もうひとつは左右対称に作る。

脚の爪


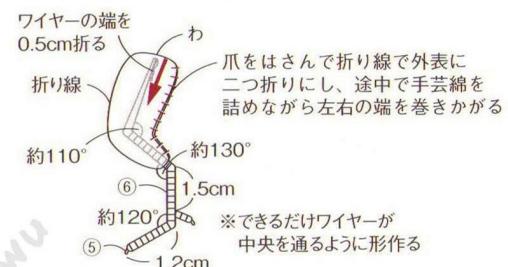
- ①ワイヤーは左図を参照して折る。
- ②前あしゆび①②③の♥部分を二重巻きする。あしゆびに凹凸を出すため、あしゆびそれぞれ3箇所程度1巻き多く巻いて太くなる部分を作る。
- ③後ろあしゆび④の♥部分を二重巻きし、続けて前あしゆび①②③をまとめて0.3cm程つま先側から一重巻きする。
- ④続けて脚首から上の◎部分を一重巻きする。
- ⑤つま先部分のワイヤーの丸みをベンチでつぶし、内側に少し折り曲げる。
- ⑥右図のようにワイヤーを折り曲げ、2倍に薄めたボンドを全体に塗り、固定する。


まとめ方

- ③まとめた目を左右対称にとじつける
- ※くちばしは内側のみ薄めたボンドを塗って形を整える
- ②くちばしの編み始め側をつけ位置にとじつける

胴体と顔のまとめ方

羽(右羽)のまとめ方


※左羽も同要領で作る

脚のまとめ方


※できるだけワイヤーが中央を通るように形作る



ディモルフォドン

Photo...p.20



糸 オリムパス25番刺しゅう糸(共通)

aの糸 茶系(737)…1.5束、茶系(786)・ベージュ系(723)…1束、赤紫系(121)・黄緑系(290)・からし色系(583)・ベージュ系(731)…各少々

bの糸 茶系(285)…1.5束、渋緑系(287)…1束、ベージュ系(723)…0.5束、赤紫系(121)・青緑系(219)・からし色系(583)・ベージュ系(731)…各少々

aのその他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm /ゴールド(H220-104-8)…1組、造花ワイヤー#26/緑紙巻き…36cm×4本、手芸綿・ボンド…各適宜

bのその他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm /クリスタルブルー(H220-104-18)…1組、造花ワイヤー#26/緑紙巻き…36cm×4本、手芸綿・ボンド…各適宜

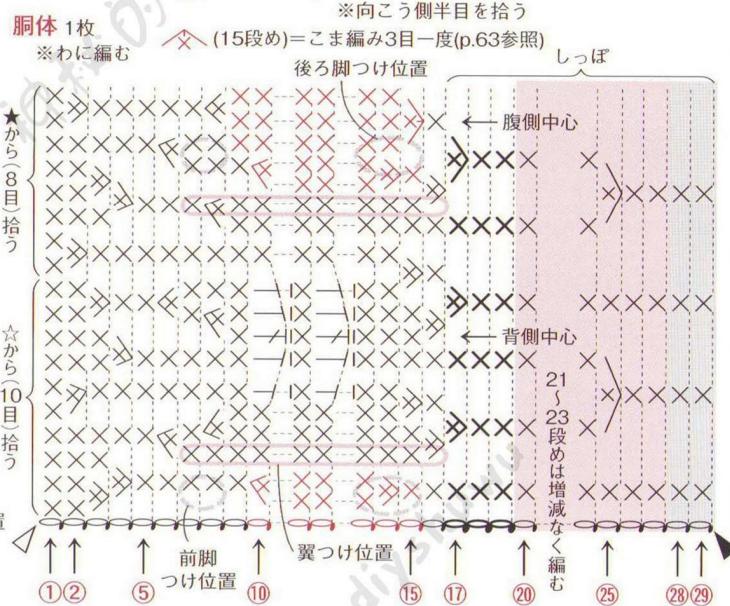
針(共通) かぎ針2/0号・レース針2号(脚・しつぽの先) **でき上がり寸法(共通)** 図参照

各パートの配色表

	a	b
頭、あご	— 290 — 583 — 737×786 — 737×786 — 723 — 737×723 — 290 — 737×786 — 737×723 — 723	219 583 285×287 285×287 285 285 583 285 285×287 723 285
胴体		
翼		
前・後ろ脚	— 737	285

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りにする

※前脚・後ろ脚の編み方、全体のまとめ方はp.39参照

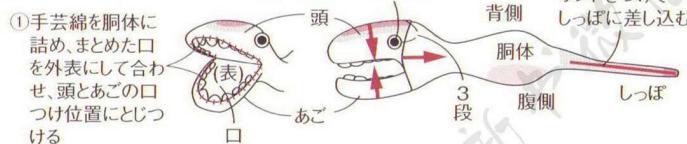


※20~29段めは
割り糸3本取りにして
レース針2号で編む

胴体の目数表

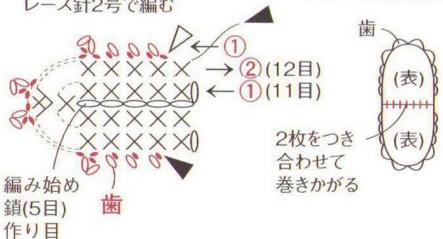
段数	目数	増減目
26~29	4	
25	4	-2
18~24	6	
17	6	-3
16	9	-3
15	12	-4
14	16	-2
11~13	18	
10	18	+2
9	16	
8	16	+4
7	12	
6	12	+3
5	9	
4	9	-3
3	12	-3
2	15	-3
1	18	

本体のまとめ方



□ — 121
— 731 2枚

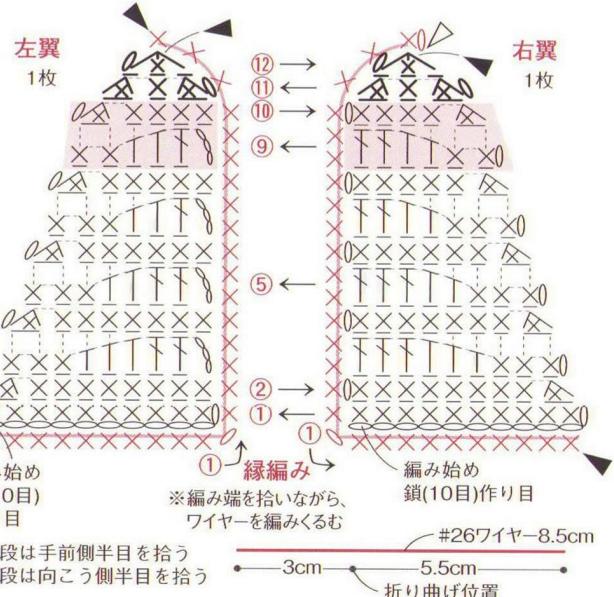
※歯のみ割り糸3本取りにして
レース針2号で編む



段数	目数	減らし目
12	1	-2
11	3	-2
10	5	-1
9	6	
8	6	-1
7	7	
6	7	-1
5	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

左翼

1枚





糸 オリムパス25番刺しゅう糸、薄紫系(632)…1.5束、薄紫系(653)…1束、グレー系(483)・からし色系(583)…各0.5束、黄緑系(290)・オレンジ系(534)・ベージュ系(723)…各少々

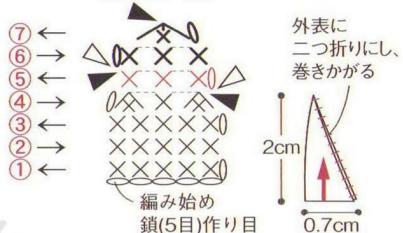
その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ライトブラウン(H220-104-20)…1組、造花ワイヤー #26/緑紙巻き…36cm×4本、手芸綿・ボンド…各適宜

針 かぎ針2/0号・レース針2号(脚・しっぽの先)

でき上がり寸法 図参照

※前脚・後ろ脚の編み方、まとめ方は
p.39参照

とさか 1枚

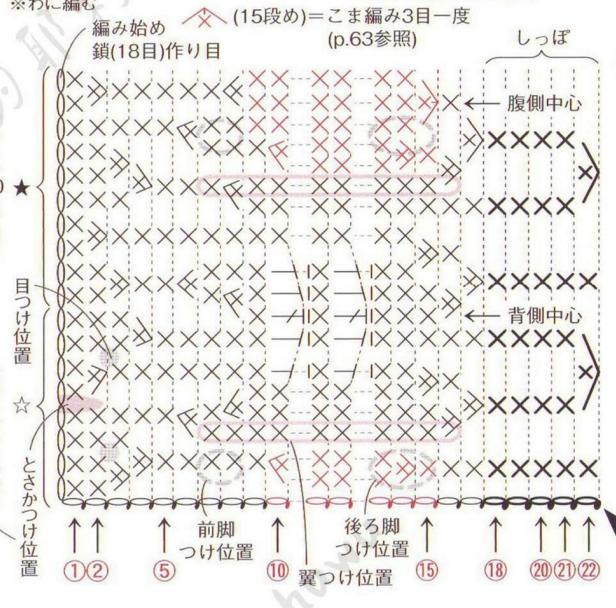


各パートの配色表

胴体	632×653 483 632
翼	632 632×653 632×483 483
とさか	583 290 534
前・後ろ脚	632

胴体 1枚

※わに編む



(11・13段め)=こま編みのすじ編み

※向こう側半目を捨う

(15段め)=こま編み3目一度

(p.63参照)

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りにする

※21・22段めは割り糸3本取りにしてレース針2号で編む

胴体の目数表

段数	目数	減らし目
22	4	-2
18~21	6	
17	6	-3
16	9	-3
15	12	-4
14	16	-2
11~13	18	
10	18	+2
9	16	
8	16	+4
7	12	
6	12	+3
5	9	
4	9	-3
3	12	-3
2	15	-3
1	18	

※最終段の目に編み終わりの糸端を通して絞る

くちばし

583 上下各1枚

段数	目数	減らし目
8	1	-1
7	2	-2
6	4	-2
5	6	-2
4	8	
3	8	-2
1~2	10	

下くちばしの目数表

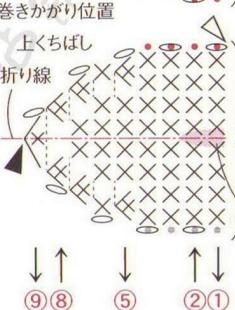
段数	目数	減らし目
9	1	-1
8	2	-2
7	4	-2
6	6	
5	6	-2
1~4	8	

下くちばし



上くちばしの目数表

段数	目数	減らし目
9	1	-1
8	2	-2
7	4	-2
6	6	
5	6	-2
1~4	8	



左翼

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

右翼

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

翼の目数表

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6	
12	6	-1
9~11	7	
8	7	-1
5~7	8	
4	8	-1
3	9	
2	9	-1
1	10	

段数	目数	減らし目
16	1	-2
15	3	-2
14	5	-1
13	6</	



プレシオサウルス

Photo...p.22



糸 オリムパス25番刺しゅう糸、茶系(451)・茶系(453)…各2.5束、ページュ系(810)…2束、白系(801)…少々

その他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /クリスタルブルー(H220-104-18)…1組、PPペレット・手芸綿・ボンド…各適宜

針 レース針10号 **でき上がり寸法** 図参照

各パーツの配色表

本体	—	453×451
前・後ろヒレ	—	810
目の突起	—	453

※○×○=2色を3本ずつの割り糸にして合わせ、6本取りにする

目の突起

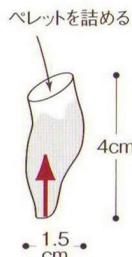
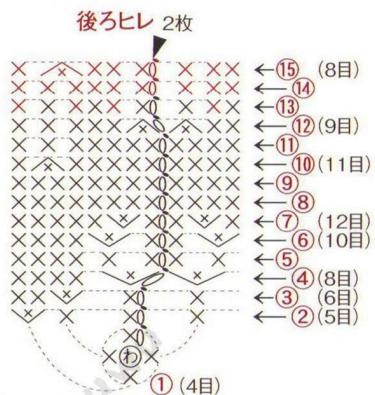
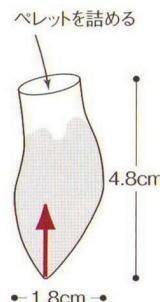
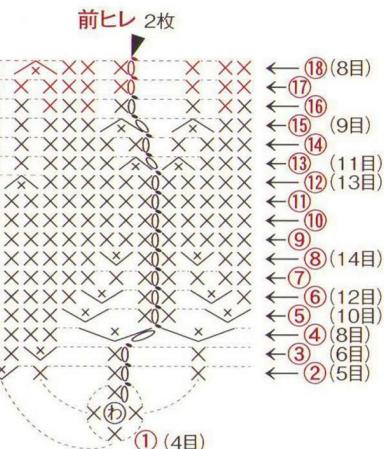
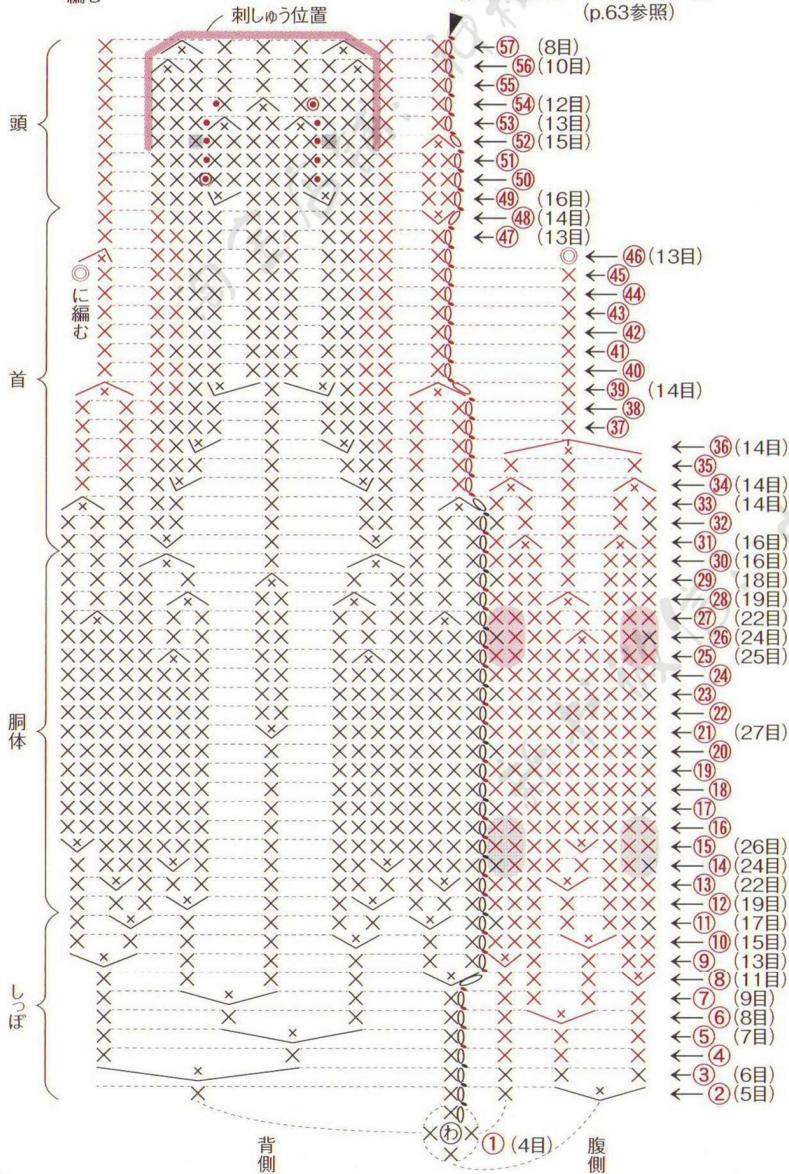
本体・●・◎から拾う



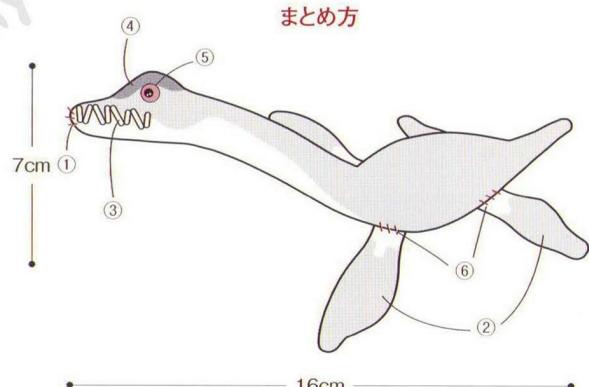
本体 1枚

- ・◎=目の突起拾い位置
- ◎=拾い始めの目
- =目つけ位置

※手芸綿を詰めながら編む



まとめ方



まとめる順序

- ① 本体は手芸綿を詰めながら編み、編み終わりは810で巻きかがる。
- ② 前ヒレと後ろヒレを編み、ペレットを詰める。
- ③ 本体の刺しゅう位置(色の境目)に801の6本取りでジグザグ模様のストレートステッチをする(p.64参照)。
- ④ 目の上に目の突起を編みつける。
- ⑤ クリスタルアイにボンドをつけ、目のつけ位置に差し込む。
- ⑥ まとめたヒレを本体のヒレつけ位置にとじつける。



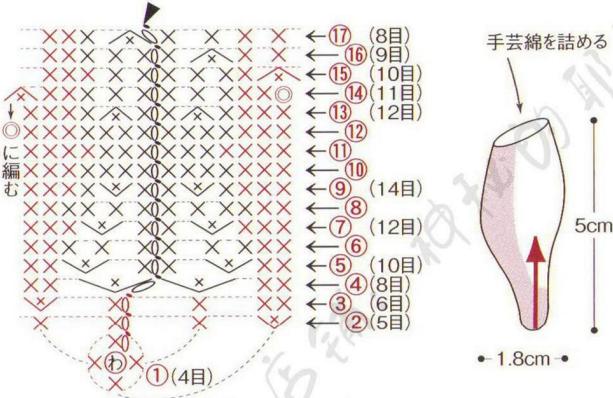
モササウルス

Photo...p.23

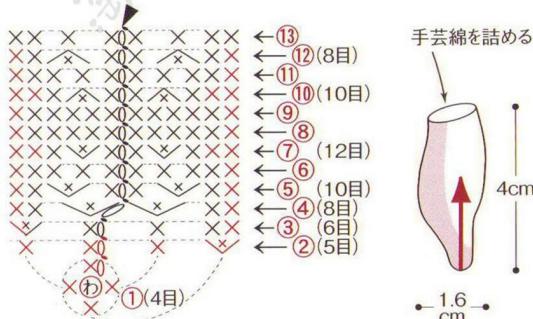
糸 オリムパス25番刺しゅう糸 灰味青系(312)・青系(316)…各2束、水色系(310)…1.5束、赤系(190)…1束、青系(318)…少々
その他の材料 ハマナカクリスタルアイ4.5mm/ブラウン(H220-104-2)…1組、手芸綿・ボンド…各適宜
針 レース針0号 **でき上がり寸法** 図参照(p.41)

*まとめ方はp.41参照

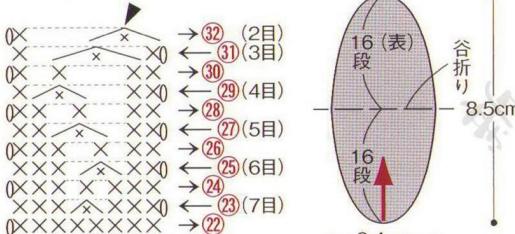
前ヒレ 2枚



後ろヒレ 2枚

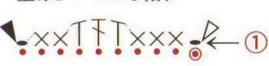


口の中 1枚



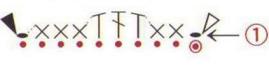
右目の突起

上あご・◎から拾う

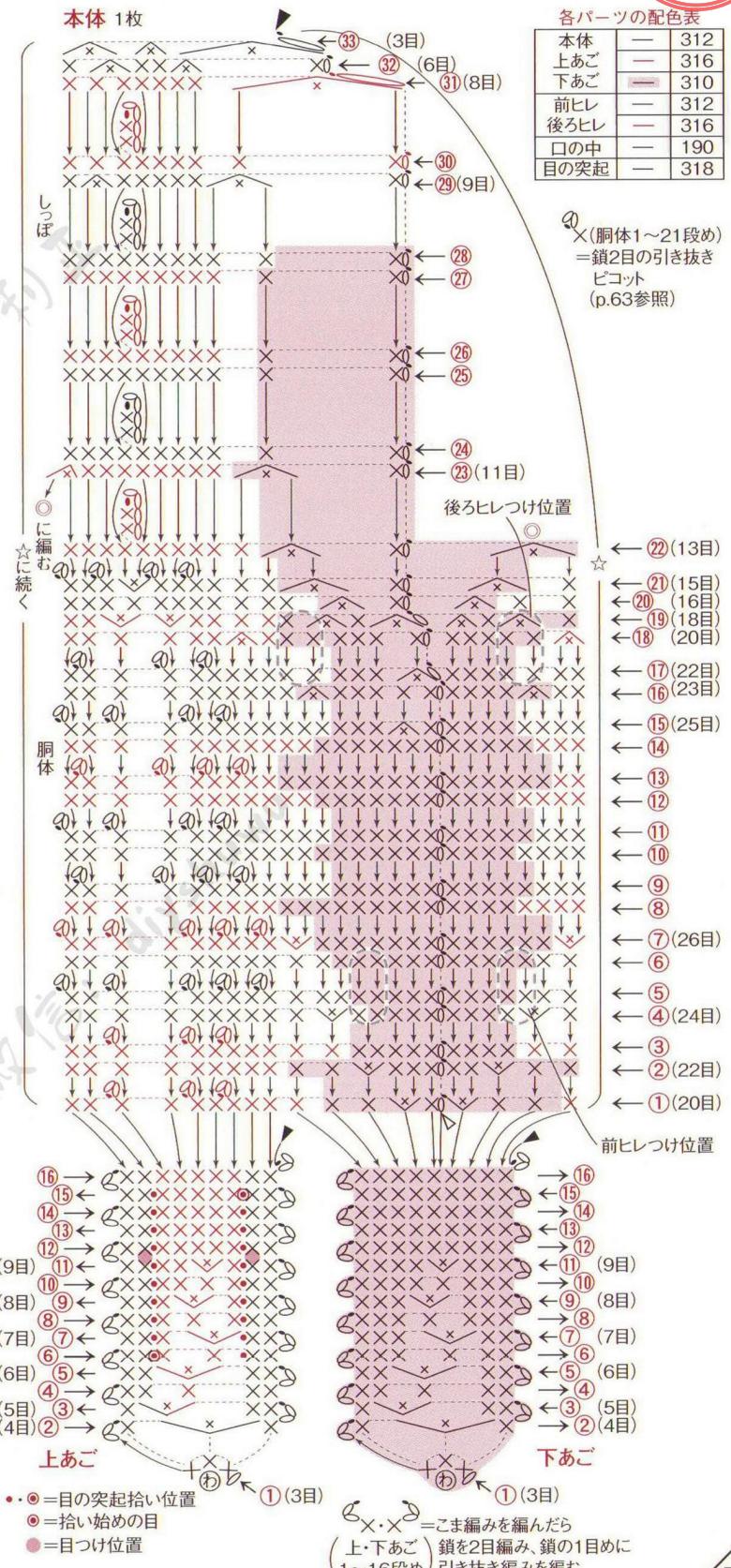


左目の突起

上あご・◎から拾う



本体 1枚



a オリムパス25番刺しゅう糸(共通)

aの糸 グレー系(412)…7束、サンドベージュ系(430)…2束、グレー系(414)…1束、
ピンク系(144)・生成り系(850)…各0.5束

bの糸 緑系(2023)…7束、黄緑系(2020)…2束、グレー系(414)…1束、ピンク系
(144)・生成り系(850)…各0.5束

aのその他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /クリスタルブルー(H220-104-18)…

1組、造花ワイヤー #26/緑紙巻き…36cm×2本、手芸綿・ボンド…各適宜

bのその他の材料 ハマナカ クリスタルアイ4.5mm /ゴールド(H220-104-8)…1組、
造花ワイヤー #26/緑紙巻き…10cm×4本、手芸綿・ボンド…各適宜

針(共通) レース針0号

でき上がり寸法(共通) 図参照(p.31)

※本体のまとめ方はp.28参照
※全体のまとめ方はp.31参照

背 2枚

目

鼻

上あご

下あご

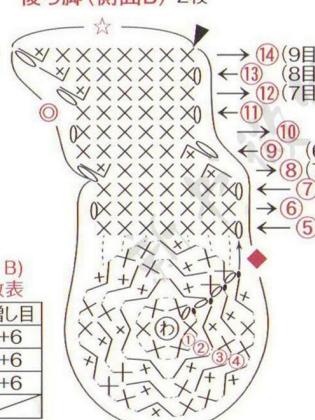
各パートの配色表

	a	b
本体	背	412 2023
	腹	430 2020
左右前脚、後ろ (側面 A・B、 甲、足の裏)	412 2023	
口の中	144 144	
上歯	412 2023	
歯	850 850	
下歯	430 2020	
	850 850	

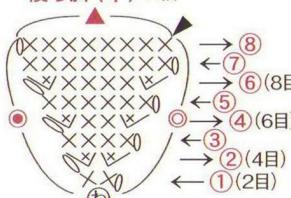
後ろ脚(側面A) 2枚



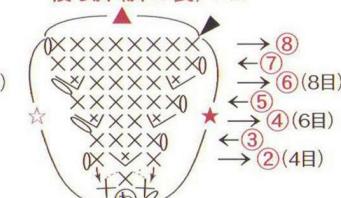
後ろ脚(側面B) 2枚



後ろ脚(甲) 2枚



後ろ脚(脚の裏) 2枚



腹 1枚

下あご

上あご

各パートの配色表

目つけ位置

鼻を414の6本取りでストレートステッチ(3回)

上歯拾い位置

拾い始めの目

背と腹をとじ合わせる位置

背同士をとじ合わせる位置

口の中 1枚

•・◎ = 上歯拾い位置

●・◎ = 下歯拾い位置

◎・◎ = 拾い始めの目

○X X X X → ② (3目)

○X X X X → ② (4目)

○X X X X → ② (5目)

○X X X X → ② (6目)

○X X X X → ② (7目)

○X X X X → ② (8目)

○X X X X → ② (9目)

○X X X X → ② (10目)

○X X X X → ② (11目)

○X X X X → ② (12目)

○X X X X → ② (13目)

○X X X X → ② (14目)

○X X X X → ② (15目)

○X X X X → ② (16目)

○X X X X → ② (17目)

○X X X X → ② (18目)

○X X X X → ② (19目)

○X X X X → ② (20目)

○X X X X → ② (21目)

○X X X X → ② (22目)

○X X X X → ② (23目)

○X X X X → ② (24目)

○X X X X → ② (25目)

○X X X X → ② (26目)

○X X X X → ② (27目)

○X X X X → ② (28目)

○X X X X → ② (29目)

○X X X X → ② (30目)

○X X X X → ② (31目)

○X X X X → ② (32目)

○X X X X → ② (33目)

○X X X X → ② (34目)

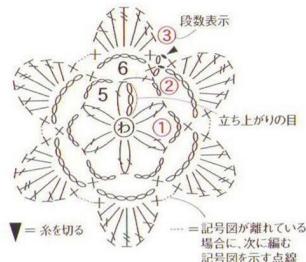
○X X X X → ② (35目)

○X X X X → ② (36目)

○X X X X → ② (37目)

○X

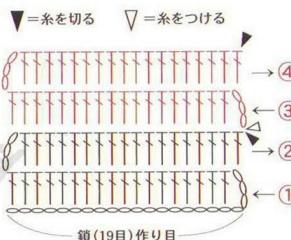
記号図の見方



記号図はすべて表側から見た表示と日本工業規格(JIS)で決められている。かぎ針編みでは表目と裏目の区別はなく(引き上げ目以外)、表側と裏側を交互に見ながら編む平編みの場合でも、記号の表示は同じものになる。

中心から円形に編む場合

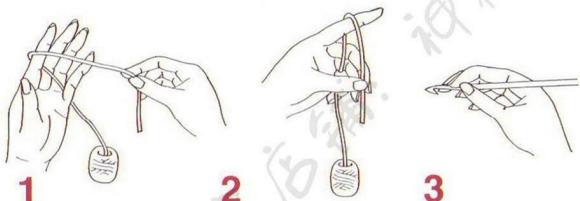
中心でわ(または鎖目)を作り、1段ずつ円を描くように編む。各段のはじめに立ち上がり目をつけて、基本的に表側を手前にして、記号図を右から左に見て編み進む。



平編みの場合

左右に立ち上がりがくるのが特徴で、右側に立ち上がりがあるときは、表側を見て記号図を右から左に見て編み進む。左側に立ち上がりがあるときは、裏側を見て記号図を左から右に見て編み進むのが基本。図は3段めで配色糸に替えた記号図。

糸と針の持ち方

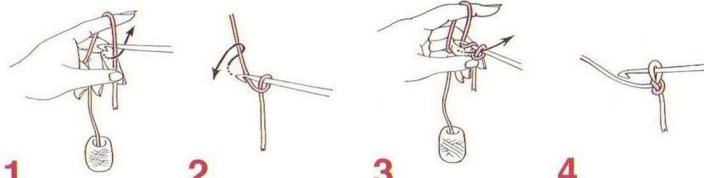


左手の小指と薬指の間から糸を手前に出し、人さし指にかけ糸端を手前に出す。

親指と中指で糸端を持ち、人さし指を立てて糸をピンとさせる。

針は親指と人さし指で持ち、針先に中指を軽く添える。

最初の目の作り方



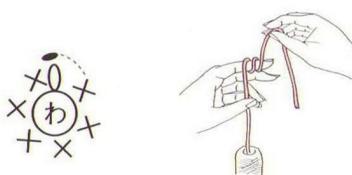
針を糸の向こう側から当て、矢印のように針先を回転させる。

さらに針先に糸をかける。

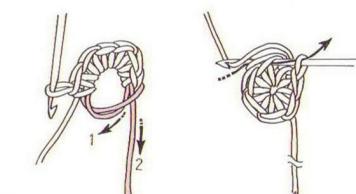
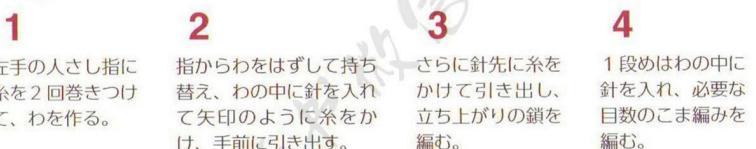
わの中に通し、糸を手前に引き出す。

糸端を引いて目を引き締め、最初の目の完成(この目は1目とは数えない)。

作り目

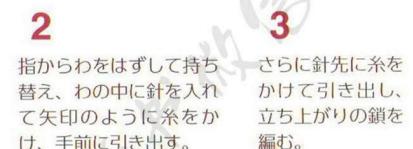


中心から円形に編む場合 (糸端でわを作る)



中心から円形に編む場合 (鎖でわを作る)

中心から円形に編む場合 (鎖でわを作る)



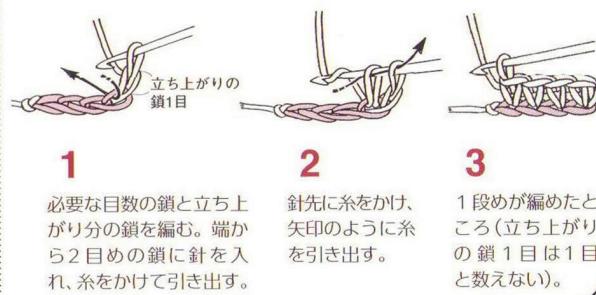
必要な目数の鎖を編み、はじめの鎖の半目に針を入れて引き抜く。

針先に糸をかけて引き出す。これが立ち上がりの鎖となる。

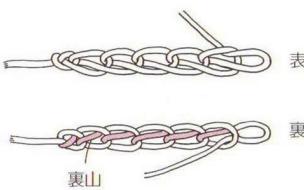
1段めはわのなかに針を入れ、鎖を束にすくって必要な目数のこま編みを編む。

1段めの終わりは最初のこま編みの頭に針を入れ、糸をかけて引き抜く。

平編みの場合



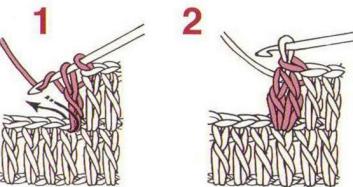
鎖の目の見方



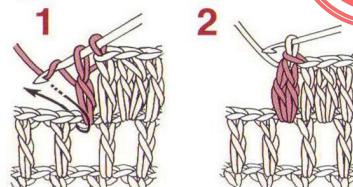
鎖の目には表と裏があり、裏側の中央に1本出ているところを鎖の「裏山」という。

前段の目のすくい方

1目に編み入れる



鎖編みを束にすくって編む

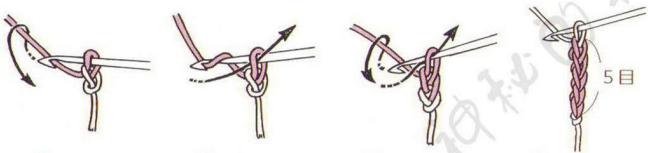


同じ玉編みでも記号図によって目のすくい方が変わる。記号図の下がとじているときは前段の1目に編み入れ、記号図の下が開いているときは前段の鎖編みを束にすくって編む。



編み目記号

○ 鎖編み



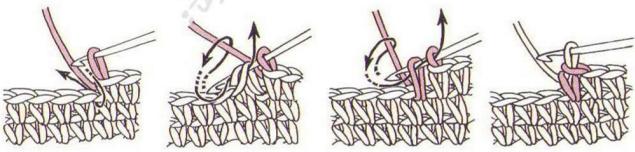
1
最初の目を作り
「針先に糸をか
ける」。

2
かけた糸を引
き出でて鎖目
の完成。

3
同様に1の「」内
と2をくり返して
編み進む。

4
鎖編み5目の完
成。

× こま編み



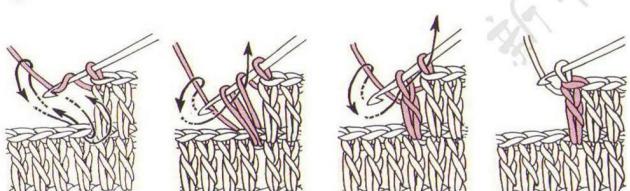
1
前段の目に針
を入れる。

2
針先に糸をかけ、手
前に引き出す(引
き出した状態を未完
なこま編みとい
う)。

3
もう一度針先に糸
をかけ、2ル
ープを一度に引
き抜く。

4
こま編み1目
の完成。

↓ 長編み



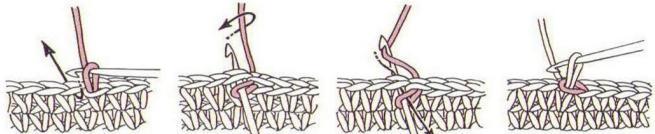
1
針先に糸をかけ
てから前段の目
に針を入れ、さ
らに糸をかけて
手前に引き出す。

2
矢印のよう
に針先に糸を
かけ、2ループ
を引き抜く(引
き抜いたこの状
態を未完
な長編みとい
う)。

3
もう一度針先
に糸をかけ、
残りの2ルー
プを引き抜く。

4
長編み1目
の完成。

● 引き抜き編み



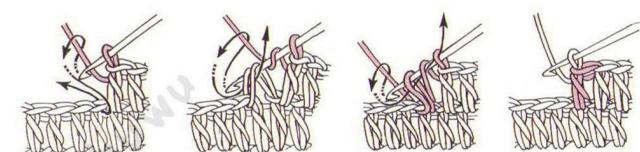
1
前段の目に針を
入れる。

2
針先に糸をかけ
る。

3
糸を一度に引
き抜く。

4
引き抜き編み1
目の完成。

T 中長編み



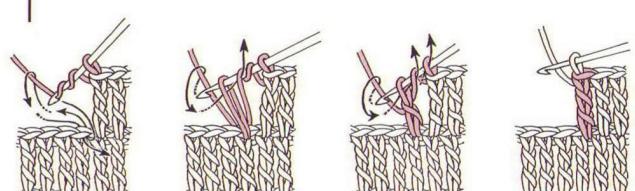
1
針先に糸をかけ
てから前段の目
に針を入れる。

2
さらに針先に糸を
かけ、手前に引
き出す(引
き出した状態を未
完成の中
長編みとい
う)。

3
もう一度針先に糸
をかけ、3ル
ープを一度に引
き抜く。

4
中長編み1目
の完成。

↑ 長々編み



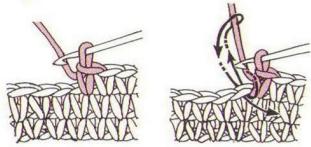
1
針先に糸を2回
かけてから前段
の目に針を入れ、
さらに糸をかけて
手前に引き出す。

2
矢印のよう
に針先に糸を
かけ、2ループ
を引き抜く。

3
同じ動作をあと2
回くり返す。

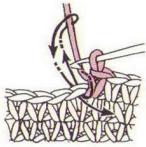
4
長々編みの完
成。

× こま編み2目編み入れる



1

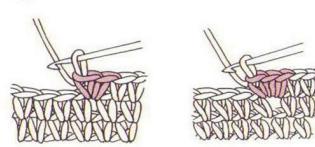
こま編み1目を編む。



2

同じ目に針を入れてループを引き出し、こま編みを編む。

× こま編み3目編み入れる



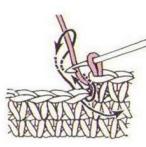
1

こま編み2目編み入れたところ。こま編み2目編み入れるの完成。

2

同じ目にもう1目こま編みを編めば、こま編み3目編み入れるの完成。

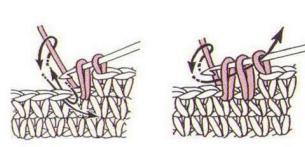
× こま編み2目一度



1

前段の目に矢印のように針を入れ、ループを引き出す。(3目一度はさらに次の目からも引き出す)。

× こま編み3目一度



1

次の目からも同様に針を入れ、ループを引き出す。(3目一度はさらに次の目からも引き出す)。



2

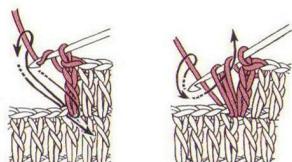
針先に糸をかけ、矢印のように3(4)ループを一度に引き抜く。

3

こま編み2目一度の完成。前段より1(2)目減る。

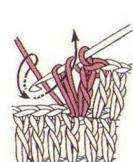
V 長編み2目編み入れる

※目数が2目以上や長編み以外の場合も、同要領で前段の1目に指定の記号を指定の目数編み入れる。



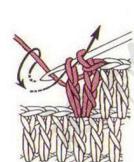
1

長編みを1目編む。針先に糸をかけて同じ目に針を入れ、糸をかけて引き出す。



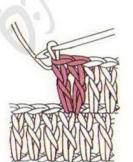
2

針先に糸をかけ、2ループを引き抜く。



3

もう一度針先に糸をかけ、残りの2ループを引き抜く。

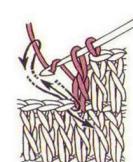


4

1目に長編みを2目編み入れたところ。前段より1目増える。

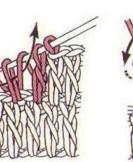
A 長編み2目一度

※目数が2目以外や長編み以外の場合も、同要領で未完成の指定の記号を指定の目数編み、針先に糸をかけ、針にかかっているループを一度に引き抜く。



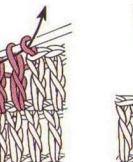
1

前段の1目に未完成の長編み(p.62参照)を1目編む。針先に糸をかけて次の目に矢印のように針を入れ、糸をかけて引き出す。



2

針先に糸をかけ、矢印のように2ループを引き抜き、2目めの未完成の長編みを編む。



3

針先に糸をかけ、長編み2目一度の完成。前段より1目減る。

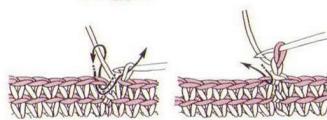


4

長編み2目一度の完成。前段より1目減る。

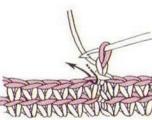
× こま編みのすじ編み

※こま編み以外の記号のすじ編みも、同要領で前段の向こう側の半目を拾って指定の記号を編む。



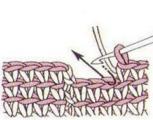
1

毎段表側を見て編む。こま編みをぐるりと1段編み、最初の目に引き抜く。



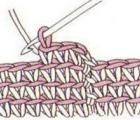
2

立ち上がりの鎖1目を編み、前段の向こう側半目をすくい、こま編みを編む。



3

同様に**2**の要領をくり返し、こま編みを編み進む。

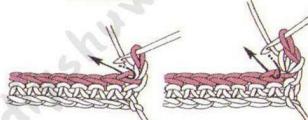


4

前段の手前側半目がすじのように残る。こま編みのすじ編みで3段めを編んでいるところ。

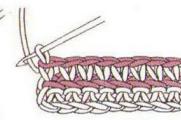
× こま編みのうね編み

※こま編み以外の記号のうね編みも、同要領で前段の向こう側の半目を拾って指定の記号を編む。



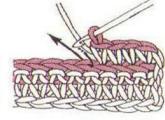
1

前段の向こう側半目に矢印のように針を入れる。



2

こま編みを編み、次の目も同様に向こう側半目に針を入れる。



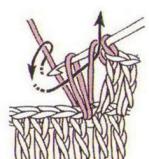
3

端まで編んだら、編み地の向きを替える。

4 1・2と同様に向こう側半目に針を入れてこま編みを編む。

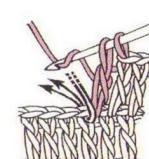
○ 長編み3目の玉編み

※目数が3目以外や長編み以外の場合も、同要領で前段の1目に未完成の指定の記号を指定の目数編み、**3**のように針にかかっているループを一度に引き抜く。



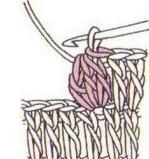
1

前段の目に未完成の長編みを1目編む。



2

同じ目に針を入れ、未完成の長編みを続けて2目編む。



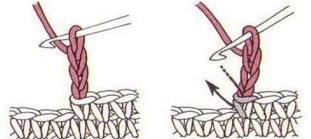
3

針先に糸をかけ、針にかかっている4ループを一度に引き抜く。

4 長編み3目の玉編みの完成。

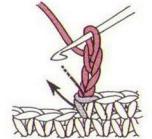
× 鎖3目の引き抜きピコット

※目数が3目以外やこま編み以外の場合も、**1**で指定の記号を編んでから指定の目数編み、同要領で引き抜く。



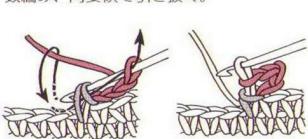
1

鎖3目を編む。



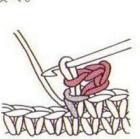
2

こま編みの頭半目と足1本に針を入れる。



3

針先に糸をかけ、矢印のように一度に引き抜く。

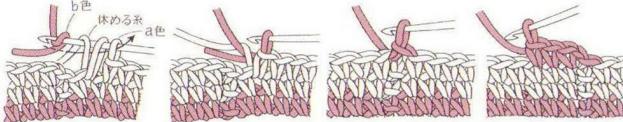


4

鎖3目の引き抜きピコットの完成。



縞模様の編み方 (わ編みのとき段の最後で糸を替える方法)



1

段の最後のこま編みを完成させると
きに、休める糸(a色)を手前から向
こう側に針にかけ、
次の段で編む糸(b色)で引き抜く。

2

引き抜いたとこ
ろ。A色は裏側で
休めておき、1目
めのこま編みの
頭に針を入れてb
色で引き抜いてわ
にする。

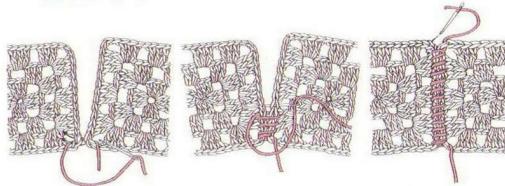
3

わになった
ところ。

4

続けて立ち上
がりの鎖を1
目編み、こま
編みを編む。

巻きかがり



1

編み地の表側同士
をつき合わせ、目
の頭の糸2本をす
くって糸を引く。か
がり始めと終わり
の目は2回すくう。

2

1回ずつ交互に
すくっていく。

3

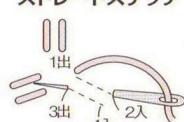
端までかがった
ところ。



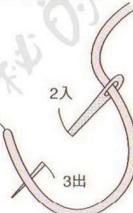
編み地の表側同士
をつき合わせ、外
側半目(目の頭の
糸1本)をすくっ
て糸を引く。か
がり始めと終わりの
目は2回すくう。

刺しゅう ステッチの刺し方

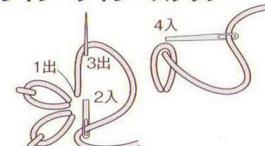
ストレートステッチ



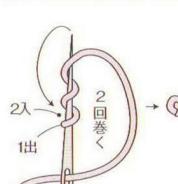
フライステッチ



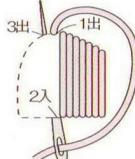
レイジーデイジーステッチ



フレンチノットステッチ



サテンステッチ



Staff

スタッフデザイン	mill inc.(原てるみ 大野郁美)
撮影	原田 拳(作品) 本間伸彦(プロセス・糸見本)
スタイリング	絵内友美
作品デザイン	池上舞 岡まり子 岡本啓子 おのゆうこ(ucono) 鎌田惠美子 河合真弓
編み方解説	堤俊子 西田千尋 三島恵子 森美智子 矢野康子
トレース	小池百合穂 西田千尋 三島恵子 森美智子 矢野康子
プロセス協力	河合真弓
編み方校閲	西村容子
企画・編集	E&Gクリエイツ(薮 明子 浅岡紗緒里)

素材提供

この本の作品の糸はすべてオリムパス 25番刺しゅう糸・マルチカラーミックス糸、目のパートはハマナカ株式会社のパートを使用しています。刺しゅう糸、目のパートに関するお問い合わせは下記までお願いします。

[刺しゅう糸] オリムパス製絲株式会社

TEL 052-931-6679 ☎ 461-0018 愛知県名古屋市東区主税町4-92
<https://www.olympus-thread.com>

[目のパート] ハマナカ株式会社

TEL 075-463-5151(代) ☎ 616-8585 京都市右京区花園西ノ下町2番地の3
コーポレートサイト hamanaka.co.jp

参考文献

株式会社講談社(2019)『講談社の動く図鑑 MOVE mini 恐竜』 小林快次監修

◆印刷物のため、作品の色は現物と多少異なる場合があります。◆ Point Lessonでは、わかりやすいように色を替えてプロセス解説しています。◆ この本に関するお問い合わせは、E&Gクリエイツまでお願いします。TEL 0422-55-5460 受付 13:00~17:00(土日、祝日はお休みです)ご質問はメールでも受付します。eg@eandgcreates.com ◆ アップルミンツ(E&Gクリエイツ)HP:<http://eandgcreates.com> ◆ アップルミンツの公式SNSアカウントはこちら。ツイッター:@applemints_ インスタグラム:applemints_

applemints アップルミンツの本の講座のお知らせ

アップルミンツ発行の本の中から、おすすめの作品をピックアップして作品作りを楽しむ講座を開いております。講座に関するお申し込み等は、下記の(株)ヴォーグ学園までお願い致します。

(株)ヴォーグ学園 TEL: 03-5282-3045
〒 101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-3-12 水道橋ビル 7F
<https://www.voguegakuen.com>

かぎ針編み 刺しゅう糸で編む

ミニチュア恐竜図鑑

発行日	2021年6月28日
発行人	萩原喬司
発行	アップルミンツ(E&Gクリエイツ) 〒 180-0013 東京都武蔵野市西久保 1-1-9 T's Loft 4F TEL 0422-55-5460
発売	株式会社 日本ヴォーグ社 〒 164-8705 東京都中野区弥生町 5-6-11 TEL 03-3383-0628 (販売) 出版受注センター TEL 03-3383-0650 FAX 03-3383-0680
印刷	株式会社 東京印書館

©apple mints 2021
Printed in Japan
ISBN978-4-529-07067-6

定価はカバー表示してあります。乱丁、落丁本はお取り替えいたします。
この本に掲載された作品の、ご家庭で楽しむ以外の商用目的の複製を禁じます。
いかなる場合も店頭やネットショップ、バザーなどで販売することを禁じます。
この本の複製、転載(電子化を含む)および部分的にコピー、スキャンすることを禁じます。



ISBN978-4-529-07067-6

C5077 ¥1400E

JapMagzWorld

Japan's Biggest Magazines



9784529070676

定価 本体1,400円

※消費税が別に加算されます。

NV72050



1925077014004



More Books on Instagram : JapMagzWorld